

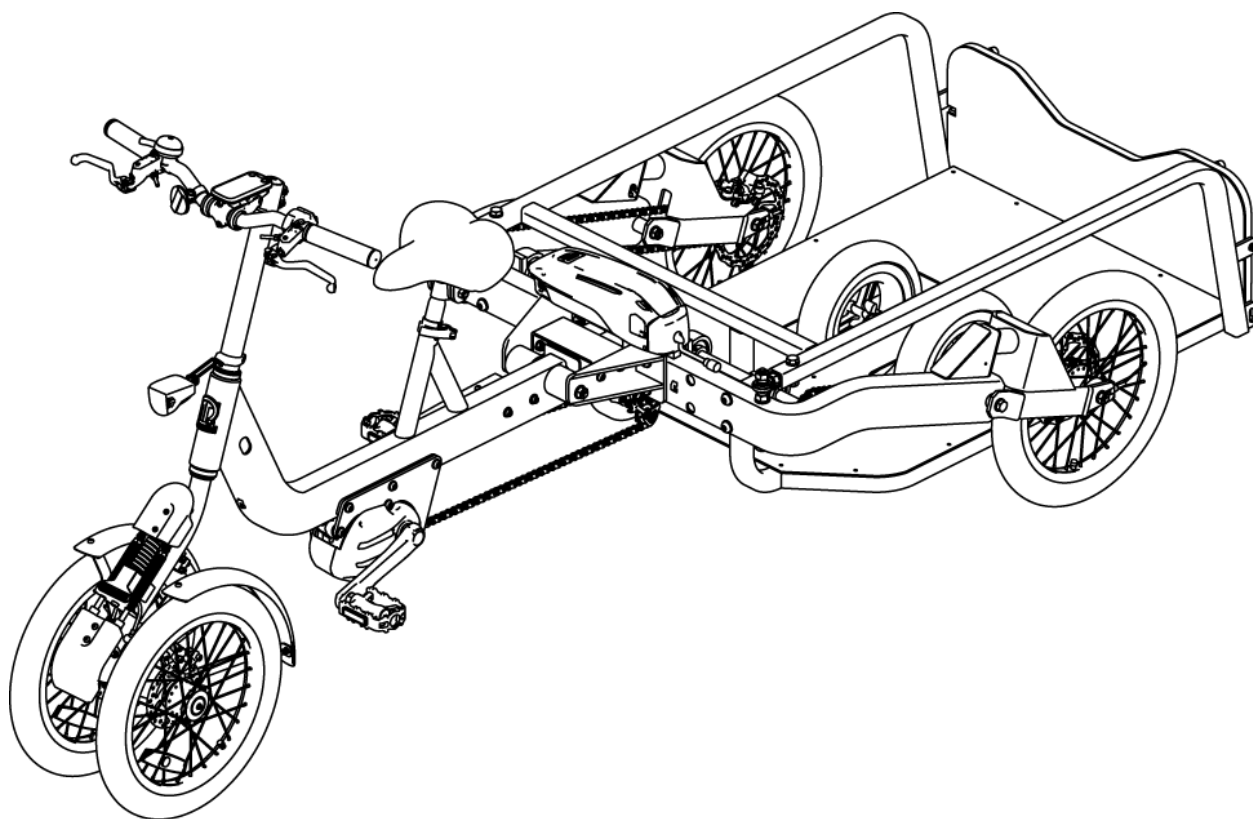
TOYODA TRIKE

サービスマニュアル

SYNCHRO CARGO

シンクロ カーゴ

型番 : SQ-40C/SQ-40CL SYNCHRO CARGO



目次

1. 安全についての表示マーク	3
2. 安全上の注意	3
取り外し／取り付け作業時の注意	3
バッテリーの取扱いについて	4
3. 点検	5
4. 配線図	9
5. 構成部品	10
6. サドル調整	11
サドルの位置調整	11
7. チェーン	12
チェーンの取り外し	12
チェーンの取り付け	12
チェーンの洗浄	13
8. フロントタイヤ ASSY	14
フロントタイヤ ASSY の取り外し	15
フロントタイヤ ASSY の取り付け	16
9. リアタイヤ ASSY	17
リアタイヤ ASSY の取り外し	18
リアタイヤ ASSY の取り付け	19
10. ハンドル ASSY	21
ハンドル ASSY の取り外し	22
ハンドル ASSY の取り付け	24
11. フロントフォーク ASSY	26
フロントフォーク ASSY の取り外し	28
フロントフォーク ASSY の取り付け	29
12. フロントブレーキ ASSY	31
フロントブレーキ ASSY の取り外し	33
フロントブレーキ ASSY の取り付け	34
フロントブレーキパッドの交換	35
フロントブレーキローターの交換	37

13. シンクロ ASSY	40
シンクロ ASSY の取り外し	42
シンクロ ASSY の取り付け	43
14. 電装品(バッテリー、スピードセンサー).....	45
電装品の取り外し.....	46
電装品の取り付け.....	49
15. ドライブユニット ASSY.....	52
ドライブユニット ASSY の取り外し	53
ドライブユニット ASSY の取り付け	55
16. リアスイングアーム ASSY	58
リアスイングアーム ASSY の取り外し	59
リアスイングアーム ASSY の取り付け	60
17. リアブレーキ ASSY	62
リアブレーキ ASSY の取り外し.....	64
リアブレーキ ASSY の取り付け.....	66
リアブレーキパッドの交換	68
リアブレーキローターの交換	70
18. リアフレーム ASSY	73
リアフレーム ASSY の取り外し.....	75
リアフレーム ASSY の取り付け.....	76
19. デファレンシャル ASSY.....	78
デファレンシャル ASSY の取り外し	79
デファレンシャル ASSY の取り付け	80
20. リアカーASSY	81
リアカーASSY の取り外し	82
リアカーASSY の取り付け	83
21. お問い合わせ先	87

1. 安全についての表示マーク

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

 危険	使用者が死亡するか重傷を負う切迫度合いの高いリスクを示します。
 警告	使用者が死亡するか重傷を負う可能性があるリスクを示します。
 注意	使用者が傷害を負うか物的損害が発生する可能性があるリスクを示します。

2. 安全上の注意

取り外し／取り付け作業時の注意

 警告	・ 本製品を改造しないでください。 本製品が正常に機能せず事故の原因となります。 ・ 作業は平坦で安定した場所で行ってください。 作業中に本製品が倒れて、事故の原因となります。 ・ このマニュアルの指示に従って、正しく作業してください。 事故の原因となります。 ・ 本製品をお客様に引き渡しする前に、部品が正しく取り付けられていることを確認してください。 正しく整備されていないと、事故の原因となります。 ・ 部品を交換するときは、規格部品以外は純正部品を使用してください。 事故の原因となります。 ・ 配線作業や組み付け作業の前に、必ずバッテリーを取り外してください。 感電の原因となります。
---	---

バッテリーの取扱いについて

 危険	・バッテリーをストーブなどの熱源のそばに放置しないでください。 破裂・発火の原因になります。 ・バッテリーに強い衝撃を与えないでください。 発熱・破裂・発火の原因になります。 ・バッテリーを水や海水につけないでください。 発熱・破裂・発火の原因になります。 ・バッテリー液が目に入ったときは、目をこすらずに水道水などのきれいな水で充分洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。 放置すると、失明に至るおそれがあります。
 警告	・湿気の多い場所や屋外で充電しないでください。 感電することがあります。 ・濡れた手で配線の端子を触らないでください。 感電することがあります。 配線の端子が濡れた場合には乾燥した後に接続してください。 ・目立ったキズや破損が見られるバッテリーは、絶対に使用しないでください。 破裂・発熱・故障の原因になります。 ・バッテリーの取り付け箇所が乾燥し汚れがないことを確認して取り付けてください。 水が溜まっていたり、泥が付着している状態で取り付けると故障の原因になります。
 注意	・バッテリーを本製品に取り付けた状態で充電するときは、充電ケーブルを引っ掛けないように注意してください。 本製品が転倒し、けがや部品損傷の原因となります。

3. 点検

本製品を末永く安心してご使用いただくため、定期的に点検をしてください。

車両本体

点検項目	点検内容	不具合がある場合の対処
車体フレームの形状	ひび、割れ、欠け、へこみ、曲がり、ひずみなどがないか	フレームの交換
フレームとフロントフォークの取り付け状態	スムーズに回転するか がたつきがないか	ヘッドセットの一式交換
フロントフォークの形状	ひび、割れ、欠け、へこみ、曲がり、ひずみなどがないか	フロントフォークの交換
フロント&リアスイングアームの形状	ひび、割れ、欠け、へこみ、曲がり、ひずみなどがないか	スイングアームの交換
ピボットベアリングの状態	スムーズに回転するか がたつきがないか	ベアリングの交換
シンクロチェーンの状態	摩耗、チェーンの割れ、欠け、ひずみなどがないか	シンクロチェーンの交換
	オイルが切れている	注油
シンクロロッドの形状	ひび、割れ、欠け、へこみ、曲がり、ひずみ、異音などがないか	シンクロロッドの交換
バンブラバーの状態	ひび、割れ、欠け、変形などがないか	バンブラバーの交換
シンクロスプリングの状態	ひび、割れ、欠け、へたりなどがないか	シンクロスプリングの交換
シンクロワイヤーの状態	ワイヤーの伸び、切れ、ほつれ、折れ、さびなどがないか	シンクロワイヤーの交換
	取り付け位置ずれ、緩みなどがないか	位置調整、ボルトの増し締め
センタースプロケットの状態	スムーズに回転するか	スプロケットの交換
	ひび、割れ、欠け、さびなどがないか	
	オイルが切れている	注油
ハンドルバーの取り付け状態	ひび、割れ、欠け、へこみ、曲がり、ひずみなどがないか	ハンドルの交換
	ステムへの固定、位置ずれ、がたつきなどがないか	位置調整、ボルトの増し締め
ステム	がたつき、ゆるみなどがないか	ボルトの増し締め
	ひび、割れなどがないか	ステムの交換
ヘッドセット	スムーズに回転するか	ヘッドセットの交換
	がたつきがないか	
	グリスが切れていないか	グリス注油
グリップの取り付け状態	緩み、位置ずれ、ひび、割れ、ちぎれなどがないか	グリップの交換

点検項目	点検内容	不具合がある場合の対処
油圧ブレーキシステムの状態	ブレーキが確実に効くか	ブレーキシステムの交換
	オイル漏れ、オイルの劣化、振動の有無、異音などがないか	
	エアの噛み込みがないか	エア抜き
ブレーキレバーの状態	ハンドルへの固定、緩みなどがないか	ボルトの増し締め
	曲がり、オイル漏れなどがないか	ブレーキシステムの交換
ディスクキャリパーの状態	スイングアームへの固定、緩み、がたつきなどがないか	ボルトの増し締め
	オイル漏れがないか	ブレーキシステムの交換
ブレーキホースの状態	折れ、破損、オイル漏れ、潰れがないか	ブレーキシステムの交換
ディスクローターの状態	変形、摩耗（厚み 1.5 mm 以下）、さびなどがないか	ディスクローターの交換
	油脂付着がないか	脱脂
ディスクブレーキパッドの状態	摩耗（パッド部の厚み 0.8 mm 以下）、さびなどがないか	ブレーキパッドの交換
	油脂付着がないか	脱脂
ベルの取り付け状態	鳴り具合の確認、変形、破損などがないか	ベルの交換
	ハンドルへの固定、緩みなどがないか	ボルトの増し締め
前照灯の取り付け状態と機能	接点不良がないか	前照灯の交換
	緩み、角度ずれなどがないか	位置調整、ボルトの増し締め
	破損がないか	前照灯の交換
前後のハブ、車軸の状態	スムーズに回転するか	タイヤ ASSY の交換
	がたつき、曲がりなどがないか	
	緩みなどがないか	ボルトの増し締め
フロント&リアホイール	スイングアームへの固定	ボルトの増し締め
	スムーズに回転するか	タイヤ ASSY の交換
	がたつきがないか	
フロントフェンダー	フロントスイングアームへの固定	ボルトの増し締め
	ひび、曲がり、変形、破損などがないか	フロントフェンダーの交換
リムの状態	変形がないか	ホイールの交換
	リム振れが縦、横ともに 1 mm 以内か	振れ調整
リムセンター	リムセンターが 1 mm 以内か	ホイールの調整
スポークの状態	変形、折れ、緩み、がたつきなどがないか	タイヤ ASSY の交換
	スポークテンションが 300 N 以上か	

点検項目	点検内容	不具合がある場合の対処
タイヤの状態	摩耗、亀裂、損傷、異物の刺さり、異物の噛み込み、変形などがないか	タイヤの交換
	空気圧の確認	空気圧の調整
ペダルとクランクの状態	スムーズに回転するか	ペダルとクランクの交換
	曲がり、亀裂などがないか	
	クランクアームへの固定	ペダルの増し締め
チェーンの状態	摩耗がないか	チェーンの交換
	チェーンテンション、張りの確認	チェーンの調整
	オイルが切れている	注油
スプロケットの状態	摩耗、変形、さび、亀裂、破損などがないか	スプロケットの交換
チェーンテンショナーの状態	チェーンの張力、摩耗、がたつき、曲がり、亀裂、破損などがないか	チェーンテンショナーの交換
	オイルが切れている	注油
変速グリップの状態 (オプション)	回転具合、破損などがないか	変速グリップの交換
	緩みなどがないか	ボルトの増し締め
変速ケーブルの状態 (オプション)	ワイヤーの切れ、ほつれ、折れ、さびなどがないか	変速ケーブルの交換
	ワイヤーの伸び、緩みなどがないか	ワイヤーの調整
変速機の状態 (オプション)	作動、回転具合、異音、破損、緩み、がたつきなどがないか	変速機の交換
	合いマークの確認	位置の調整
デファレンシャルおよびドライブシャフトの状態	スムーズに回転するか	デファレンシャルまたはドライブシャフトの交換
	異音、曲がり、さび、亀裂、破損などがないか	
チェーンケースの状態	割れ、曲がり、破損などがないか	チェーンケースの交換
	緩みなどがないか	ボルトの増し締め
リフレクターの状態	汚れ、破損、ひび、変形などがないか	リフレクターの交換
サドルの状態	シートポストへの固定、緩みなどがないか	ボルトの増し締め
	がたつき、破損、亀裂、曲がり、さびなどがないか	サドルの交換
スイング機構の状態	亀裂、破損、劣化、変形、曲がり、損傷、がたつきなどがないか	フロントフレーム、リアフレームの交換
	作動の確認	注油
	クッションの摩耗、へたりなどがないか	スイングクッションの交換

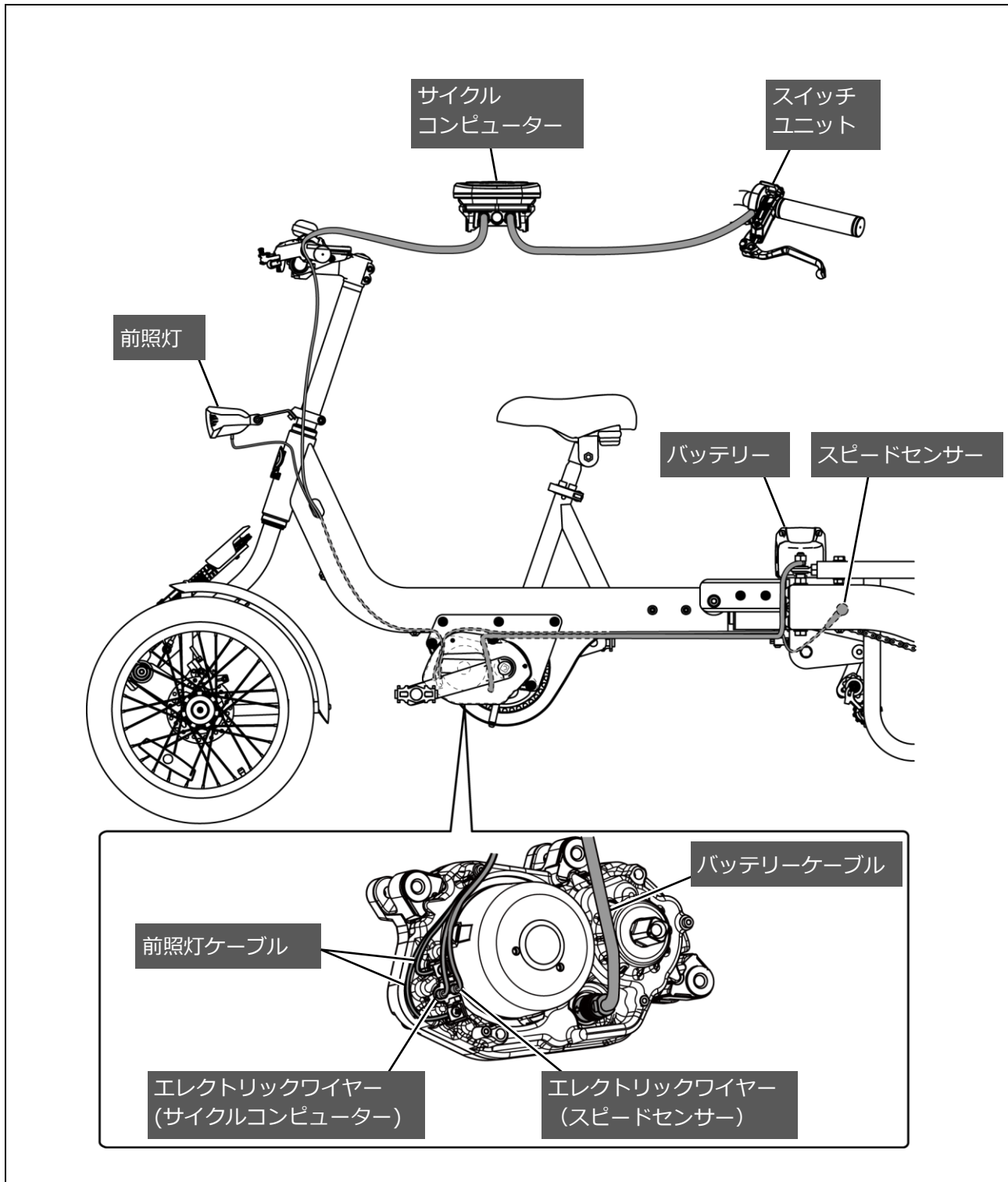
リアカー

点検項目	点検内容	不具合がある場合の対処
車輪の状態	スムーズに回転するか	車輪の交換
	がたつきがないか	
	摩耗、亀裂、損傷、異物の刺さり、異物の噛み込み、変形などがないか	
車軸の状態	がたつき、さびなどがないか	車軸の交換
	緩みなどがないか	ボルトの増し締め
リアカー連結部の状態	がたつき、変形、曲がり、作動、さびなどがないか	リアカー連結部の交換
	緩みなどがないか	ボルトの増し締め
リアカーストッパーの状態	作動、変形、亀裂、損傷、異音などがないか	リアカーストッパーの交換
	ゴム脚の有無	ゴム脚の交換
リフレクターの状態	破損、ひび、変形などがないか	リフレクターの交換
リアカーフレームの状態	ひび、割れ、欠け、へこみ、曲がり、ひずみなどがないか	リアカーフレームの交換

電動アシストユニット

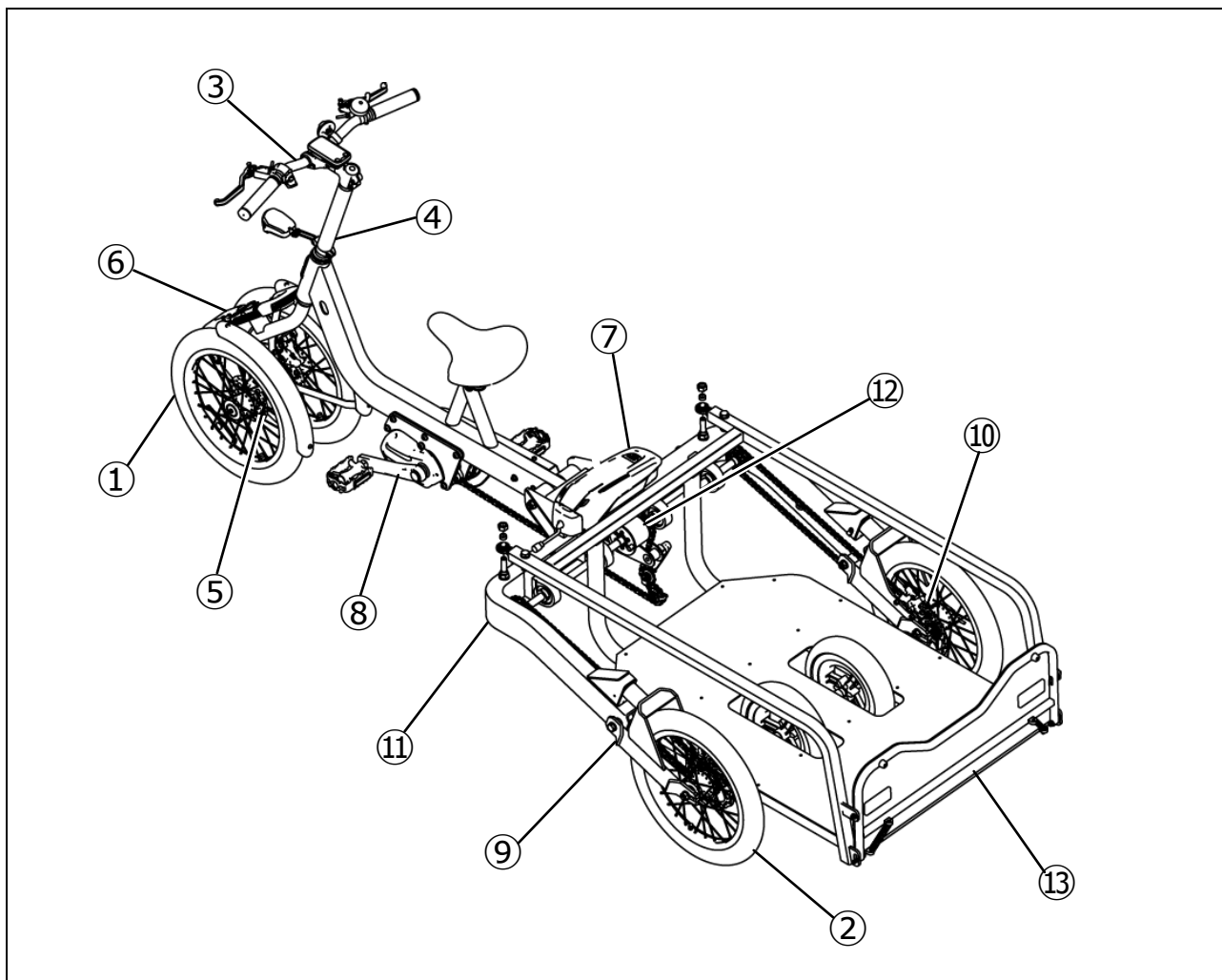
点検項目	点検内容	不具合がある場合の対処
モーターの固定状態	緩み、がたつきなどがないか	ボルトの増し締め
スイッチ類の状態	作動、損傷などがないか	スイッチ類の交換
	がたつき、緩みなどがないか	ボルトの増し締め
電気配線の状態	損傷、断裂などがないか	電気配線の交換
モーターの状態	作動、異音、グリス漏れなどがないか	モーターの交換
カバー類の状態	割れ、亀裂、損傷、汚れなどがないか	カバー類の交換
	がたつき、緩みなどがないか	ボルトの増し締め
充電器の状態	ケーブルの損傷、断裂、作動、損傷などがないか	充電器の交換
バッテリー残量ランプの表示	バッテリー残量ランプの点灯、サイクルコンピューターの表示の確認	バッテリーまたはサイクルコンピューターの交換
バッテリーの取り付け状態	ロック作動、鍵損傷、鍵穴の状態、がたつきなどがないか	バッテリーマウントの交換
バッテリーの状態	バッテリーの消耗具合の確認	バッテリーの交換
	バッテリーの損傷、液漏れなどがないか	

4. 配線図



5. 構成部品

車両の構成部品を以下に示します。



①	フロントタイヤASSY	⑧	ドライブユニットASSY
②	リアタイヤASSY	⑨	リアスイングアームASSY
③	ハンドルASSY	⑩	リアブレーキASSY
④	フロントフォークASSY	⑪	リアフレームASSY
⑤	フロントブレーキASSY	⑫	デファレンシャルASSY
⑥	シンク口ASSY	⑬	リアカーASSY
⑦	電装品 (バッテリー、スピードセンサー)	—	—

6. サドル調整



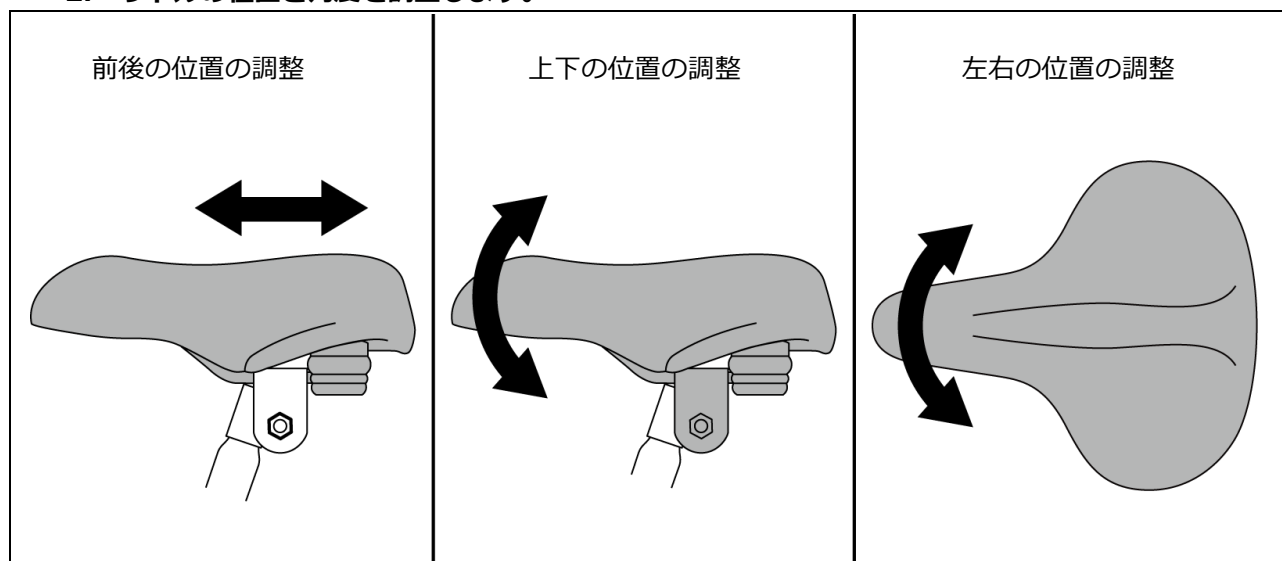
警告

- ・ サドルの調整後は、シートポストやサドルが既定のトルクで確実に固定されているか確認ください。

確実に固定されていないと、事故やけがの原因になるおそれがあります。

サドルの位置調整

1. サドルクランプのナットをゆるめます。
2. サドルの位置と角度を調整します。



3. サドルクランプのナットを、締め付けトルク : 40 N・m で固定します。

7.チェーン



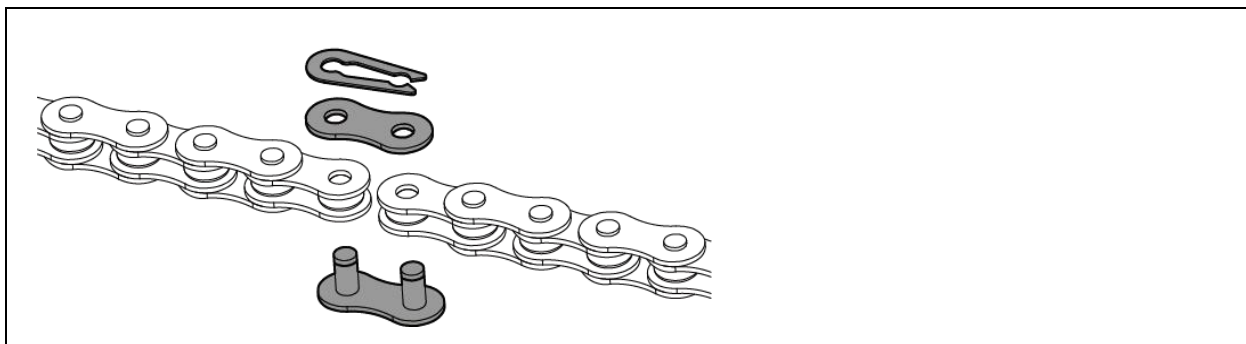
警告

- ・ チェーンやチェーンリンクに損傷、チェーン飛びなどの異常がないか点検してください。異常があったときは販売店または代理店にご相談ください。
チェーンの破断や、チェーンリンクが外れて転倒するおそれがあります。
- ・ チェーンを新品に交換するときは、チェーンリンクも新品と交換してください。
チェーンリンクが破損して転倒するおそれがあります。
- ・ 洗浄するときは、アルカリ性または酸性の洗浄液は使用しないでください。
チェーンやチェーンリンクが破損し、重傷を負うおそれがあります。

チェーンの取り外し

4. 工具を使用して、チェーンリンクのクリップを取り外します。
5. アウタープレートを取り外します。
6. チェーンリンクを取り外します。
7. チェーンを取り外します。

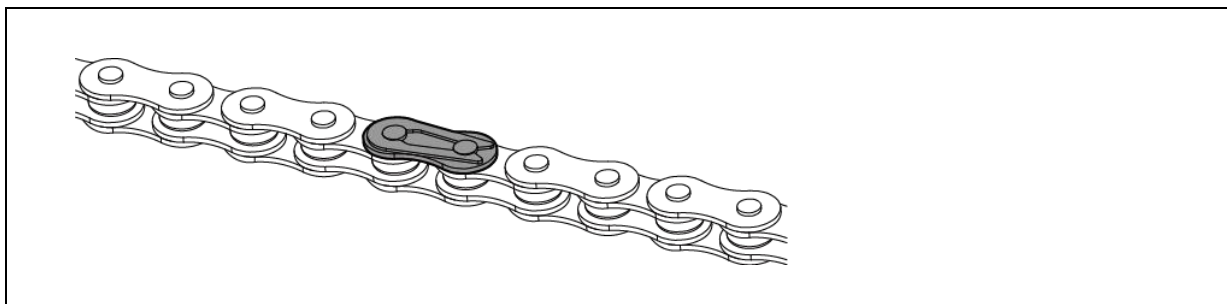
チェーンやチェーンリンクが汚れているときは、中性洗剤で洗浄してください。



チェーンの取り付け

1. チェーンをセットして、チェーンリンクを取り付けます。
2. アウタープレートを取り付けます。
3. 工具を使用してチェーンリンクに、クリップを取り付けます。

メインチェーンとリアチェーンに取り付けるチェーンリンクのクリップは、切欠き部がチェーンの逆回転方向に向くように取り付けてください。



チェーンの洗浄



警告

- ・ 錆び落としなどのアルカリ性、または酸性の洗浄液は使用しないでください。
チェーンおよびチェーンリンクが破損し、重傷を負うおそれがあります。
- ・ チェーンおよびチェーンリンクに損傷、チェーン飛びなどの異常がないか点検してください。異常があったときは販売店または代理店にご相談ください。
チェーンの破断や、チェーンリンクが外れて転倒するおそれがあります。
- ・ チェーンを新品に交換するときは、チェーンリンクも新品と交換してください。
チェーンリンクが破損して転倒するおそれがあります。

1. チェーンおよびチェーンリンクが汚れているときは、中性洗剤で洗浄してください。

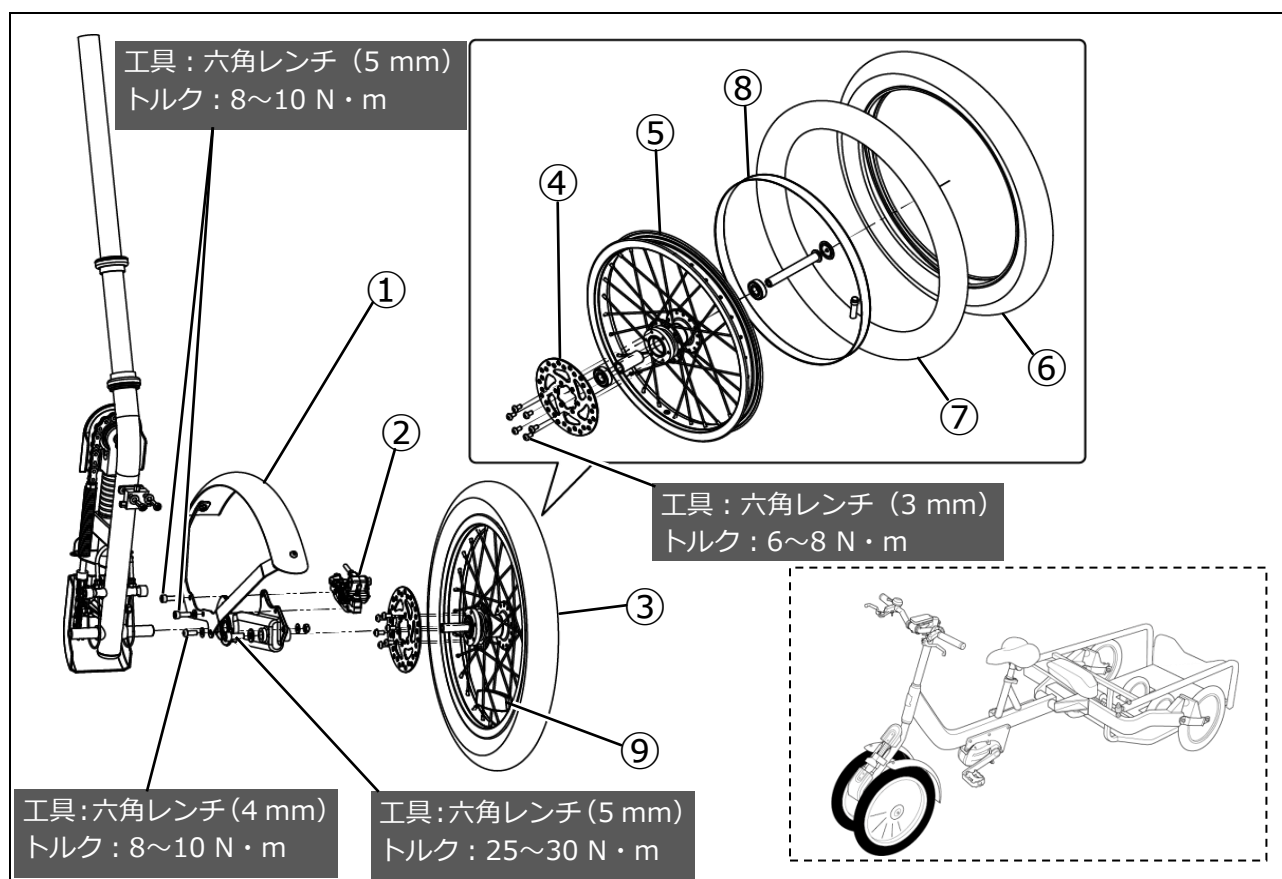
8. フロントタイヤ ASSY

 警告	- 作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。 感電のおそれがあります。 - 本作業の前に、フロントフォーク ASSY をジャッキなどで支えてください。 作業中に本製品が転倒し、事故の原因になります。
 注意	ブレーキキャリパーを取り外した後、ブレーキレバーを操作しないでください。 ブレーキが戻らなくなります。

必要工具

本作業に必要な工具は以下のとおりです。

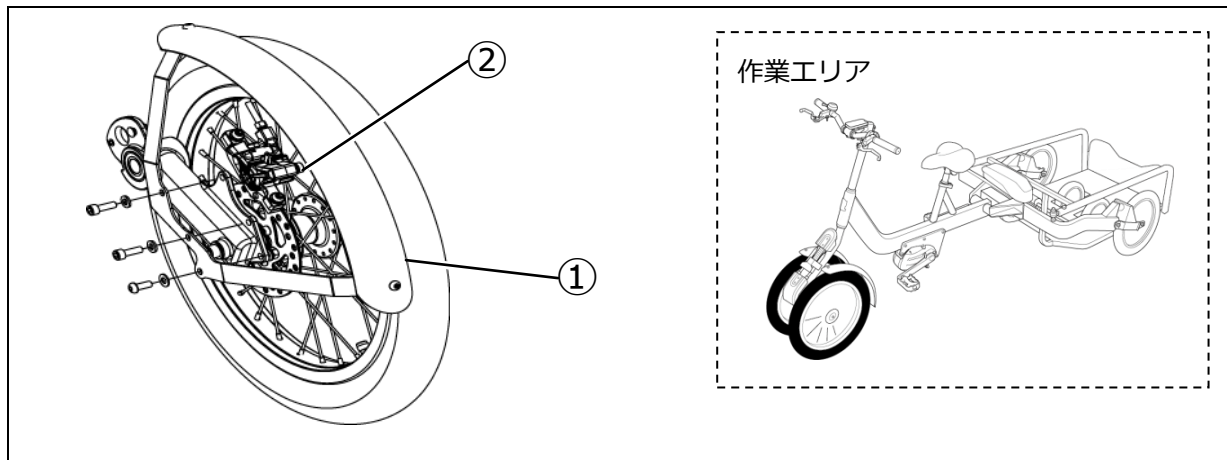
六角レンチ (3 mm)	六角レンチ (5 mm)
六角レンチ (4 mm)	六角レンチ (6 mm)



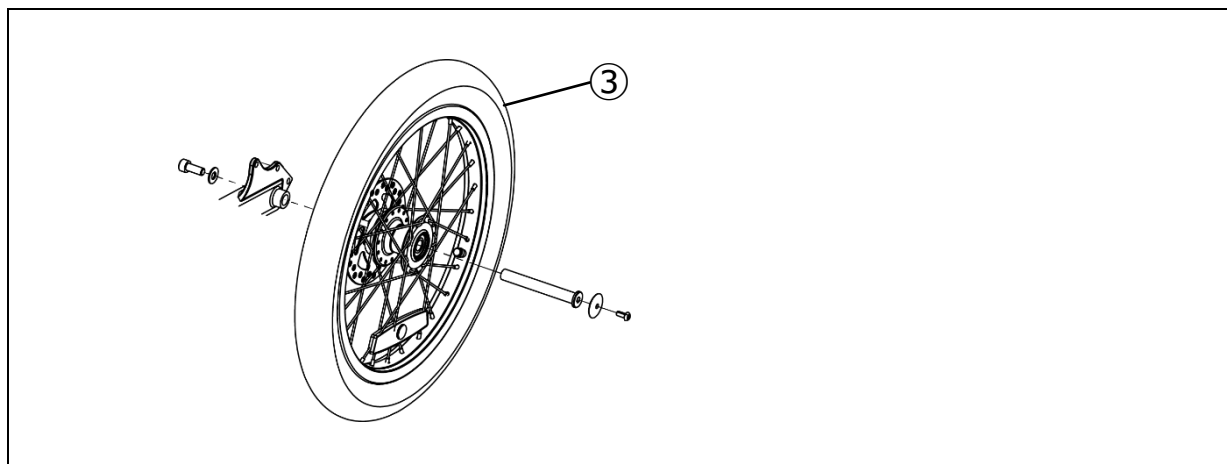
①	フロントフェンダー	⑥	タイヤ
②	フロントブレーキキャリパー	⑦	チューブ
③	フロントタイヤASSY	⑧	リムテープ
④	フロントブレーキローター	⑨	ホイールリフレクター
⑤	フロントリムASSY	-	-

フロントタイヤASSYの取り外し

1. 下図のように、フロントフェンダー①とフロントブレーキキャリパー②を取り外します。



2. フロントスイングアームから、フロントタイヤ ASSY③を取り外します。



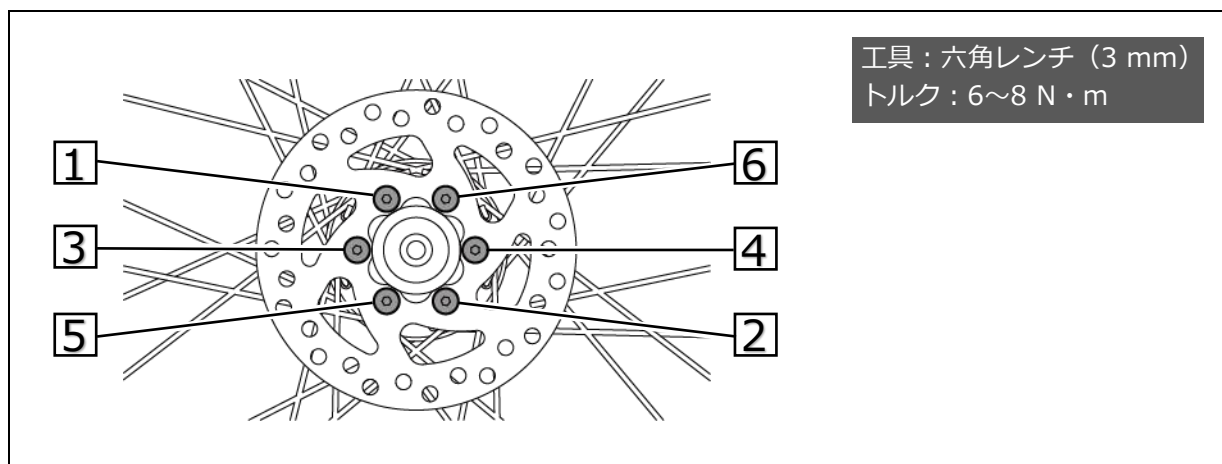
3. フロントタイヤ ASSY③から、フロントブレーキローター④を取り外します。
4. フロントリム ASSY⑤から、タイヤ⑥、チューブ⑦、リムテープ⑧を取り外します。
5. ホイールリフレクター⑨を取り外します。

フロントタイヤASSYの取り付け

1. ホイールリフレクター⑨を取り付けます。
2. フロントリム ASSY⑤に、リムテープ⑧、チューブ⑦、タイヤ⑥を取り付けます。
3. フロントタイヤ ASSY③に、フロントブレーキローター④を取り付けます。

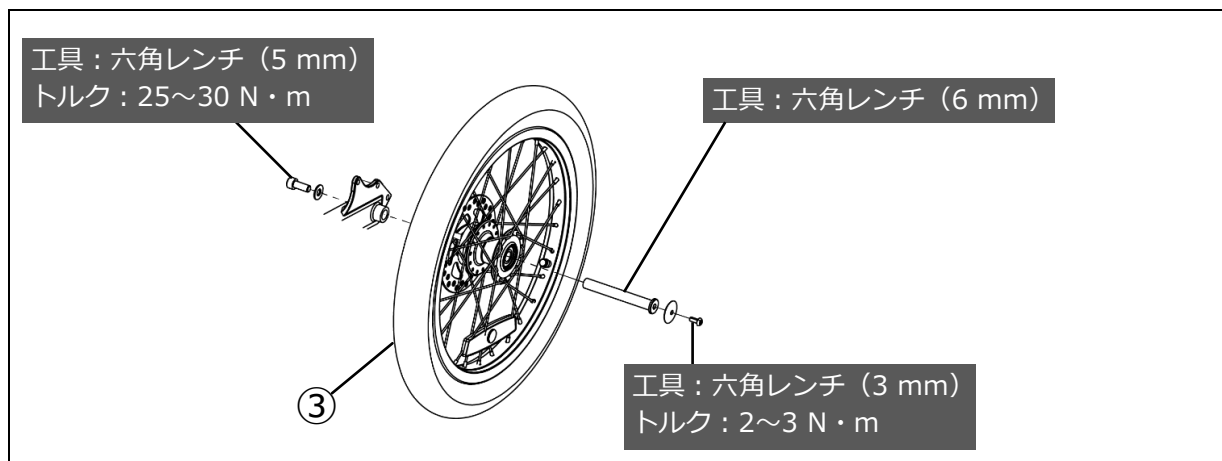
下図に示す順番で、ブレーキローター取り付けボルトを締め付けます。

ボルトを再使用する場合は、ボルトを清掃し、ねじロック剤を塗布して取り付けます。



4. フロントスイングアームに、フロントタイヤ ASSY③を取り付けます。

六角レンチは、フロントタイヤ ASSY の車軸側（6 mm）と内側（5 mm）で異なります。



5. フロントブレーキキャリパー②とフロントフェンダー①を取り付けます。

9. リアタイヤ ASSY



警告

- ・ 作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。
感電のおそれがあります。
- ・ 本作業の前に、リアフレームをジャッキなどで支えてください。
作業中に本製品が転倒し、事故の原因になります。



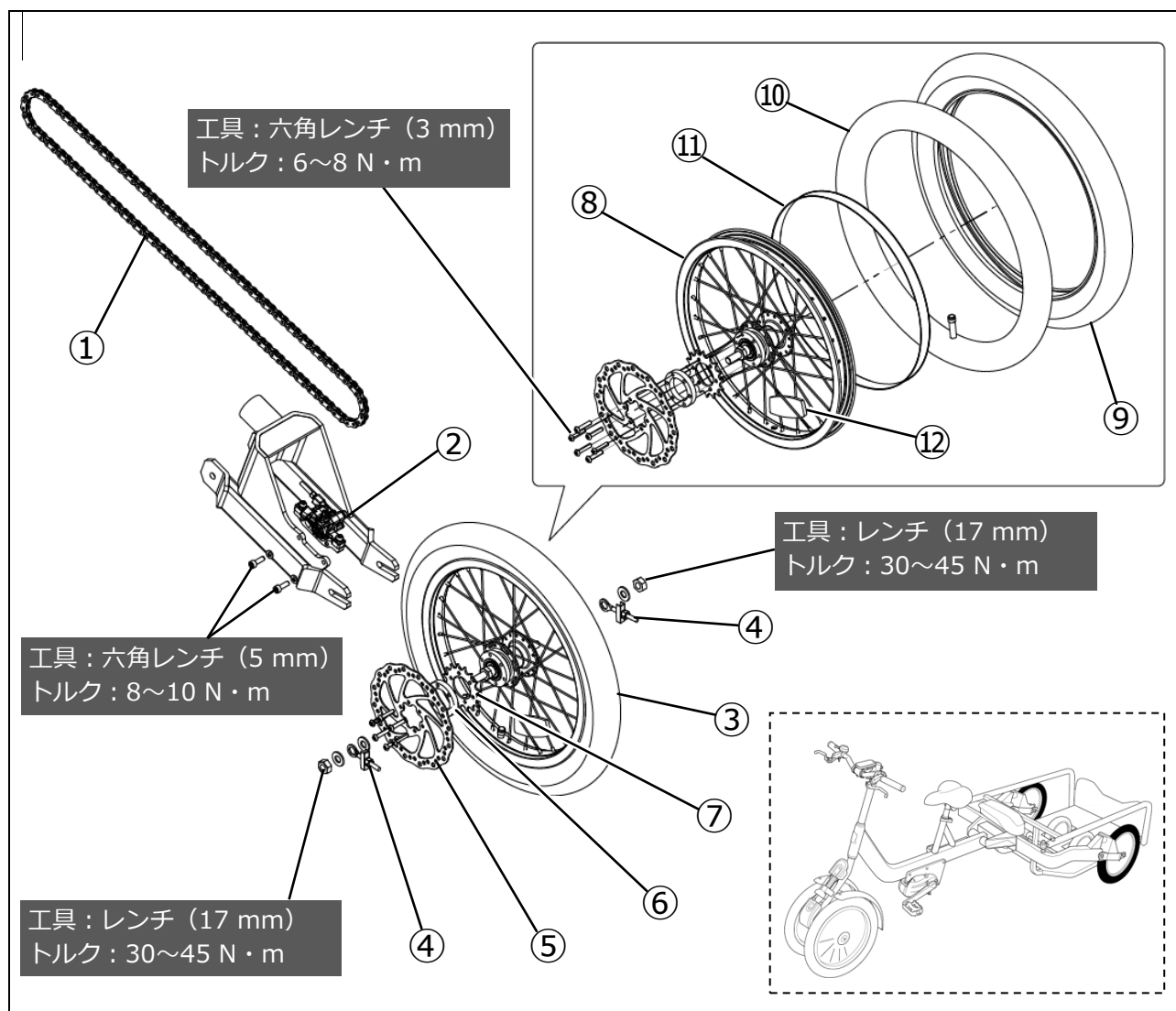
注意

- ・ ブレーキキャリパーを取り外した後、ブレーキレバーを操作しないでください。
ブレーキが戻らなくなります。

必要工具

本作業に必要な工具は以下のとおりです。

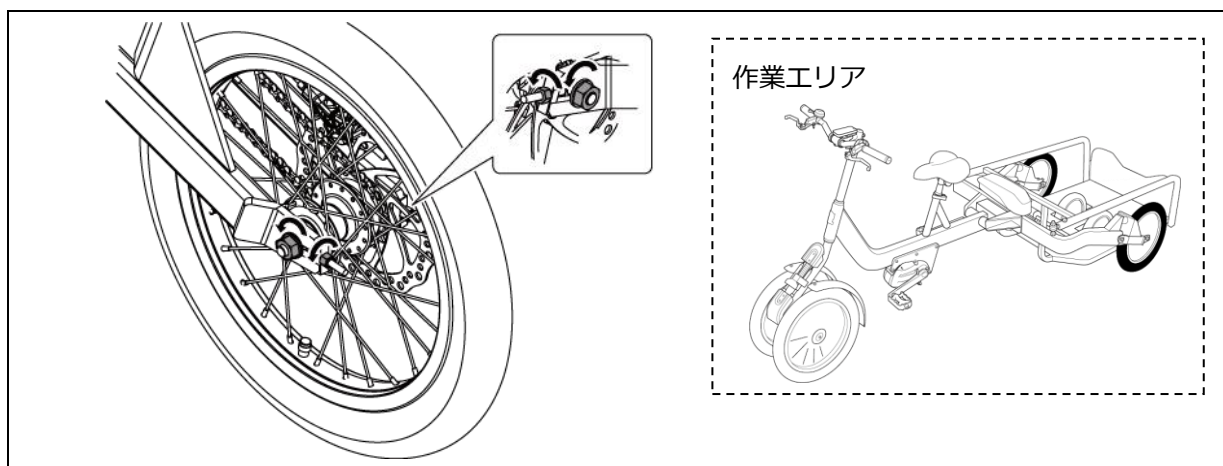
六角レンチ (3 mm)	レンチ (17 mm)
六角レンチ (5 mm)	チェーンブライヤー



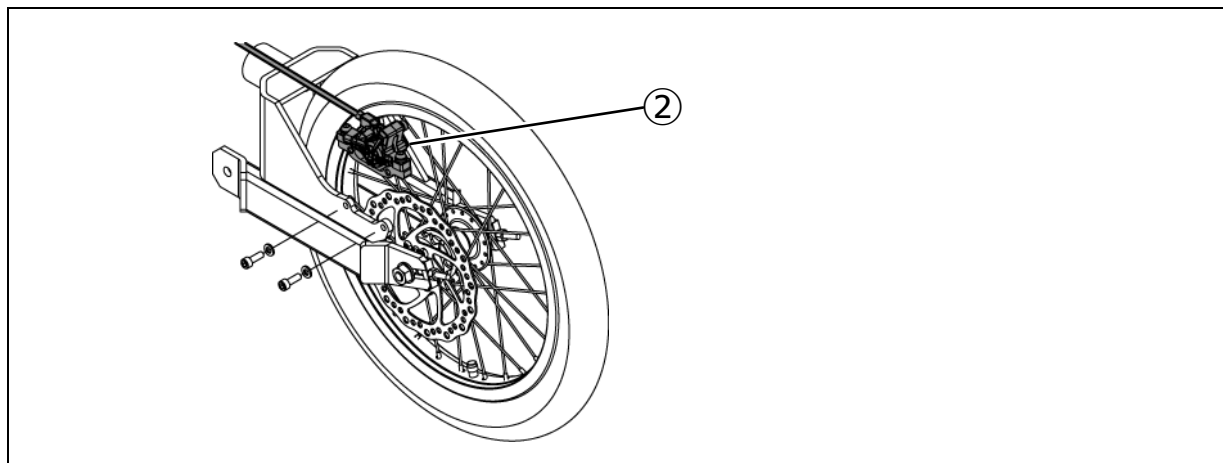
①	リアチェーン	⑦	リアスプロケット
②	リアブレーキキャリパー	⑧	リアリムASSY
③	リアタイヤASSY	⑨	タイヤ
④	チェーン引き	⑩	チューブ
⑤	リアブレーキローター	⑪	リムテープ
⑥	スペーサー	⑫	ホイールリフレクター

リアタイヤASSYの取り外し

1. 下図のように、チェーンの張りを緩めます。(左右)



2. チェーンリンクを外し、リアチェーン①を取り外します。(☞参照 7.チェーン)
 3. リアブレーキキャリパー②を取り外します。



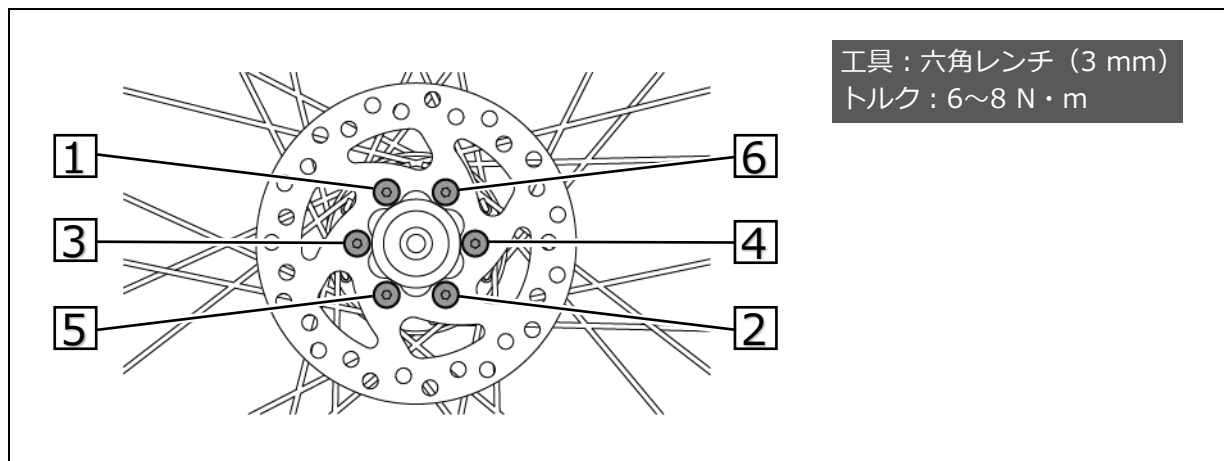
4. リアスイングアーム ASSY から、リアタイヤ ASSY③を取り外します。
 5. リアタイヤ ASSY③から、チェーン引き④、リアブレーキローター⑤、スペーサー⑥、リアスプロケット⑦を取り外します。
 6. リアリム ASSY⑧から、タイヤ⑨、チューブ⑩、リムテープ⑪を取り外します。
 7. ホイールリフレクター⑫を取り外します。

リアタイヤASSYの取り付け

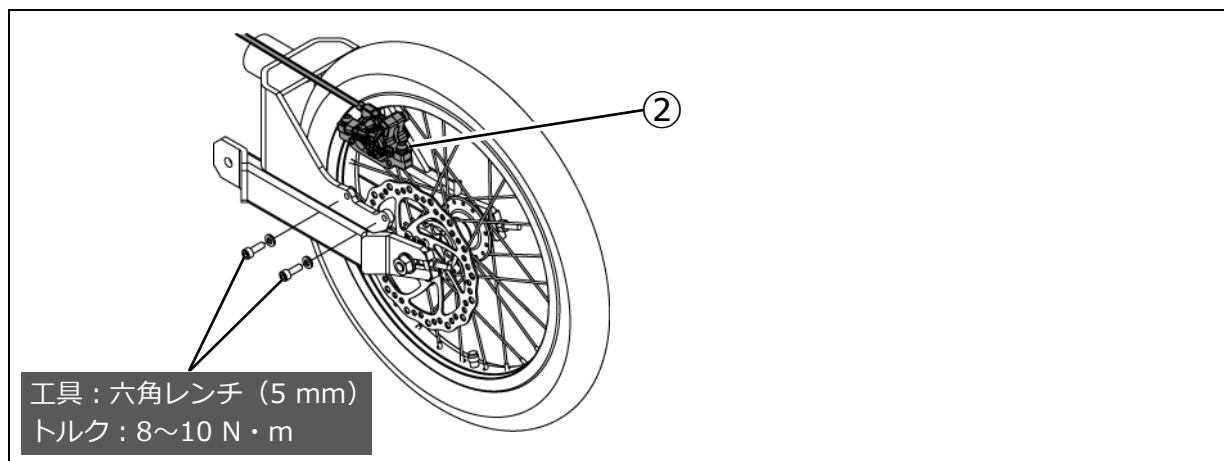
1. ホイールリフレクター⑫を取り付けます。
2. リアリム ASSY⑧に、リムテープ⑪、チューブ⑩、タイヤ⑨を取り付けます。
3. リアタイヤ ASSY②に、リアスプロケット⑦、スペーサー⑥、リアブレーキローター⑤を取り付けます。

下図に示す順番で、ブレーキローター取り付けボルトを締め付けます。

ボルトを再使用する場合は、ボルトを清掃し、ねじロック剤を塗布して取り付けます。

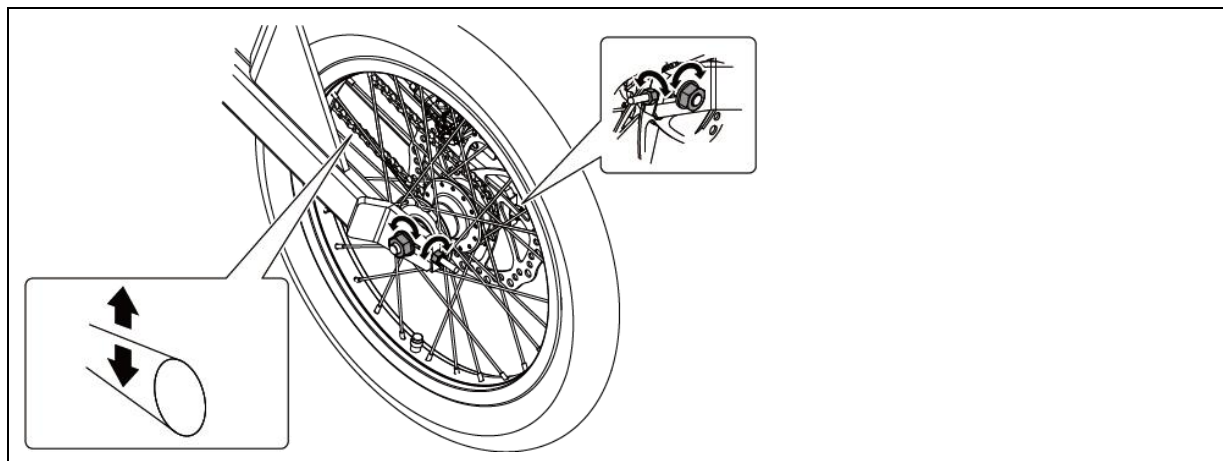


4. チェーン引き④を取り付けます。
5. リアスイングアーム ASSY に、リアタイヤ ASSY③を仮締めします。
6. リアブレーキキャリパー②を取り付けます。



7. リアチェーン①を取り付け、チェーンリンクで繋ぎます。( 参照 7.チェーン)

8. 下図のように、車軸間の中央付近の位置で、チェーンに約 10 N の力で上下に引っ張ります。
チェーンの張りが 15 mm 以上になるように調整します。



9. リアタイヤ ASSY③を本締めします。

10.ハンドル ASSY



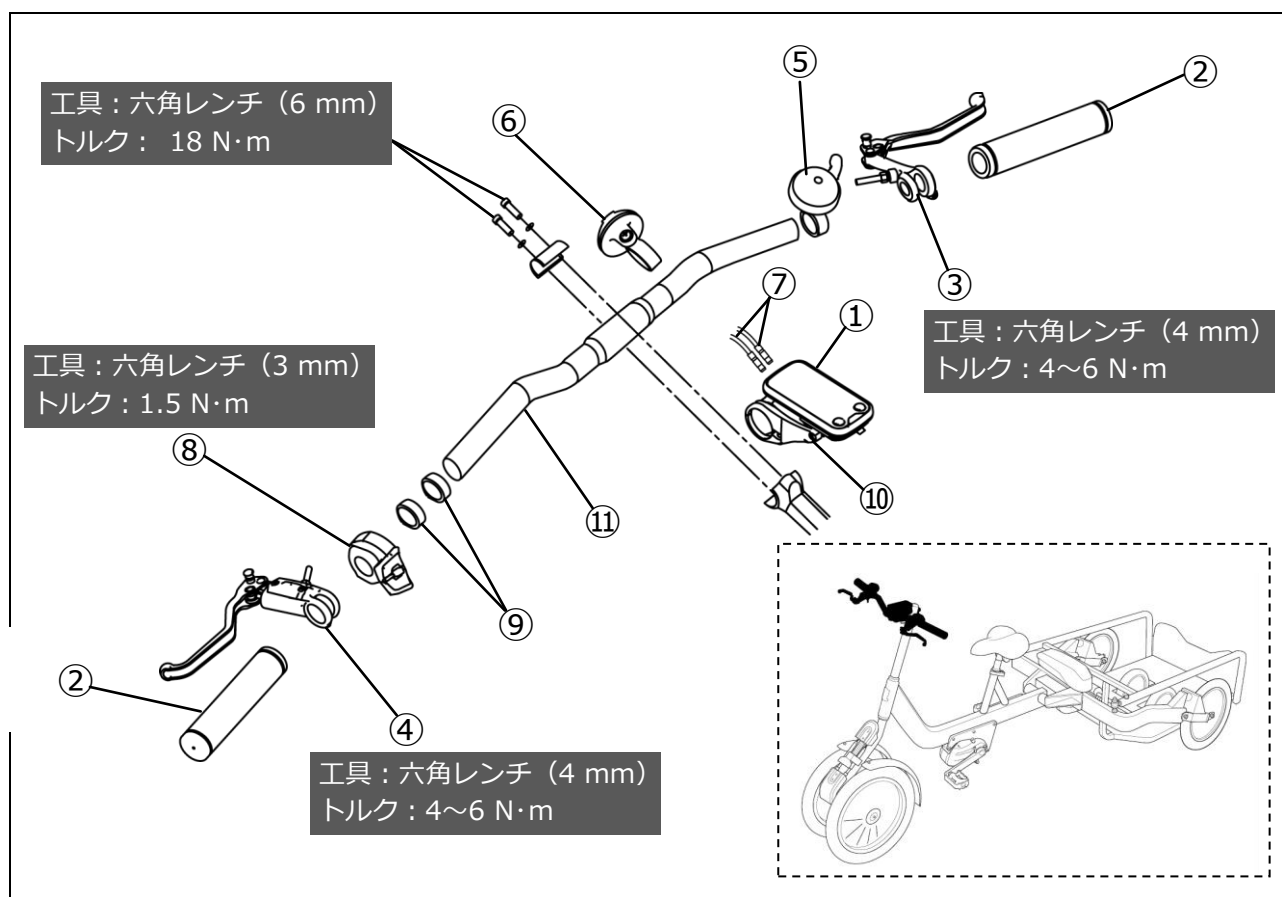
警告

・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。
感電のおそれがあります。

必要工具

本作業に必要な工具は以下のとおりです。

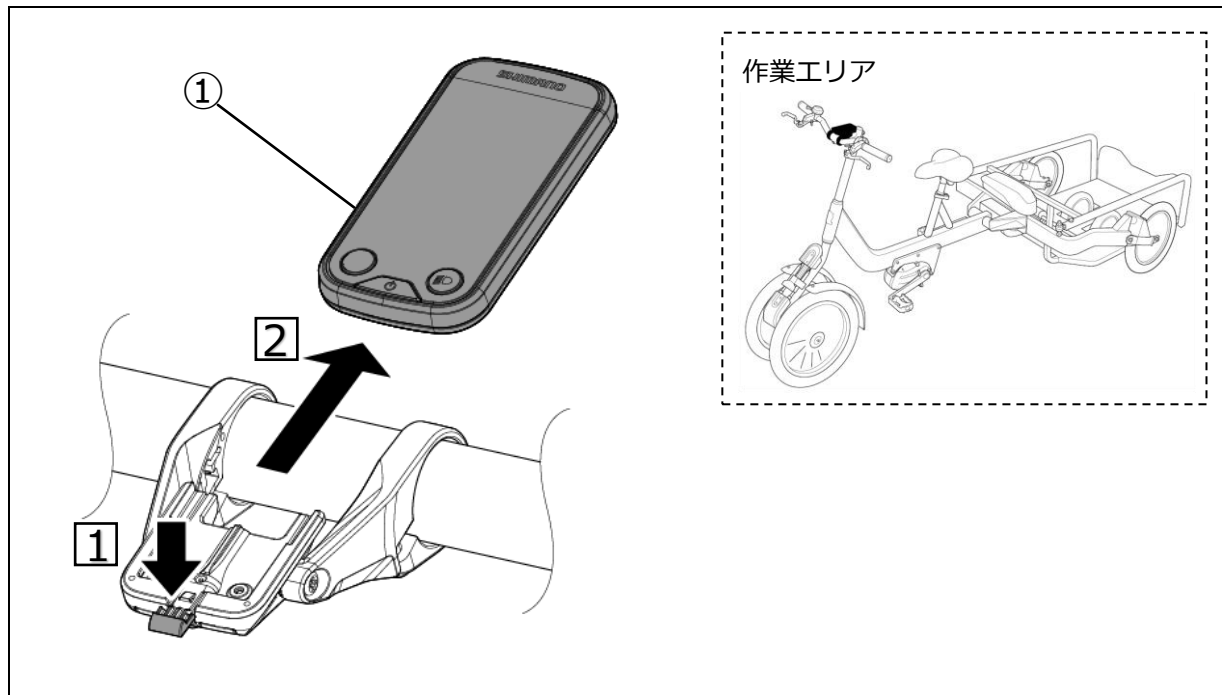
六角レンチ (3 mm)	プラスドライバー
六角レンチ (4 mm)	専用工具(エレクトリックワイヤー)
六角レンチ (6 mm)	—



①	サイクルコンピューター	⑦	エレクトリックワイヤー
②	グリップ	⑧	スイッチユニット
③	フロントブレーキレバー	⑨	ケーブルクリップ (スイッチユニット付属)
④	リアブレーキレバー	⑩	サイクルコンピューターステー
⑤	ベル	⑪	ハンドル
⑥	フロントリフレクターセット	—	—

ハンドルASSYの取り外し

1. 下図に示す手順で、サイクルコンピューター①を取り外します。

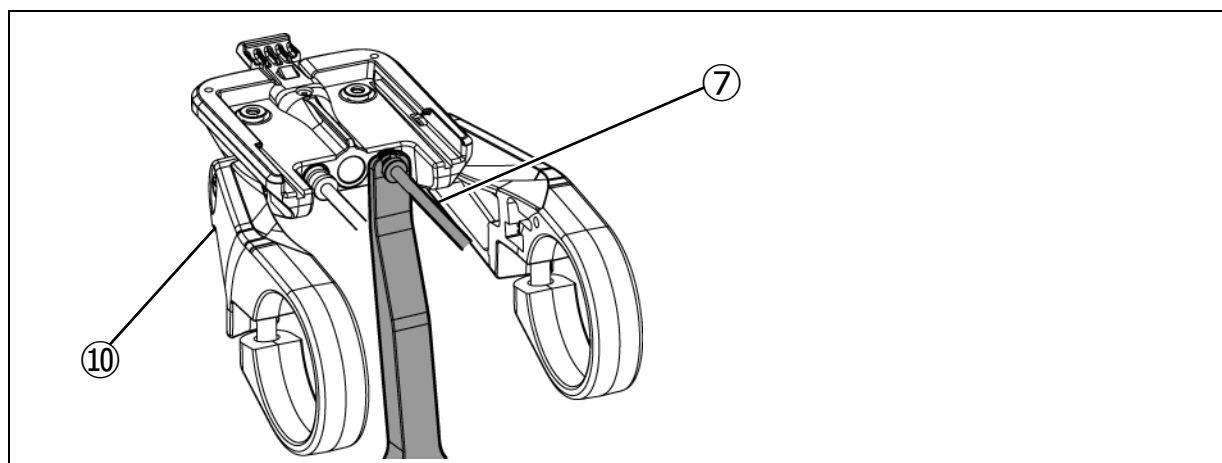


2. グリップ②を取り外します。

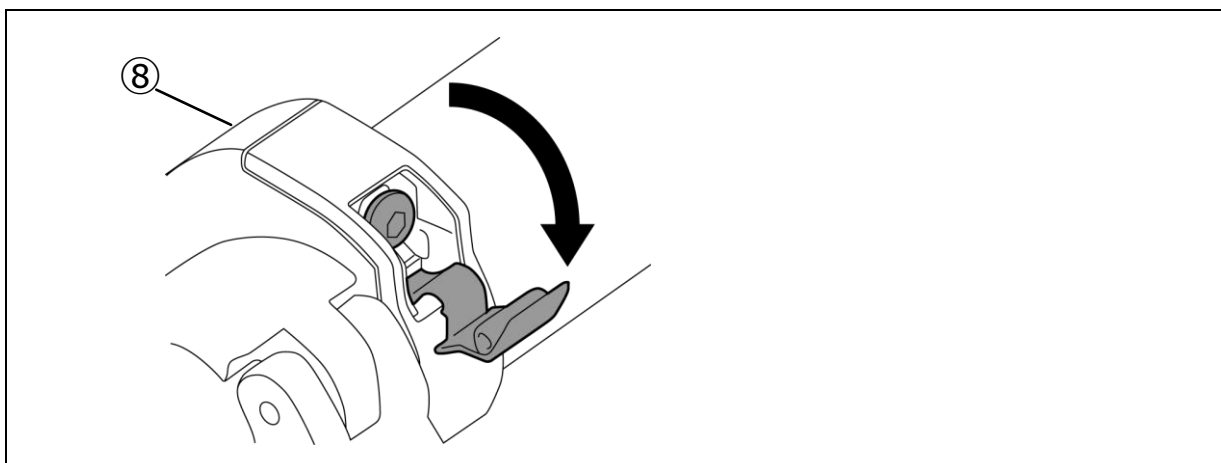
グリップが取り外しにくいときは、エアーなどを吹き込んで取り外してください。

3. フロントブレーキレバー③、リアブレーキレバー④を取り外します。
4. ベル⑤を取り外します。
5. フロントリフレクターセット⑥を取り外します。
6. サイクルコンピュターステー⑩から、エレクトリックワイヤー⑦（2本）を取り外します。

付属の専用工具を使用してください。

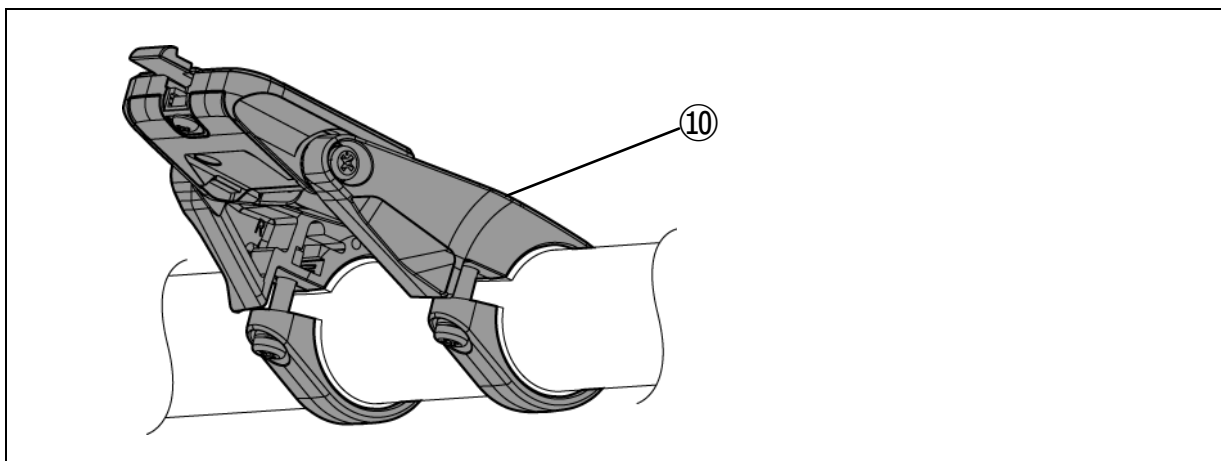


7. 下図のように、スイッチユニット⑧のカバーを開けて六角ボルトを緩めます。



8. スwitchユニット⑧、ケーブルクリップ⑨の順に取り外します。

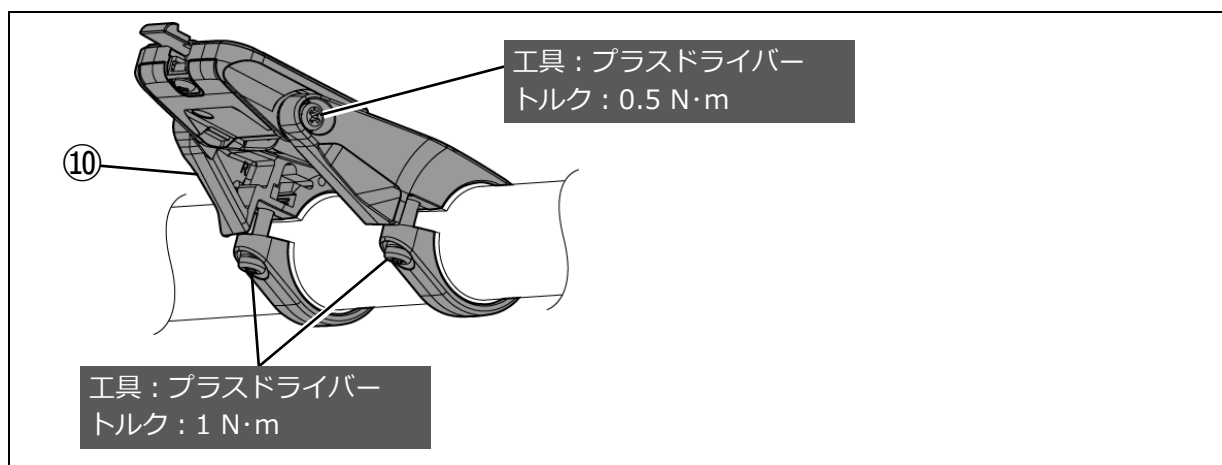
9. 下図のように、サイクルコンピューターステー⑩とアダプターを取り外します。



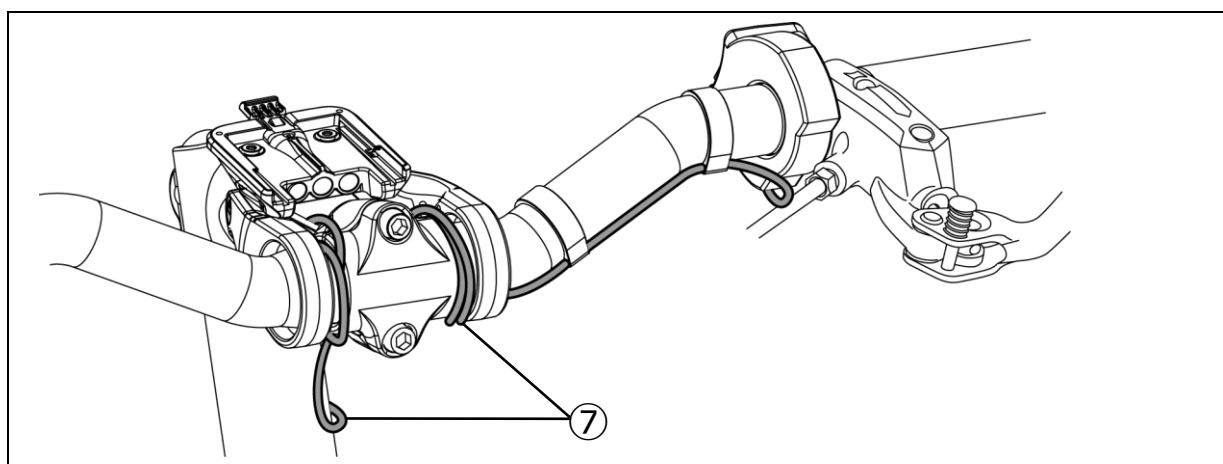
10. ハンドル⑪の六角ボルト（2本）を外し、ステムからハンドル⑪を取り外します。

ハンドルASSYの取り付け

1. 下図のように、アダプターとサイクルコンピューターステー⑩を取り付けます。

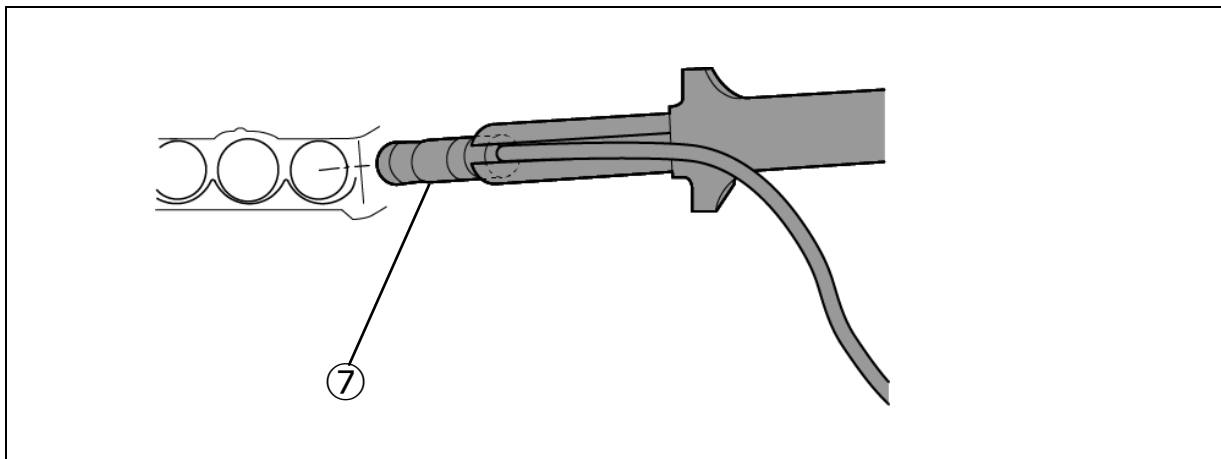


2. 六角ボルト（2本）で、ステムにハンドル⑪を取り付けます。
3. スイッチユニット⑧のエレクトリックワイヤー⑦にケーブルクリップ⑨を仮組みします。
4. ハンドル⑪にケーブルクリップ⑨、スイッチユニット⑧の順に挿し込みます。
5. 下図のように、余分なエレクトリックワイヤー⑦（2本）をハンドル⑪に巻き付けます。

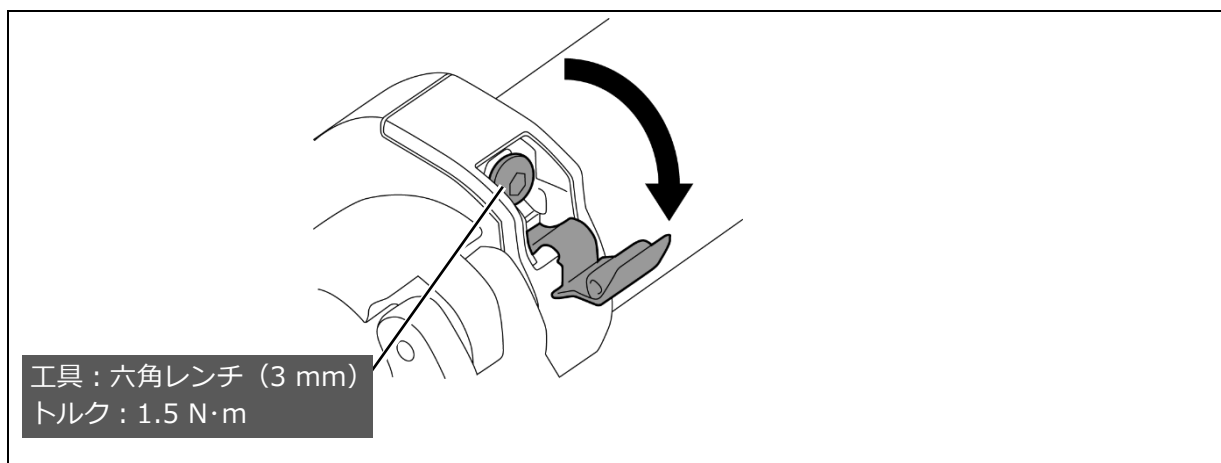


6. 下図のように、サイクルコンピューターステーにエレクトリックワイヤー⑦（2本）を取り付けます。

付属の専用工具を使用してください。



7. 下図のように、スイッチユニット⑧のカバーを開けて六角ボルトを締め付けます。



8. フロントリフレクターセット⑥を取り付けます。
9. ヘル⑤を取り付けます。
10. リアブレーキレバー④とフロントブレーキレバー③を取り付けます。
11. グリップ②を取り付けます。
12. サイクルコンピューター①を取り付けます。

11.フロントフォーク ASSY

 警告	・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。 感電のおそれがあります。 ・本作業の前に、フロントフレームをジャッキなどで支えてください。 作業中に本製品が転倒し、事故の原因になります。
 注意	・本作業の前に、前照灯を取り外してください。 断線のおそれがあります。

必要工具

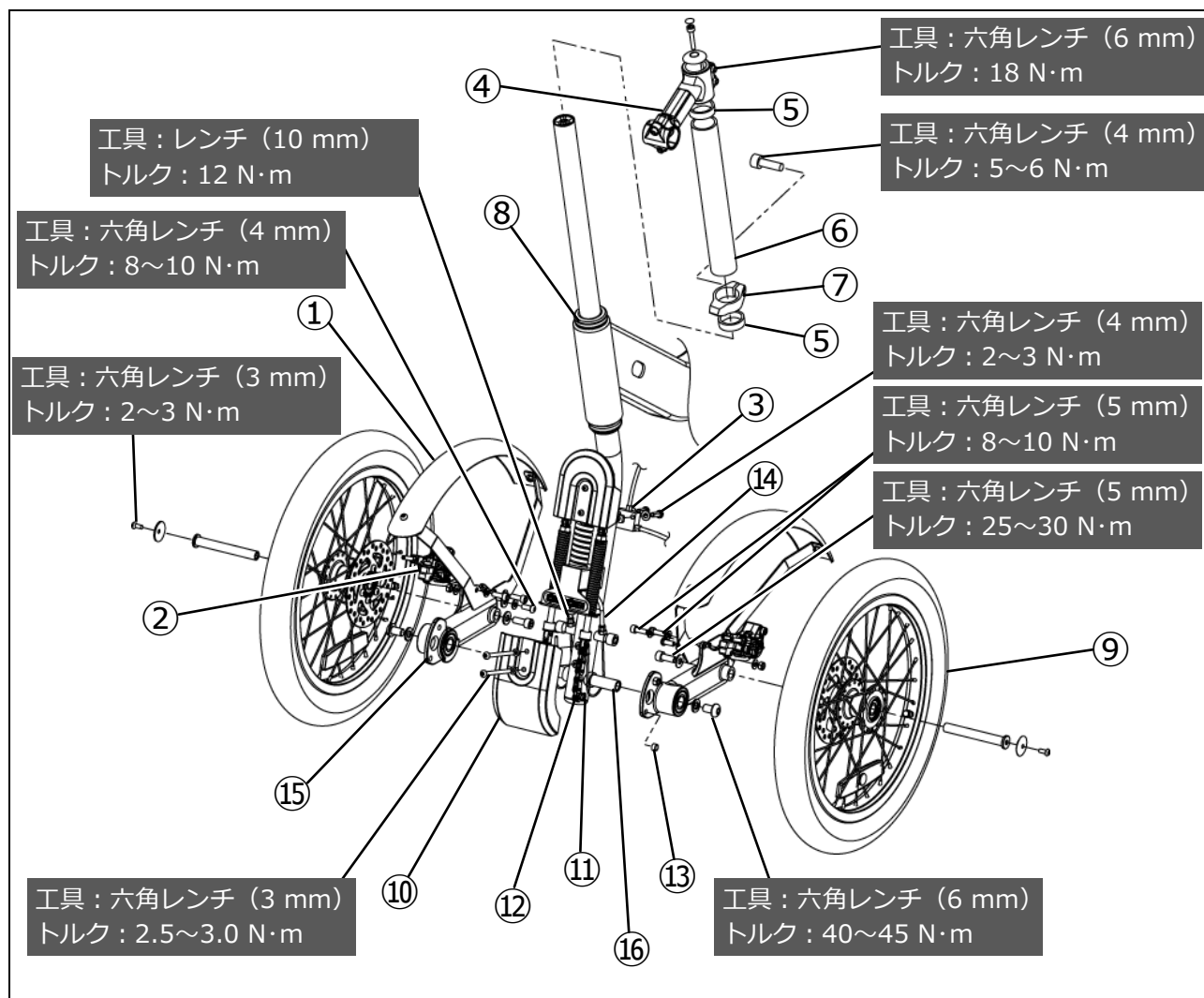
本作業に必要な工具は以下のとおりです。

六角レンチ (3 mm)	六角レンチ (6 mm)
六角レンチ (4 mm)	レンチ (10 mm)
六角レンチ (5 mm)	チェーンブライヤー

油脂類

本作業に必要な油脂類は以下のとおりです。

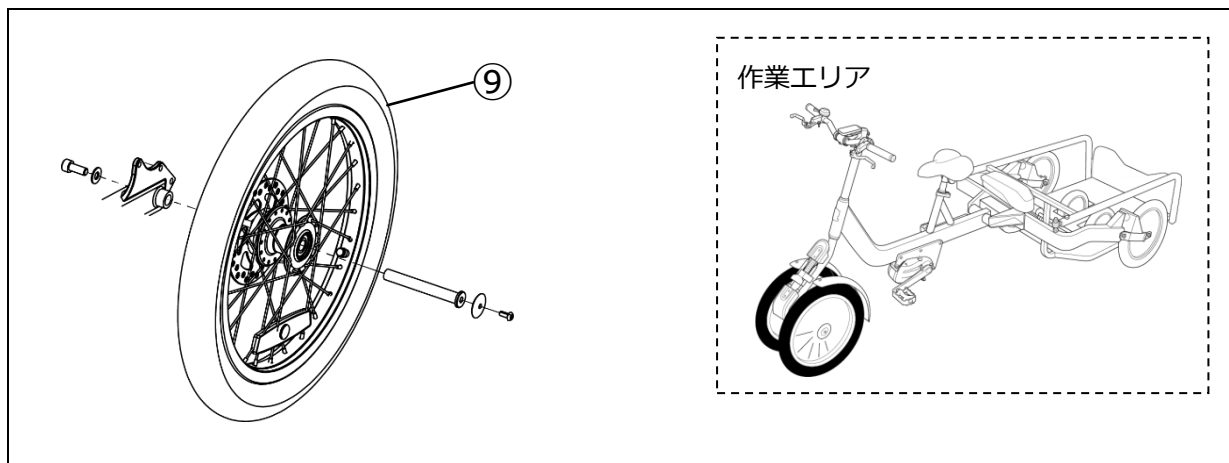
リチウムグリス	—
---------	---



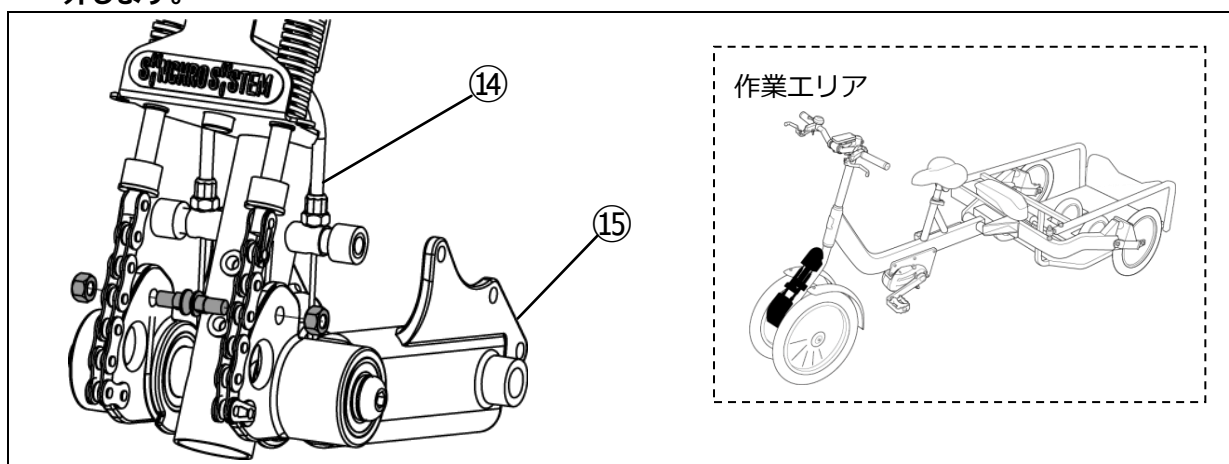
①	フロントフェンダー	⑨	フロントタイヤASSY
②	フロントブレーキキャリパー	⑩	シンクロアンダーカバー
③	フロントブレーキ分配器	⑪	チェーンリンク
④	ステム	⑫	シンクロチェーン
⑤	コラムスパーサー	⑬	チェーンブッシュ
⑥	ヘッドスパーサー	⑭	シンクロケーブル
⑦	ライトブラケット	⑮	フロントスイングアーム
⑧	ヘッドセット	⑯	フロントピボット軸

フロントフォークASSYの取り外し

1. フロントフェンダー①とフロントブレーキキャリパー②を取り外します。
2. フロントフォーク ASSY から、フロントブレーキ分配器③を取り外します。
3. ステム④上部のトップキャップを取り外します。
4. ステム④の六角ボルト(5 mm)を外し、フロントフォーク ASSY からステム④を取り外します。
5. コラムスペーサー⑤、ヘッドスペーサー⑥、ライトブラケット⑦を取り外します。
6. ヘッドセット⑧を外し、フロントフレームからフロントフォーク ASSY を取り外します。
7. フロントフォーク ASSY から、フロントタイヤ ASSY⑨を取り外します。



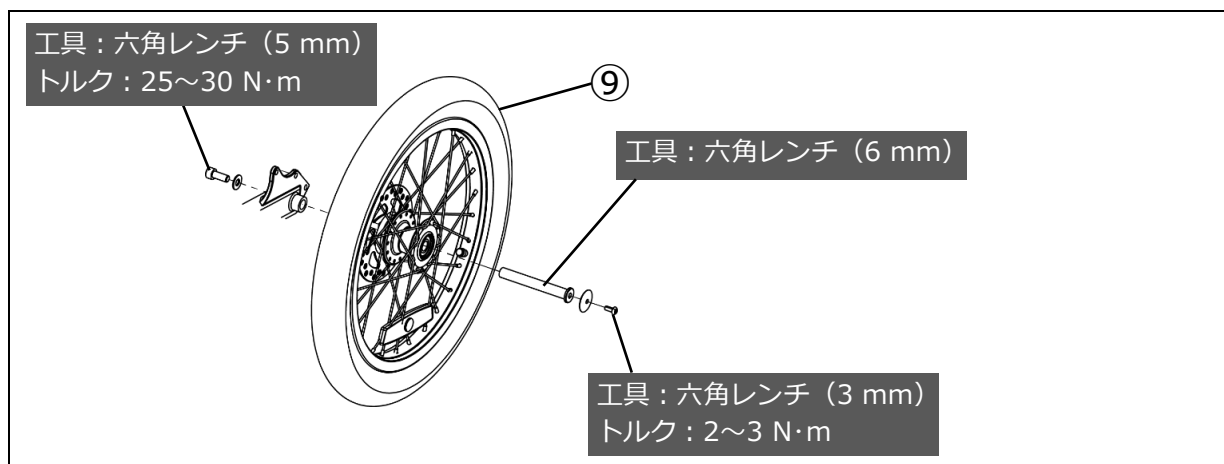
8. フロントフォーク ASSY から、シンクロアンダーカバー⑩を取り外します。
9. フロントスイングアーム側のチェーンリンク⑪を外し、シンクロチェーン⑫を取り外します。
(☞参照 7.チェーン))
10. フロントスイングアーム⑬から、チェーンブッシュ⑬を取り外します。
11. ワイヤー固定ボルトとナットを外し、フロントスイングアーム⑬から、シンクロケーブル⑭を取り外します。



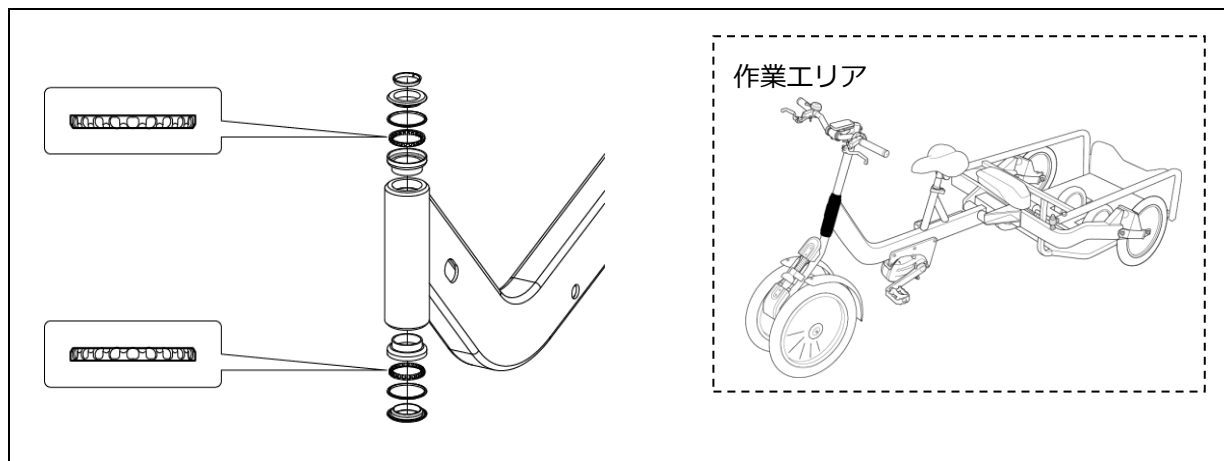
12. フロントフォーク ASSY から、フロントスイングアーム⑬とフロントピボット軸⑭を取り外します。

フロントフォークASSYの取り付け

1. フロントフォーク ASSY に、フロントピボット軸⑬とフロントスイングアーム⑮を取り付けます。
2. フロントスイングアーム⑮に、シンクロケーブル⑭を取り付けます。
3. フロントスイングアーム⑮に、チェーンブッシュ⑬を取り付けます。
4. フロントスイングアーム側のシンクロチェーン⑫をチェーンリンク⑪で取り付けます。
(☞ 参照 7.チェーン)
5. フロントフォーク ASSY に、シンクロアンダーカバー⑩を取り付けます。
6. フロントフォーク ASSY に、フロントタイヤ ASSY⑨を取り付けます。
六角レンチは、フロントタイヤ ASSY の車軸側 (6 mm) と内側 (5 mm) で異なります。

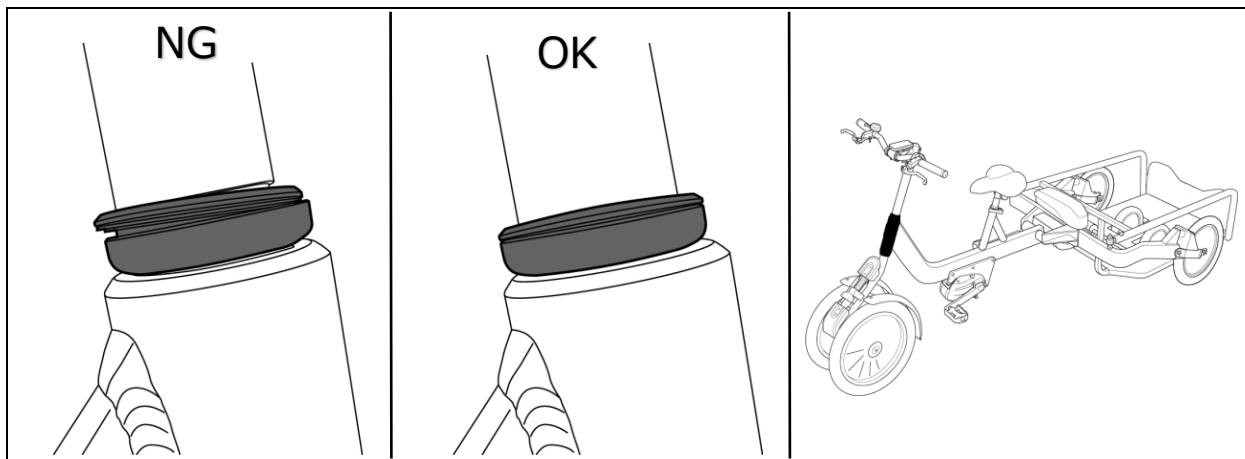


7. ヘッドセット⑧の上下腕ベアリング接触面に、リチウムグリスを塗布します。
8. ベアリングの取り付け方向に注意し、ヘッドセットにフロントフォーク ASSY を取り付けます。



9. コラムスペーサー⑤、ライトブラケット⑦、ヘッドスペーサー⑥、コラムスペーサー⑤の順に挿入します。

10. フロントフォーク ASSY にステム④を取り付け、六角ボルト（2 本）で仮締めします。
11. 以下を確認しながら、ステム④の六角ボルト(5 mm)をスムーズにコラムが回転する程度で締め付けます。
- ・ フロントフォーク ASSY が密着しているか
 - ・ ヘッドセットのダストシールがはみ出していないか
 - ・ ヘッドセットがずれていないか



12. ステム④上部のトップキャップを取り付けます。
13. ハンドルの向きを合わせて仮締めした六角ボルト（2 本）を締め付けます。
14. ライトブラケット⑦の六角ボルトを締め付けます。
15. フロントフォーク ASSY に、フロントブレーキ分配器③を取り付けます。
16. フロントブレーキキャリパー②とフロントフェンダー①を取り付けます。

12.フロントブレーキ ASSY



警告

- ・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。
感電のおそれがあります。
- ・本作業の前に、フロントフォーク ASSY をジャッキなどで支えてください。
作業中に本製品が転倒し、事故の原因になります。
- ・ブレーキキャリパーやブレーキローターを交換するときは、温度が下がったことを確認してください。
ヤケドのおそれがあります。
- ・ブレーキ操作時に異音が発生した場合は、ブレーキパッドを新品と交換してください。
(ブレーキパッドの厚みが 0.8 mm 以下)
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・ブレーキから油漏れが発生した場合は、適切な修理をしてください。
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・ブレーキローターに油脂が付着した場合は、パーツクリーナーなどで脱脂してください。
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・ブレーキローターにひび割れや変形がある場合は、新品と交換してください。
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・ブレーキローターが磨耗している場合は、新品と交換してください。
(ブレーキローターの厚みが 1.5 mm 以下)
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・フロントブレーキは、部品単品で供給されないため ASSY で交換してください。
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・ブレーキパッドに油脂が付着した場合は、新品と交換してください。
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。



注意

- ・ブレーキキャリパーを取り外した後、ブレーキレバーを操作しないでください。
ブレーキが戻らなくなります。

必要工具

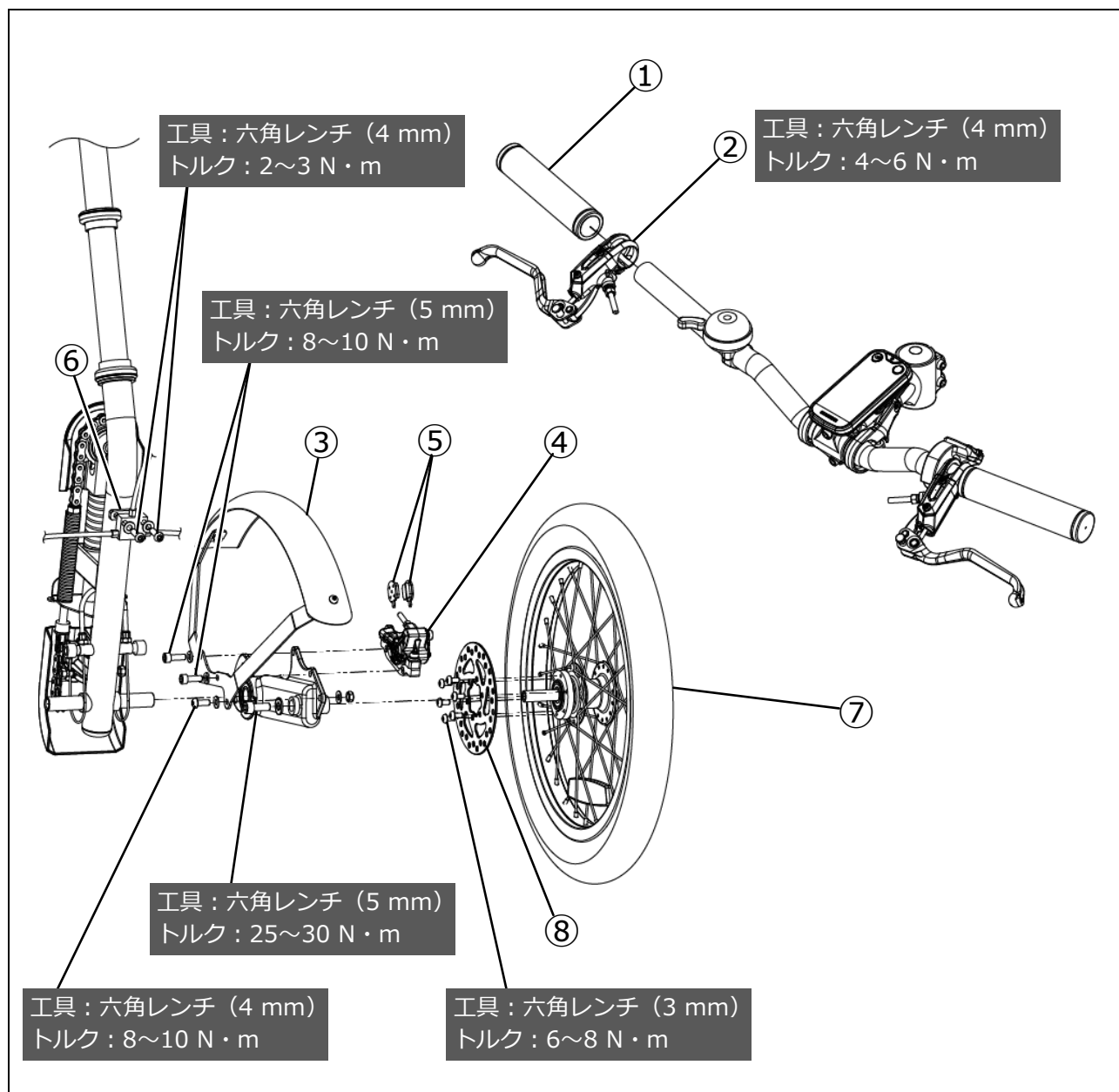
本作業に必要な工具は以下のとおりです。

六角レンチ (3 mm)	六角レンチ (5 mm)
六角レンチ (4 mm)	六角レンチ (6 mm)

油脂類

本作業に必要な油脂類は以下のとおりです。

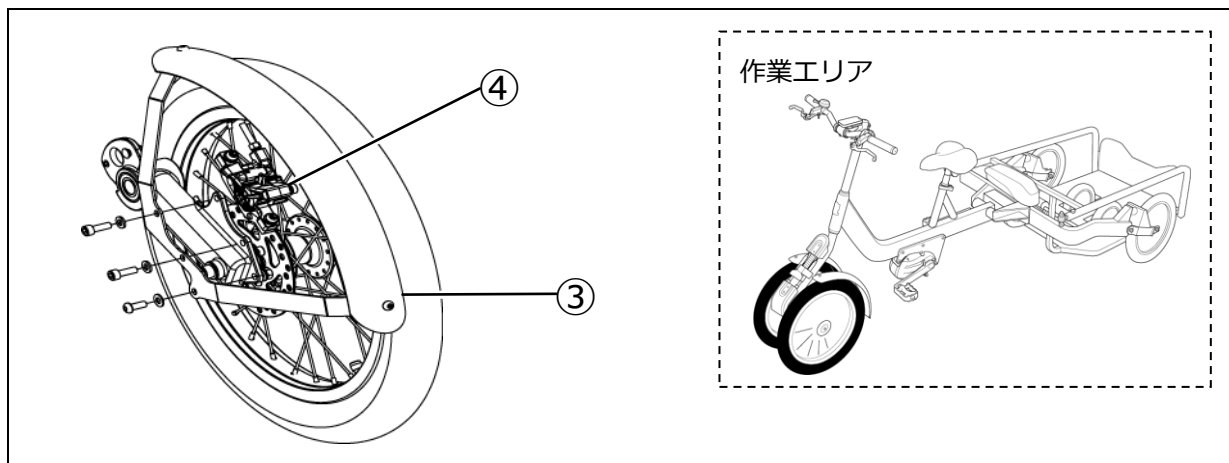
ねじロック剤 (ブレーキローター取り付けボルトを再使用する場合)	—
----------------------------------	---



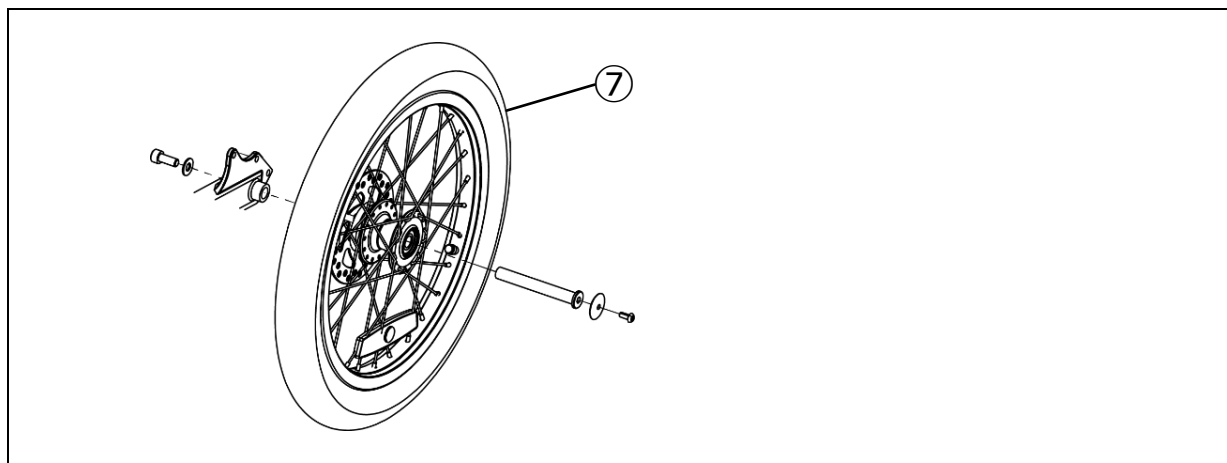
①	グリップ (右側)	⑤	フロントブレーキパッド
②	フロントブレーキレバー	⑥	フロントブレーキ分配器
③	フロントフェンダー	⑦	フロントタイヤASSY
④	フロントブレーキキャリパー	⑧	フロントブレーキローター

フロントブレーキASSYの取り外し

1. グリップ (右側)①を取り外します。
2. フロントブレーキレバー②を取り外します。
ブレーキホースは切りはなさないでください。
3. フロントスイングアームから、フロントフェンダー③とフロントブレーキキャリパー④を取り外します。
ブレーキホースは切りはなさないでください。



4. フロントブレーキキャリパー④から、ブレーキパッド⑤を取り外します。(☞参照 フロントブレーキパッドの交換)
5. フロントフォーク ASSY から、フロントブレーキ分配器⑥を取り外します。
ブレーキホースは切りはなさないでください。
6. フロントスイングアームから、フロントタイヤ ASSY⑦を取り外します。

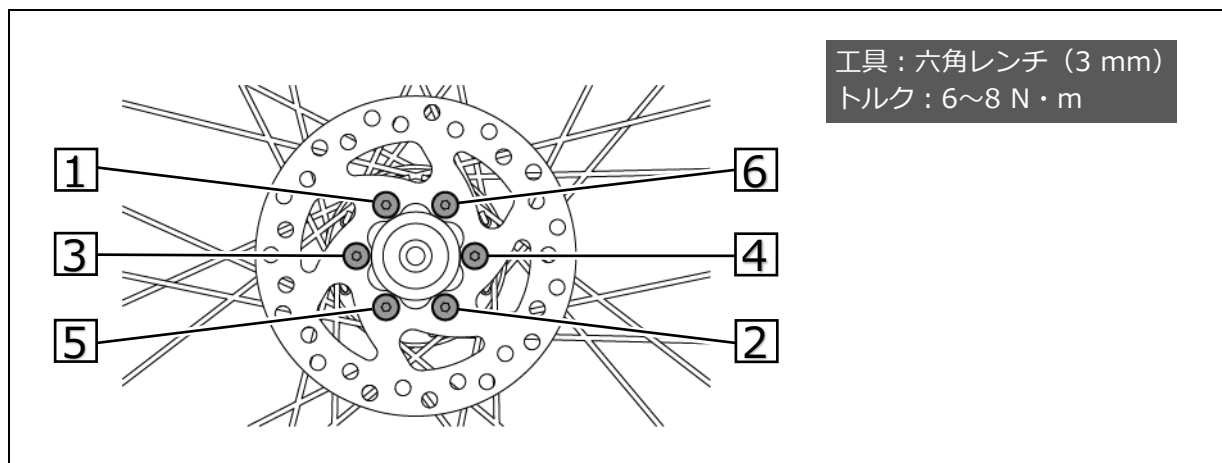


7. フロントタイヤ ASSY⑦から、フロントブレーキローター⑧を取り外します。(☞参照 フロントブレーキローターの交換)

フロントブレーキASSYの取り付け

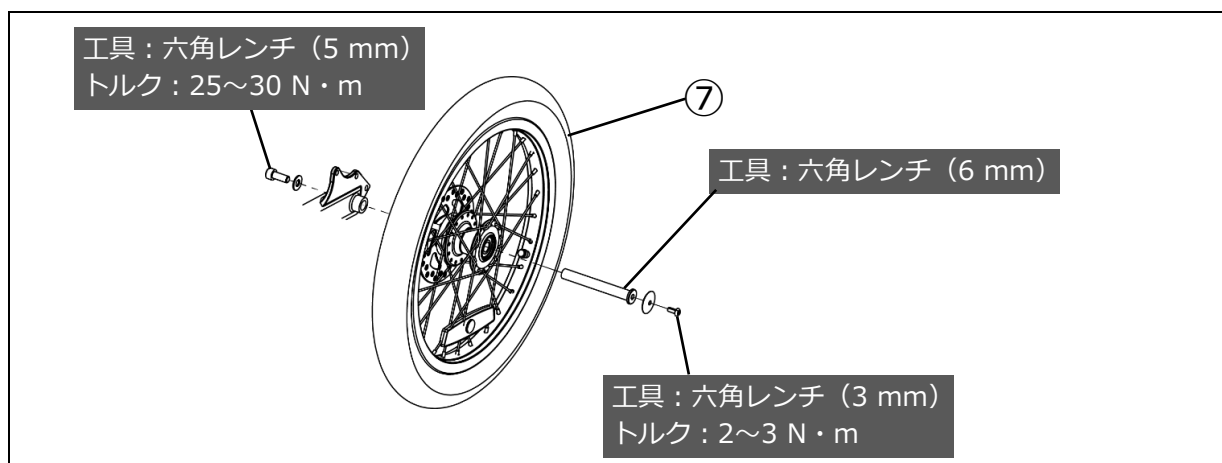
1. フロントブレーキローター⑧を取り付けます。
2. 下図に示す順番で、ブレーキローター取り付けボルトを締め付けてください。

ボルトを再使用するときは、ボルトを清掃し、ねじロック剤を塗布して取り付けます。



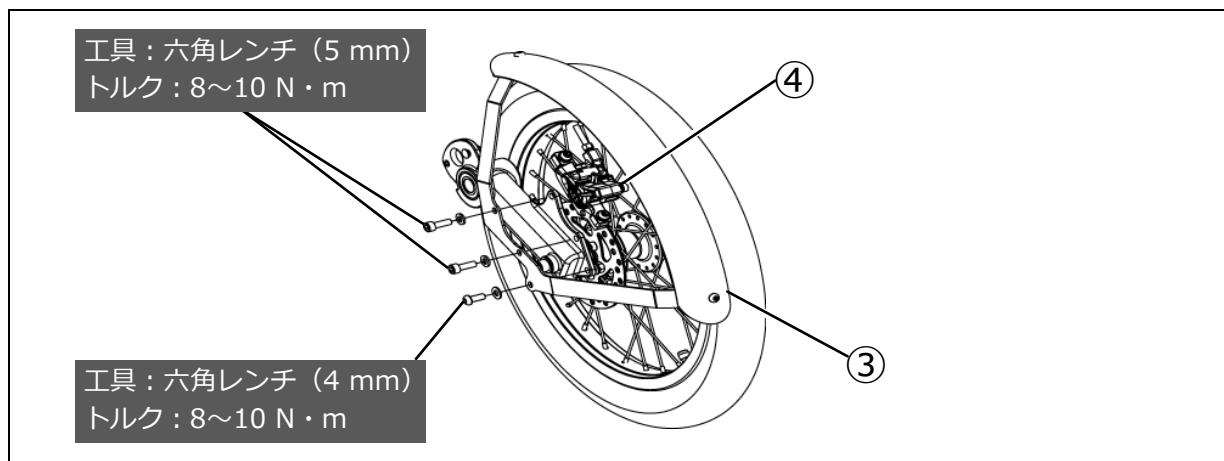
3. フロントタイヤ ASSY⑦を取り付けます。

六角レンチは、フロントタイヤ ASSY の車軸側 (6 mm) と内側 (5 mm) で異なります。



4. フロントフォーク ASSY に、フロントブレーキ分配器⑥を取り付けます。
5. フロントブレーキキャリパー④に、フロントブレーキパッド⑤を取り付けます。(参照 フロントブレーキパッドの交換)

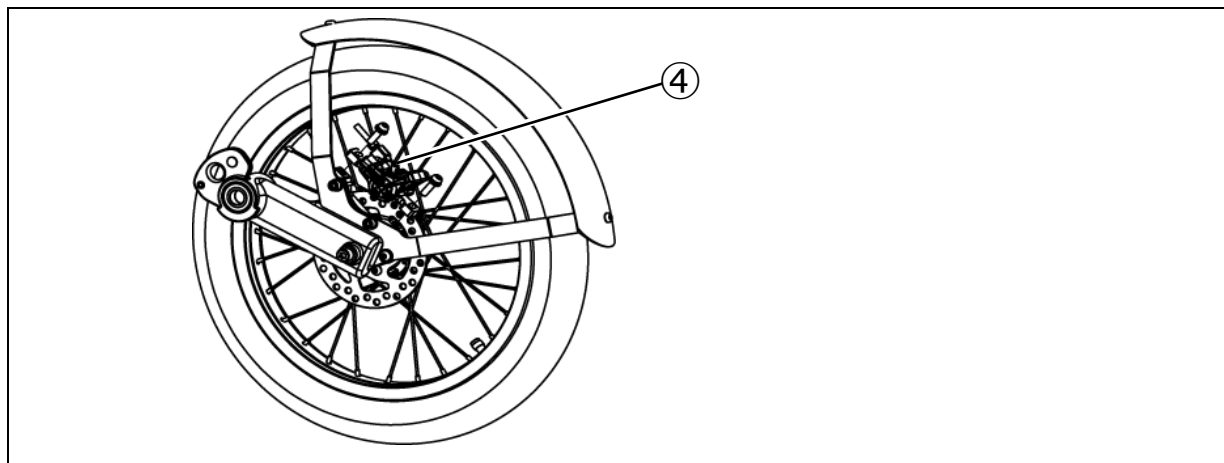
6. フロントスイングアームに、フロントブレーキキャリパー④とフロントフェンダー③を取り付けます。



7. フロントブレーキレバー②を取り付けます。
8. グリップ (右側)①を取り付けます。

フロントブレーキパッドの交換

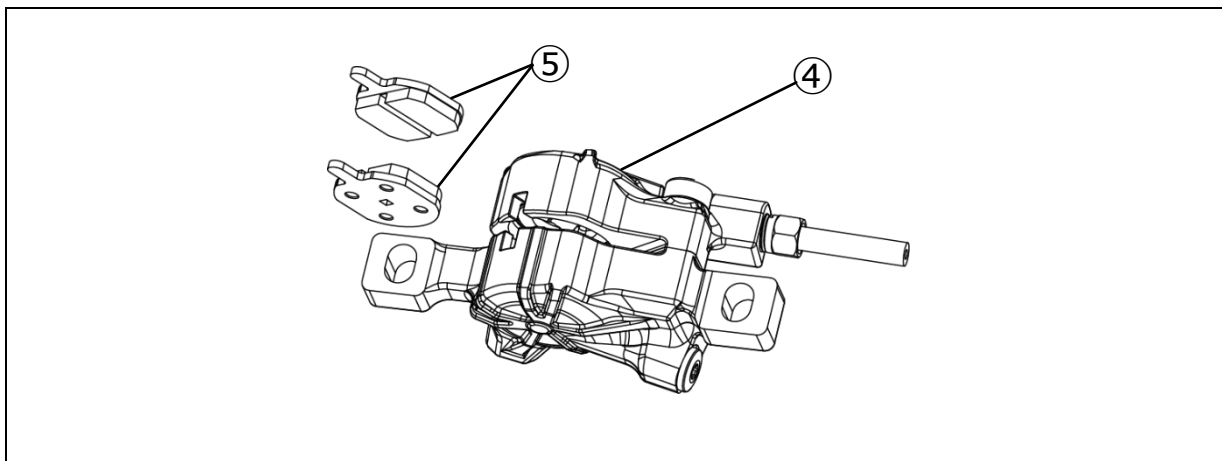
1. フロントブレーキキャリパー固定ボルトを外し、フロントブレーキキャリパー④をアダプターから取り外します。



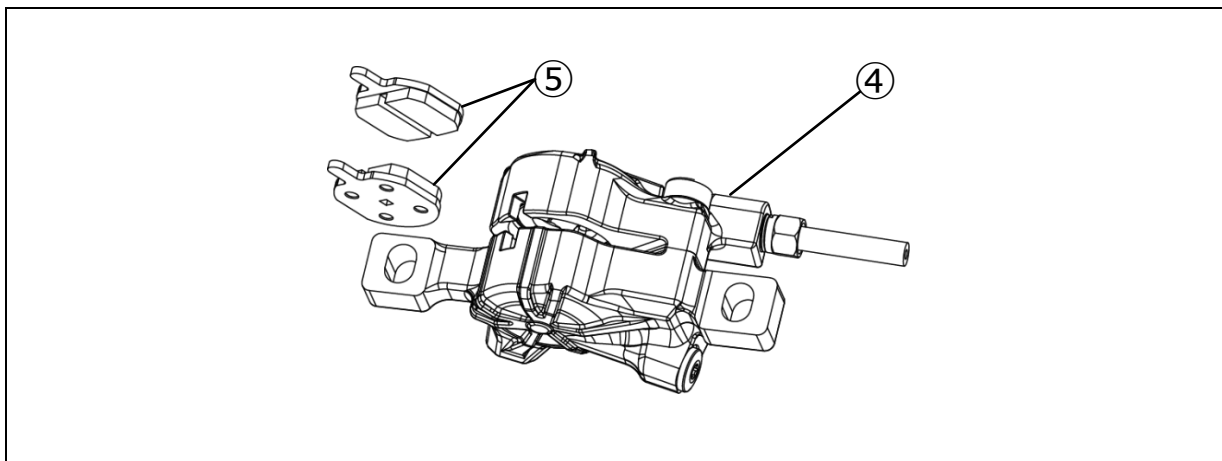
2. フロントブレーキキャリパー④の奥までピストンを押し戻します。

ピストンが損傷するおそれがあるので、鋭利なものでピストンを押し戻さないでください。

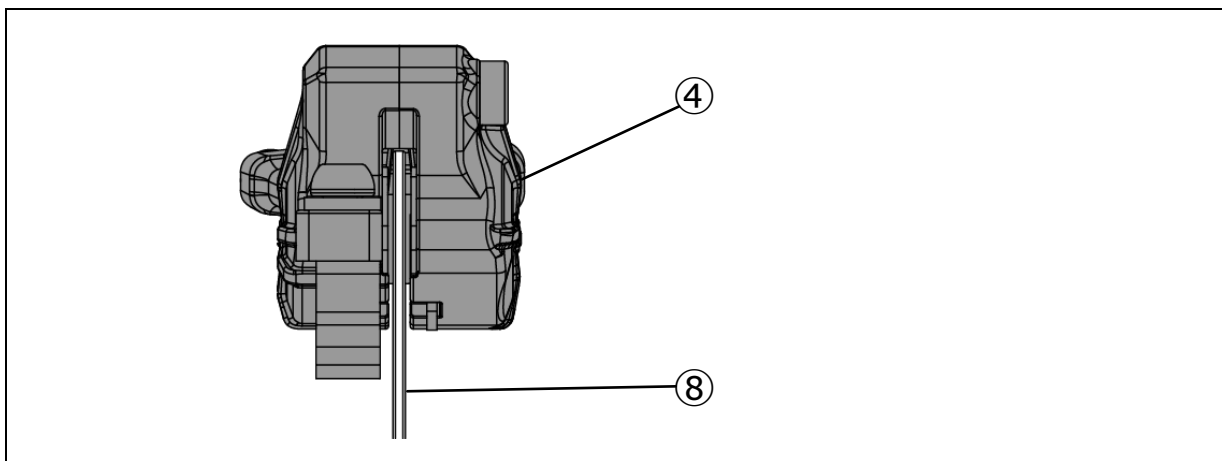
3. ブレーキパッド⑤を 90° 回転させて、フロントブレーキキャリパー④から取り外します。



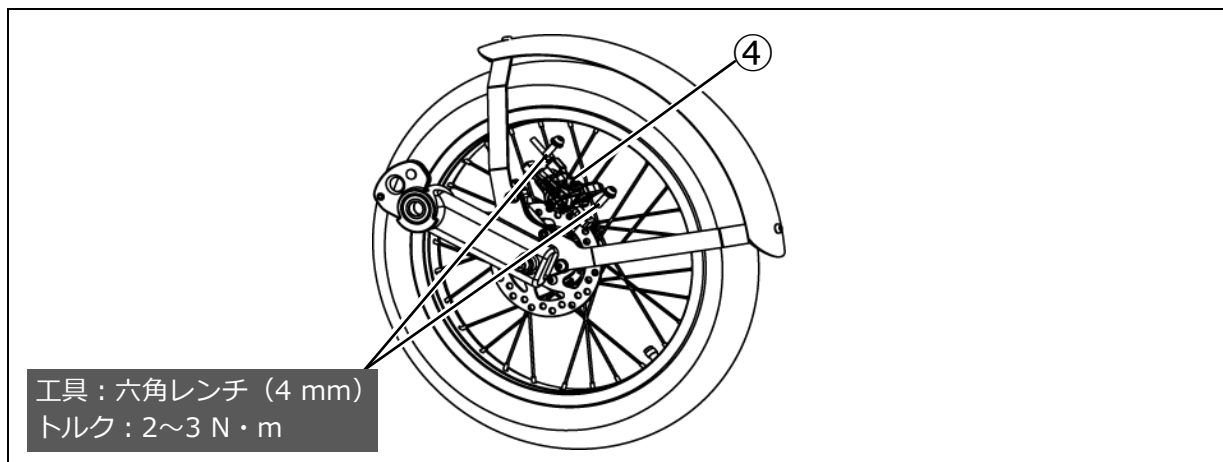
4. フロントブレーキキャリパー④のピストン周辺を、パーツクリーナーなどで清掃します。
5. 新品のブレーキパッド⑤をフロントブレーキキャリパー④にセットし、90° 回転させて取り付けます。
- ブレーキパッドに油分の付着がないように、きれいな状態を保ち、汚れた場合は新品に交換してください。



6. フロントブレーキキャリパー④が、フロントブレーキローター⑧の中心に位置されるようにセットします。



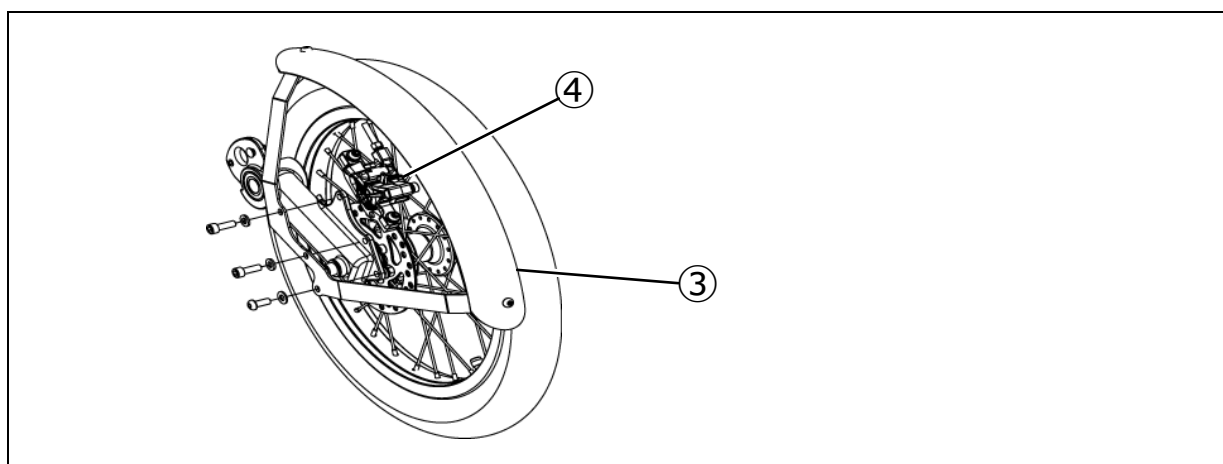
7. フロントブレーキキャリパー④が左右に動いて調整可能な程度に、フロントブレーキキャリパー固定ボルトでアダプターに仮締めします。
締めすぎると位置の調整ができません。



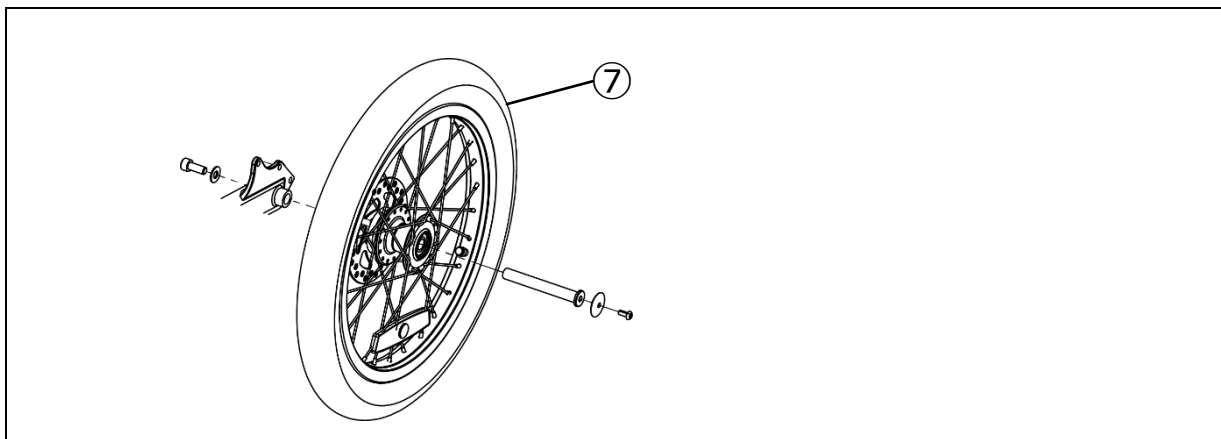
8. フロントブレーキキャリパー④がフロントブレーキローター⑧をしっかり挟むように、フロントブレーキレバーを数回握り、ブレーキパッドのあたり位置を確認します。
9. フロントブレーキキャリパー固定ボルトを、締め付けトルク: 2~3 N・m で本締めします。
10. 車輪を回転させて、異音や異常な磨耗がないことを確認します。
異常がある場合、フロントブレーキキャリパーの取り付け位置を再調整してください。

フロントブレーキローターの交換

1. フロントスイングアームから、フロントフェンダー③とフロントブレーキキャリパー④を取り外します。



2. フロントスイングアームから、フロントタイヤ ASSY⑦を取り外します。

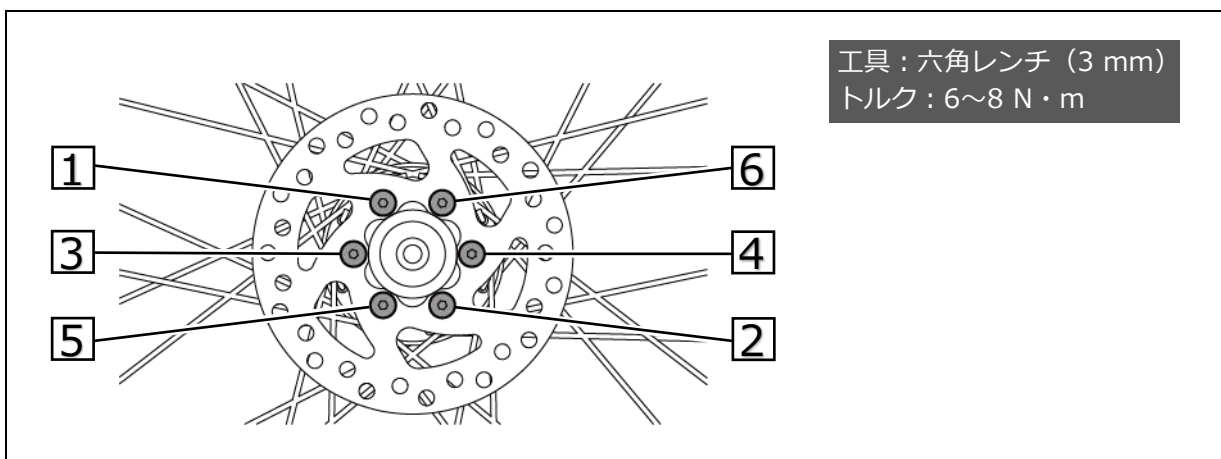


3. フロントタイヤ ASSY⑦から、フロントブレーキローター⑧を取り外します。

4. フロントタイヤ ASSY⑦に、新品のフロントブレーキローター⑧を取り付けます。

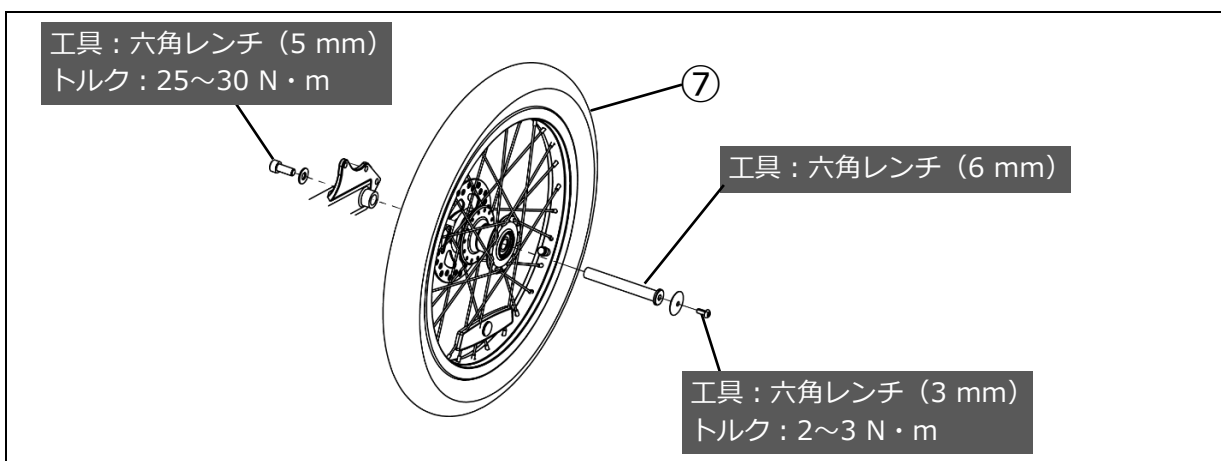
下図に示す順番で、ブレーキローター取り付けボルトを締め付けます。

ボルトを再使用する場合は、ボルトを清掃し、ねじロック剤を塗布して取り付けます。

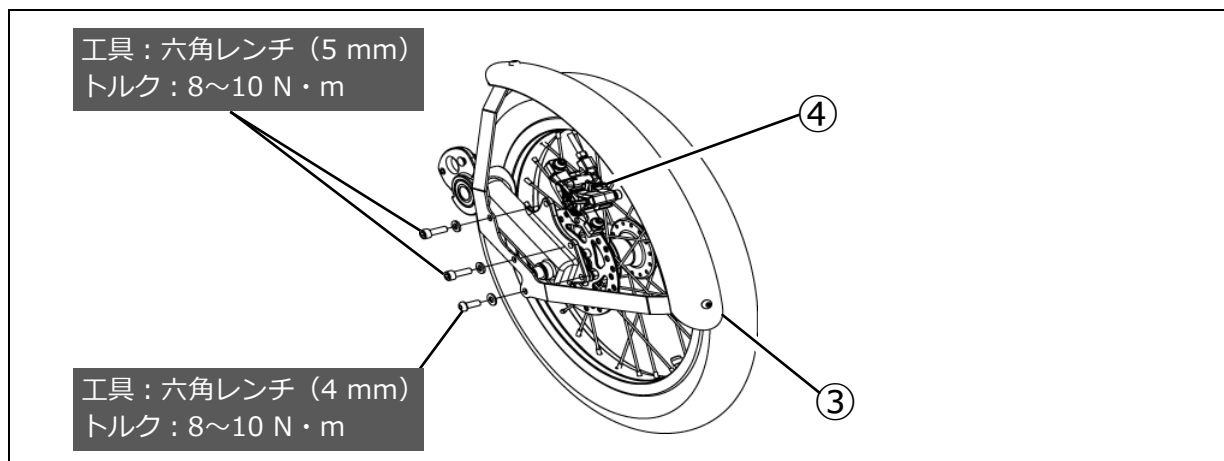


5. フロントスイングアームに、フロントタイヤ ASSY⑦を取り付けます。

六角レンチは、フロントタイヤ ASSY の車軸側 (6 mm) と内側 (5 mm) のボルトで異なります。



6. フロントスイングアームに、フロントブレーキキャリパー④とフロントフェンダー③を取り付けます。



13.シンクロ ASSY



警告

- ・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。
感電のおそれがあります。
- ・本作業の前に、フロントフォーク ASSY をジャッキなどで支えてください。
作業中に本製品が転倒し、事故の原因になります。

必要工具

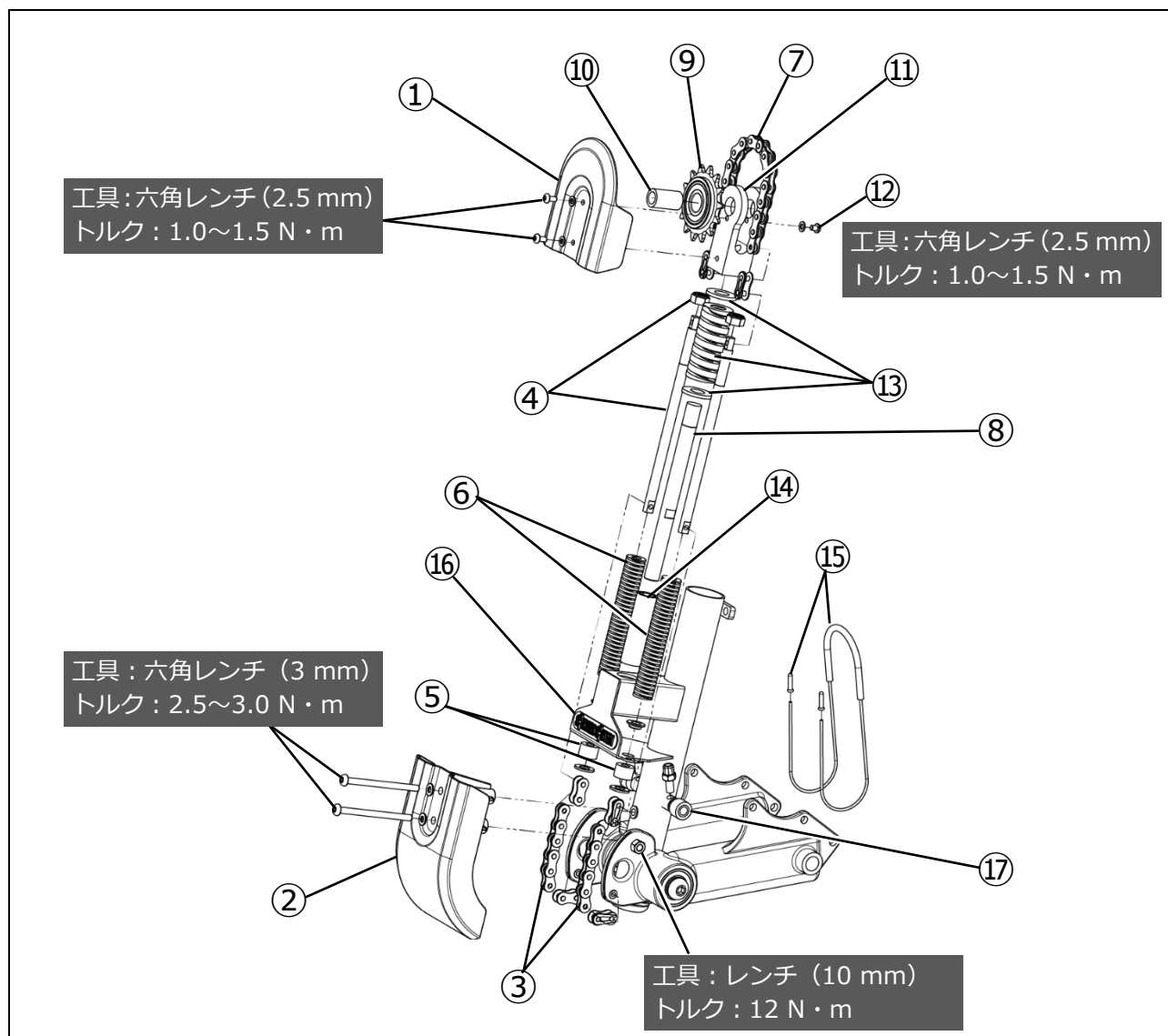
本作業に必要な工具は以下のとおりです。

六角レンチ (2.5 mm)	レンチ (10 mm)
六角レンチ (3 mm)	チェーンプライヤー
スパナ (8 mm)	—

油脂類

本作業に必要な油脂類は以下のとおりです。

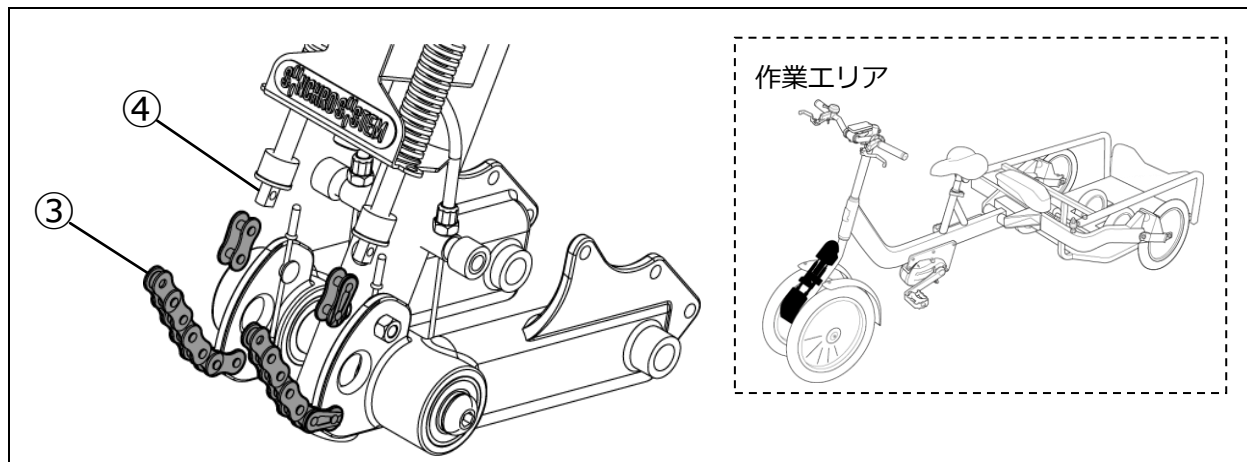
ねじロック剤 (シンクロセンターシャフトを取り付ける場合に、ねじ部に塗布)	—
---------------------------------------	---



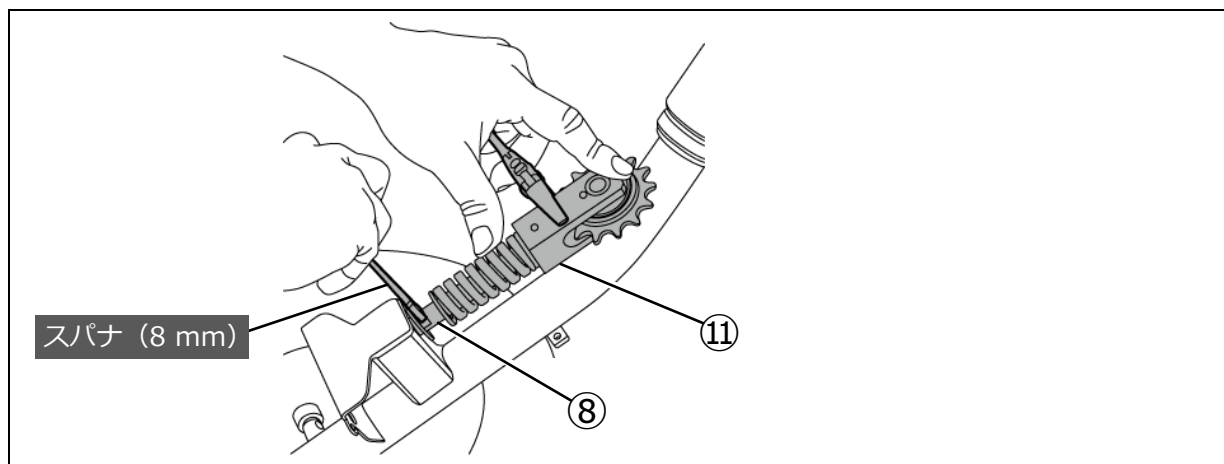
①	シンクロアッパーカバー	⑩	シンクロスプロケット軸
②	シンクロアンダーカバー	⑪	シンクロブロック
③	シンクロチェーン	⑫	シンクロブロックボルト
④	シンクロロッドセット	⑬	シンクロセンタースプリングセット
⑤	シンクロウレタンクッション	⑭	シンクロ軸スリーブセット
⑥	シンクロスプリング	⑮	シンクロケーブルセット
⑦	シンクロセンターチェーン	⑯	エンブレム
⑧	シンクロセンターシャフト	⑰	ウレタンクッション
⑨	シンクロスプロケット	-	-

シンクロASSYの取り外し

1. フロントフォーク ASSY から、シンクロアッパーカバー①とシンクロアンダーカバー②を取り外します。
2. シンクロロッドセット④から、シンクロチェーン③を取り外します。( 参照 7.チェーン)

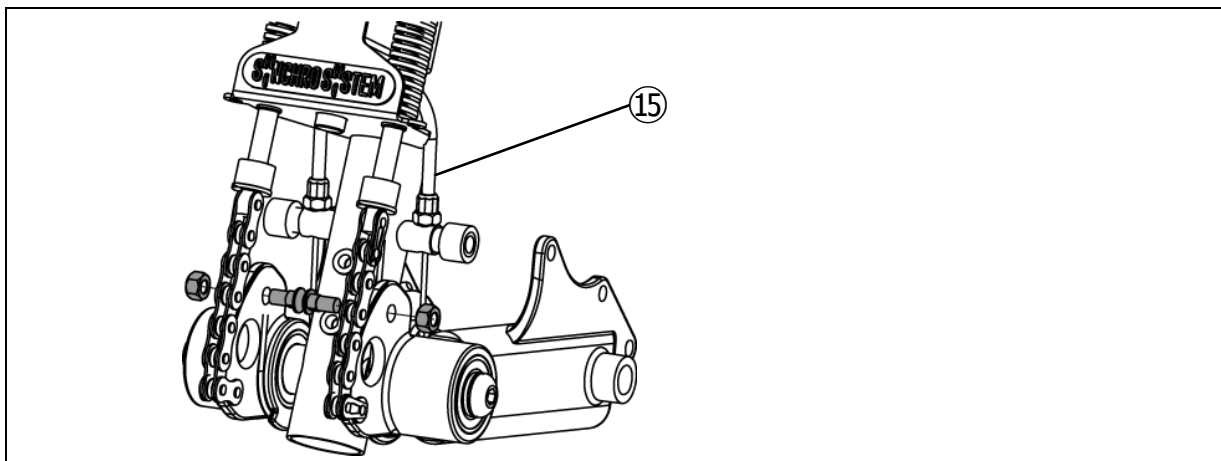


3. シンクロロッドセット④、シンクロウレタンクッション⑤、およびシンクロスプリング⑥を取り外します。
4. シンクロセンターチェーン⑦を取り外します。( 参照 7.チェーン)
5. シンクロブロック⑪をレンチなどで固定しながら、シンクロセンターシャフト⑧をスパナ (8 mm) で緩め、シンクロブロック⑪を取り外します。



6. シンクロブロック⑪から、シンクロスプロケット⑨とシンクロスプロケット軸⑩を取り外します。
7. シンクロブロック⑪背面から、シンクロブロックボルト⑫を取り外します。
8. フロントフォーク ASSY から、シンクロセンタースプリングセット⑬を取り外します。
9. シンクロセンターシャフト⑧とシンクロ軸スリーブセット⑭を取り外します。

10. ワイヤー固定ボルトとナットを外し、シンクロケーブルセット⑮を取り外します。



11. フロントフォーク ASSY から、エンブレム⑯を取り外します。

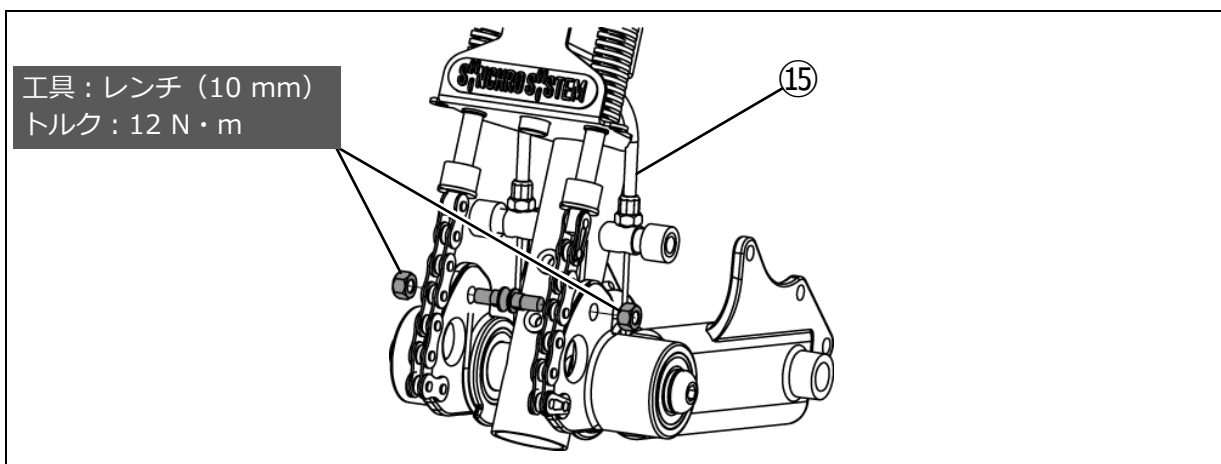
12. フロントフォーク ASSY から、ウレタンクッション⑰を取り外します。

シンクロASSYの取り付け

1. フロントフォーク ASSY に、ウレタンクッション⑰を取り付けます。

2. フロントフォーク ASSY に、エンブレム⑯を取り付けます。

3. シンクロケーブルセット⑮を取り付けます。



4. シンクロセンターシャフト⑧とシンクロ軸スリーブセット⑭を取り付けます。

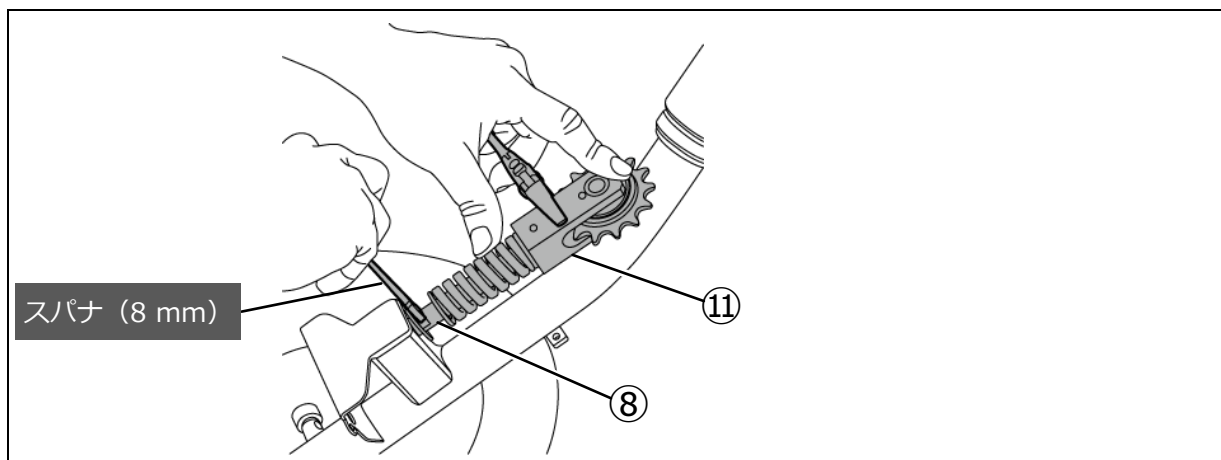
5. シンクロセンタースプリングセット⑬をシンクロセンターシャフト⑧に挿入します。

6. シンクロブロック⑪背面に、シンクロブロックボルト⑫を取り付けます。

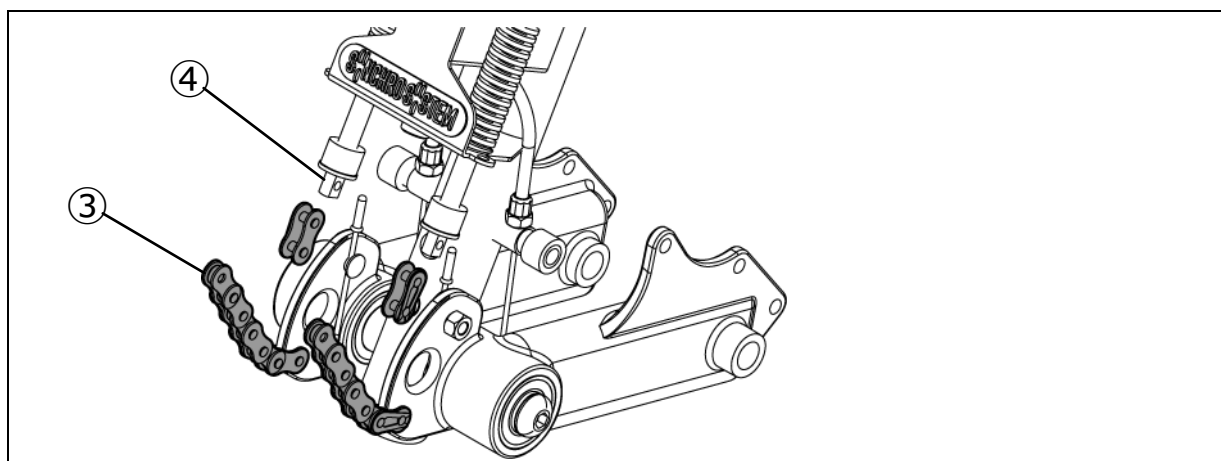
7. シンクロブロック⑪に、シンクロスプロケット⑨とシンクロスプロケット軸⑩を取り付けます。

8. シンクロブロック⑪をレンチなどで固定して、シンクロセンターシャフト⑧をスパナ（8 mm）で締め付けて、シンクロブロック⑪を取り付けます。

シンクロセンターシャフトのねじ部を清掃し、ねじロック剤を塗布して取り付けてください。



9. シンクロセンターチェーン⑦をシンクロロッドセット④に取り付けます。（☞参照 7.チェーン）
10. シンクロロッドセット④、シンクロウレタンクッション⑤、およびシンクロスプリング⑥を取り付けます。
11. シンクロロッドセット④に、シンクロチェーン③を取り付けます。（☞参照 7.チェーン）



12. フロントフォーク ASSY に、シンクロアッパーカバー①とシンクロアンダーカバー②を取り付けます。

14.電装品(バッテリー、スピードセンサー)



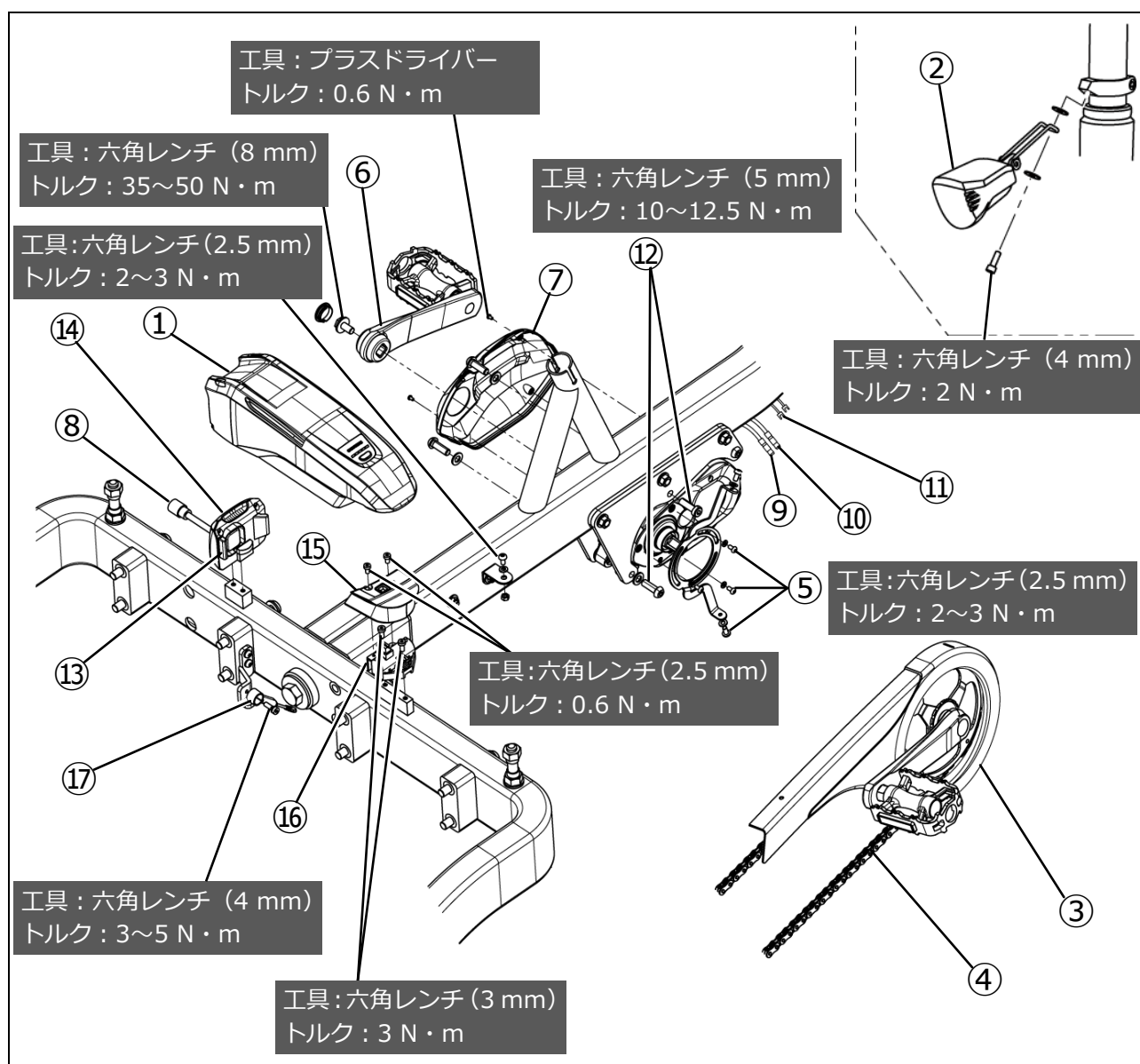
警告

・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。
感電のおそれがあります。

必要工具

本作業に必要な工具は以下のとおりです。

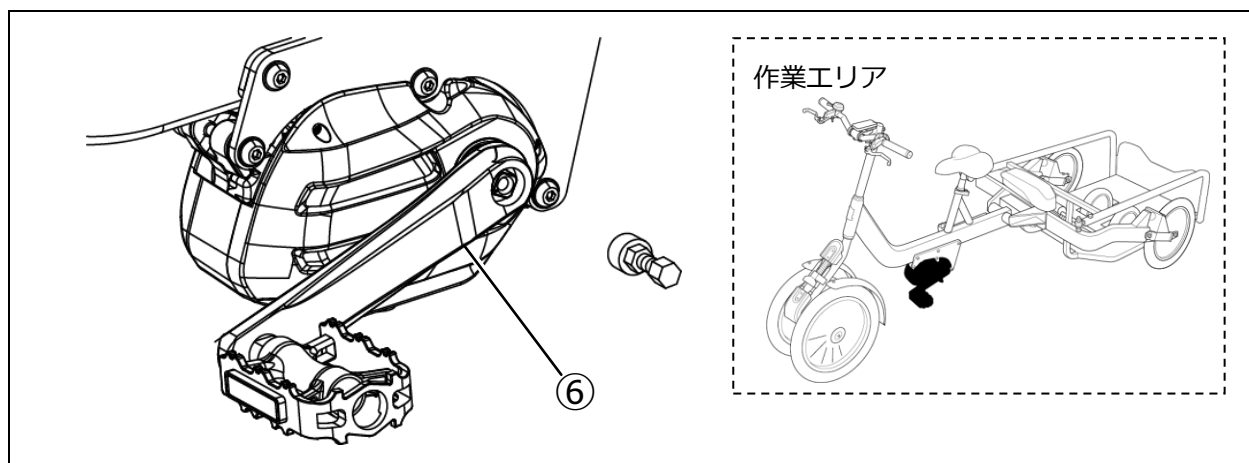
六角レンチ (2.5 mm)	六角レンチ (8 mm)
六角レンチ (3 mm)	プラスドライバー
六角レンチ (4 mm)	専用工具(クランクアーム)
六角レンチ (5 mm)	専用工具(エレクトリックワイヤー)



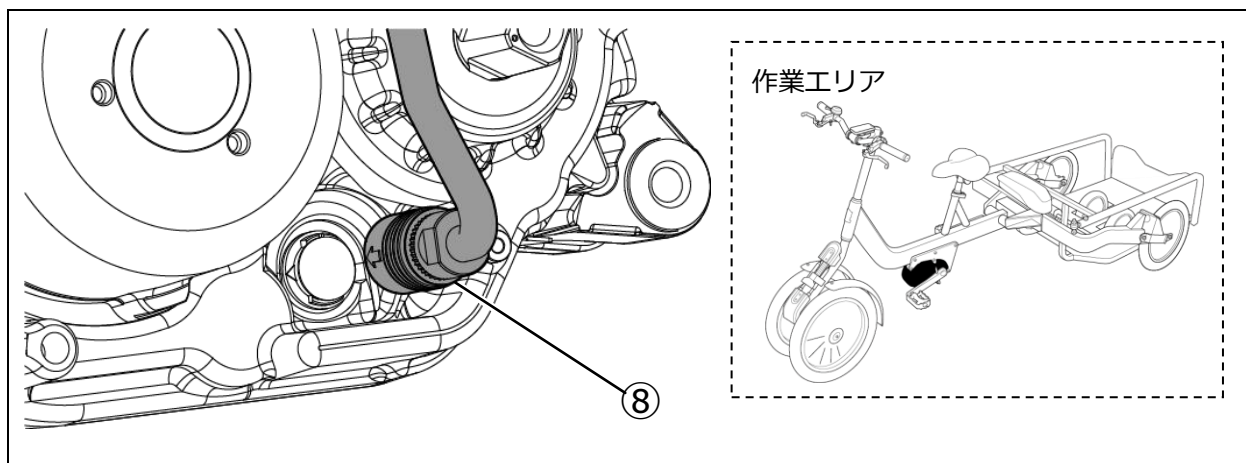
①	バッテリー	⑩	エレクトリックワイヤー (サイクルコンピューター)
②	前照灯		
③	チェーンケース	⑪	前照灯ケーブル
④	メインチェーン	⑫	モーター固定ボルト
⑤	チェーンケースステータ取り付けボルト	⑬	バッテリーホルダー上ケース
⑥	クランクアーム (左側)	⑭	バッテリーホルダー下ケース
⑦	ドライブユニットカバー (左側)	⑮	キーユニットカバー
⑧	バッテリーケーブル	⑯	キーユニット
⑨	エレクトリックワイヤー (スピードセンサー)	⑰	スピードセンサー

電装品の取り外し

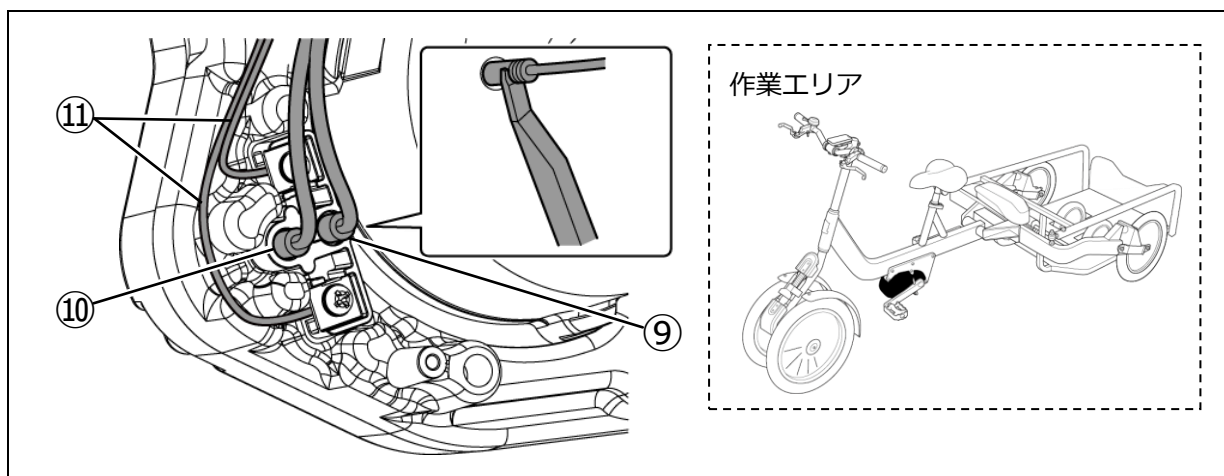
1. バッテリー①を取り外します。
2. 前照灯②を取り外します。
3. バッテリーケーブルを固定しているバンドを取り外します。
4. チェーンケース③を取り外します。
5. チェーンテンショナーを動かしてメインチェーンを緩めて、チェーンリングからメインチェーン④を取り外します。
6. チェーンケースステータ取り付けボルト⑤を緩め、モーター固定ボルトが取り外せる位置までチェーンケースステータを回転させます。
7. 専用工具を使用して、クランクアーム (左側) ⑥を取り外します。



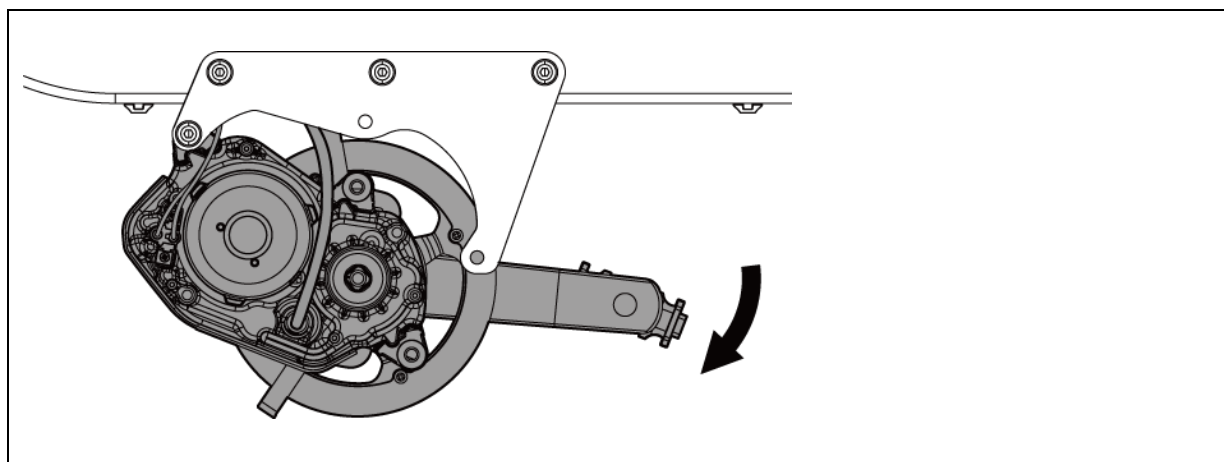
8. ドライブユニットカバー (左側) ⑦を取り外します。

9. ドライブユニットから、バッテリーケーブル⑧を取り外します。**10. ドライブユニットから、エレクトリックワイヤー（スピードセンサー）⑨、エレクトリックワイヤー（サイクルコンピューター）⑩と前照灯ケーブル⑪を取り外します。**

エレクトリックワイヤーは付属の専用工具を使用してください。

**11. 後側のモーター固定ボルト⑫(5 mm 六角穴付ボタンボルト 3 本、5 mm 六角穴付低頭ボルト 1 本)を取り外します。**

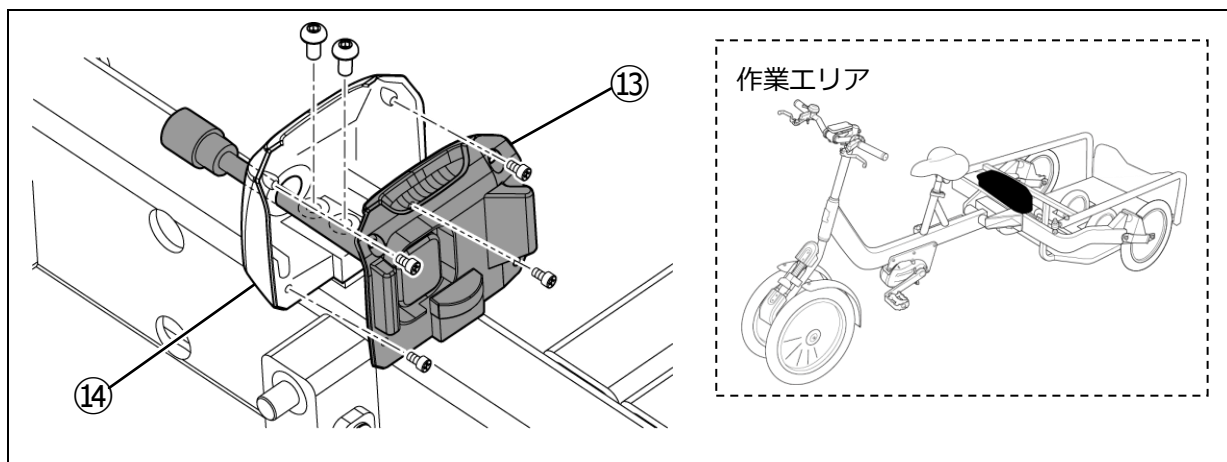
ドライブユニットを、ジャッキ等で支えてください。

12. 前側のモーター固定ボルト⑫(5 mm 六角穴付ボタンボルト 2 本)を緩めます。

13. ドライブユニットを、斜めにぶら下げた状態で保持します。

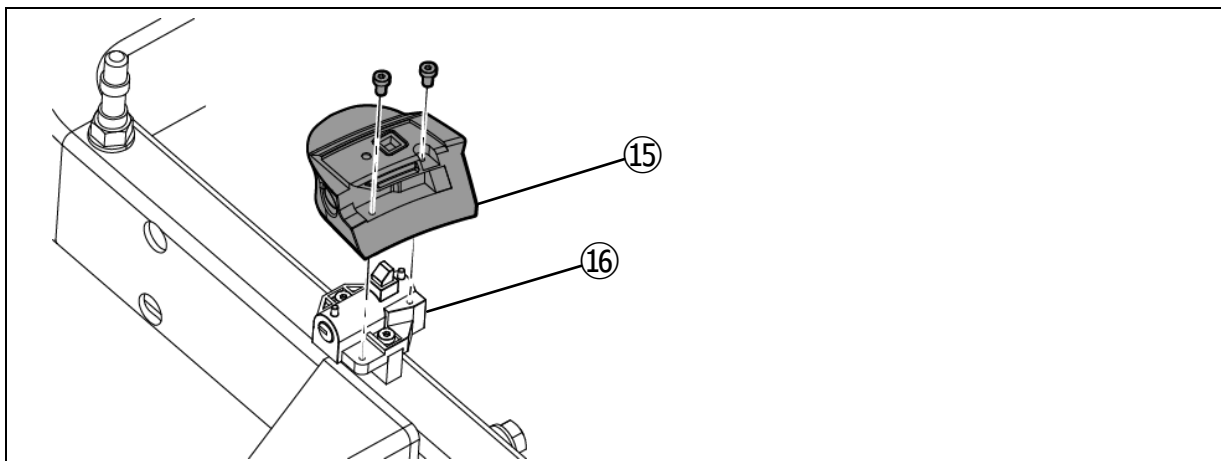
14. バッテリーホルダー下ケース⑭から、バッテリーホルダー上ケース⑬を取り外します。

バッテリーケーブルの断線に注意して、ゆっくり引き抜いてください。



15. バッテリーホルダー下ケース⑭を取り外します。

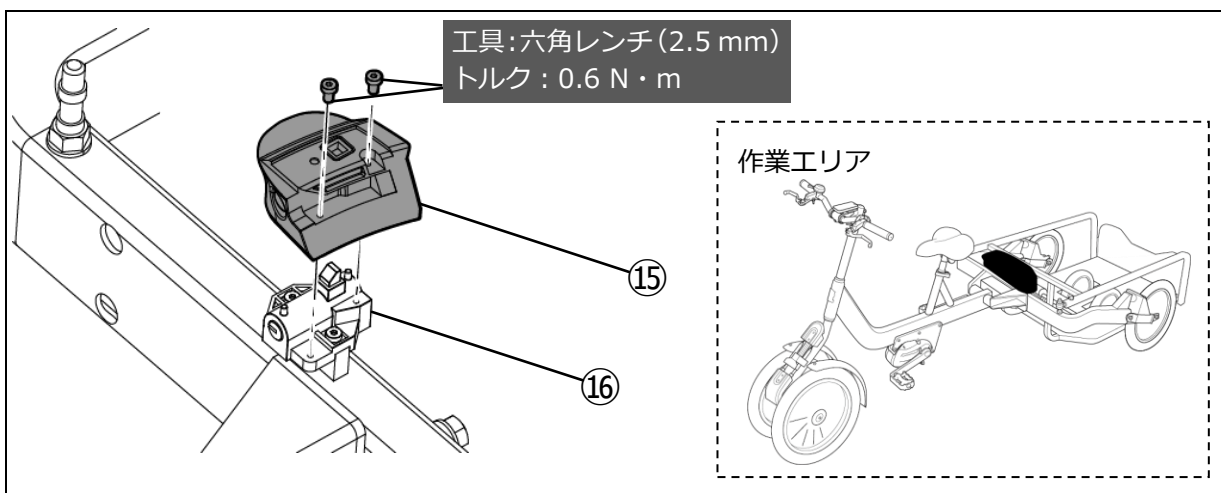
16. キーユニットカバー⑮を取り外し、キーユニット⑯を取り外します。



17. スピードセンサー⑰を取り外します。

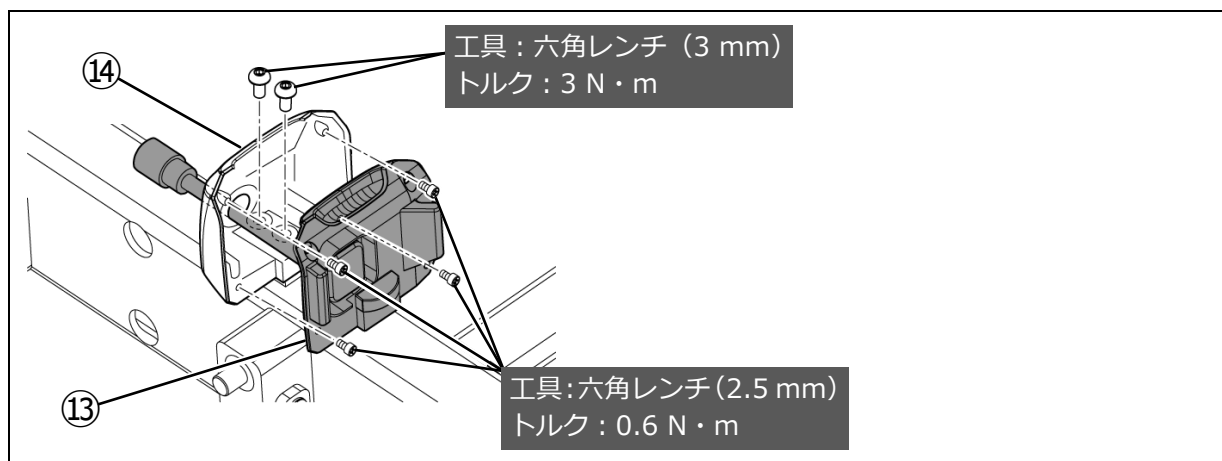
電装品の取り付け

1. スピードセンサー⑰を取り付けます。
2. キーユニット⑯を取り付け、キーユニットカバー⑮を取り付けます。



3. バッテリーホルダー下ケース⑭を取り付けます。

バッテリーホルダー下ケース⑭に、バッテリーホルダー上ケース⑬を取り付けます。

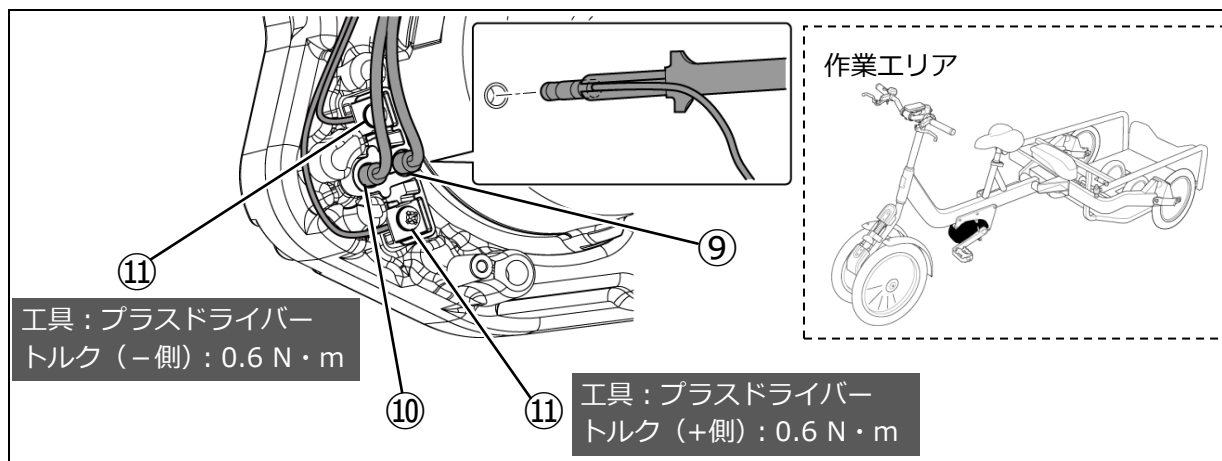


4. ドライブユニットを元の位置まで上げて、モーター固定ボルト⑫ (5 mm 六角穴付ボタンボルト 5 本、5 mm 六角穴付低頭ボルト 1 本) で取り付けます。

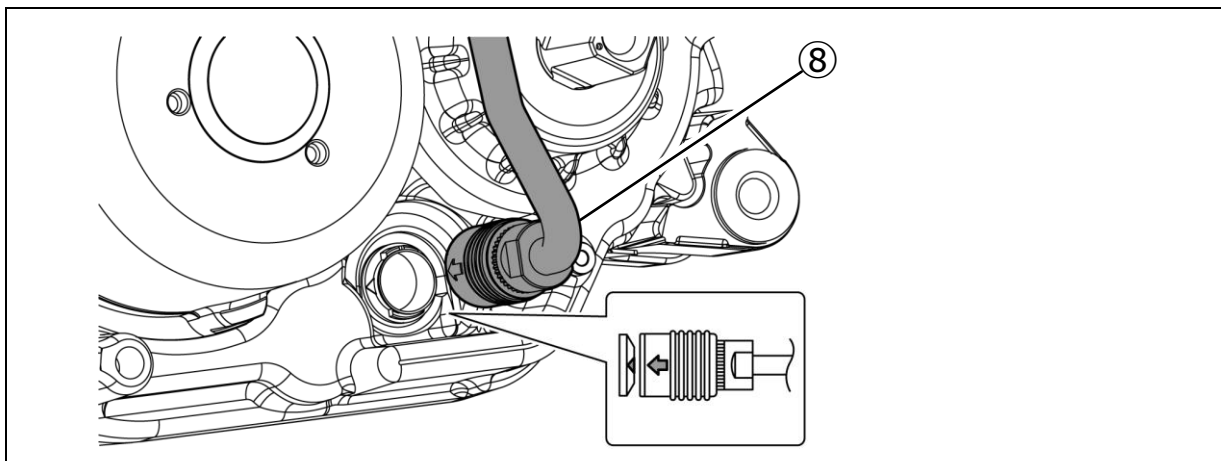
損傷のおそれがあるため、フロントフレームとドライブユニット間で、バッテリーケーブルが挟まれないように注意してください。

5. ドライブユニットに、エレクトリックワイヤー (スピードセンサー) ⑨、エレクトリックワイヤー (サイクルコンピューター) ⑩と前照灯ケーブル⑪を取り付けます。

エレクトリックワイヤーは付属の専用工具を使用してください。



6. ドライブユニット側の「△」刻印と、バッテリーハーネスの「→」刻印の位置を合わせて、ドライブユニットに、バッテリーケーブル⑧を取り付けます。



7. ドライブユニットカバー（左側）⑦を取り付けます。
8. クランクアーム（左側）⑥を取り付けます。
9. チェーンケースステータ取り付けボルト⑤で、チェーンケースステータを取り付けます。
10. メインチェーンが緩む方向にチェーンテンショナーを動かし、チェーンリングにメインチェーン④を取り付けます。
11. チェーンケース③を取り付けます。
12. バッテリーケーブルを新品のバンドで固定します。
13. 前照灯②を取り付けます。
14. バッテリー①を取り付けます。

15. ドライブユニット ASSY

 警告	・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。 感電のおそれがあります。
 注意	・ロックリングと左側ペダルは左ねじです。 取り外すときに、無理に回すと破損の原因になります。

必要工具

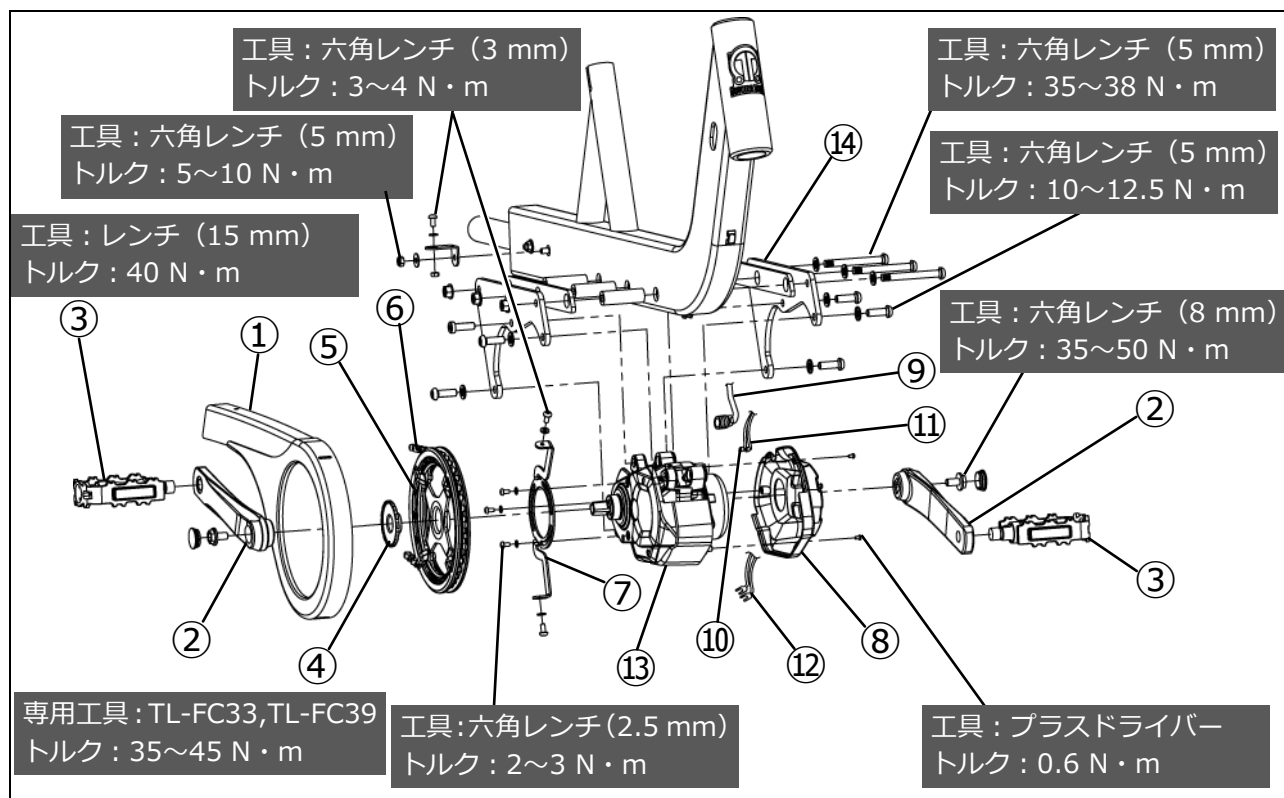
本作業に必要な工具は以下のとおりです。

六角レンチ (2.5 mm)	チェーンプライヤー
六角レンチ (3 mm)	プラスドライバー
六角レンチ (5 mm)	専用工具(クランクアーム)
六角レンチ (8 mm)	専用工具(ロックリング)
レンチ (15 mm)	専用工具(エレクトリックワイヤー)

油脂類

本作業に必要な油脂類は以下のとおりです。

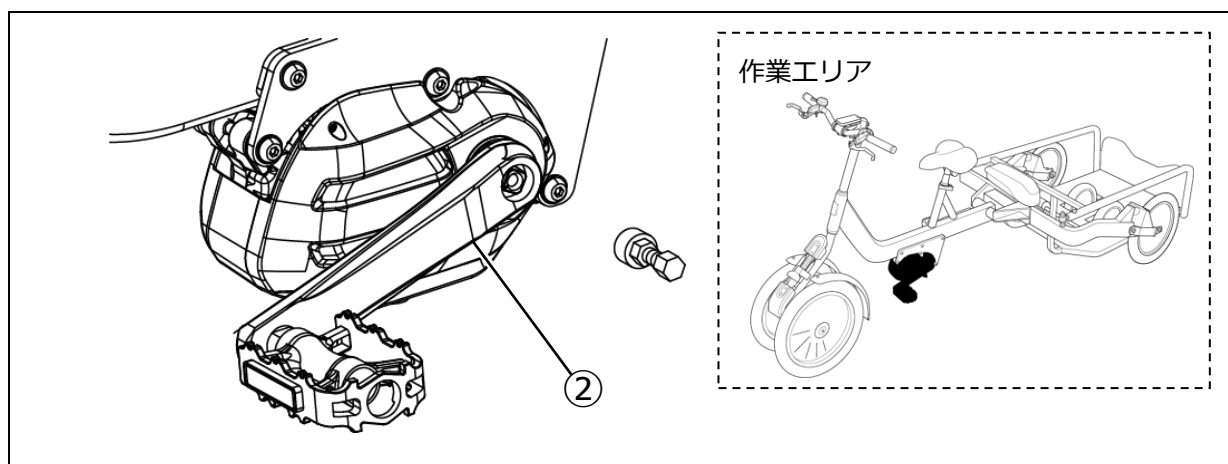
リチウムグリス	—
---------	---



①	チェーンケース	⑨	バッテリーケーブル
②	クランクアーム	⑩	エレクトリックワイヤー (スピードセンサー)
③	ペダル		
④	ロックリング	⑪	エレクトリックワイヤー (サイクルコンピューター)
⑤	チェーンリング		
⑥	メインチェーン	⑫	前照灯ケーブル
⑦	チェーンケースステー	⑬	ドライブユニット
⑧	ドライブユニットカバー	⑭	モーターブラケット

ドライブユニットASSYの取り外し

1. チェーンケース①を取り外します。
2. 専用工具を使用して、クランクアーム②を取り外します。

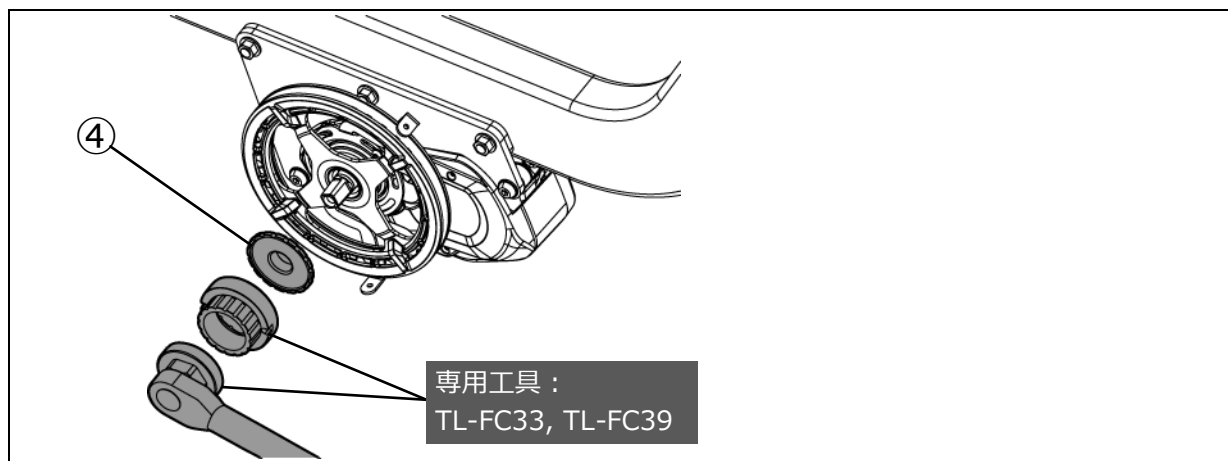


3. クランクアーム②から、ペダル③（左右）を取り外します。

左側ペダルは左ねじです。

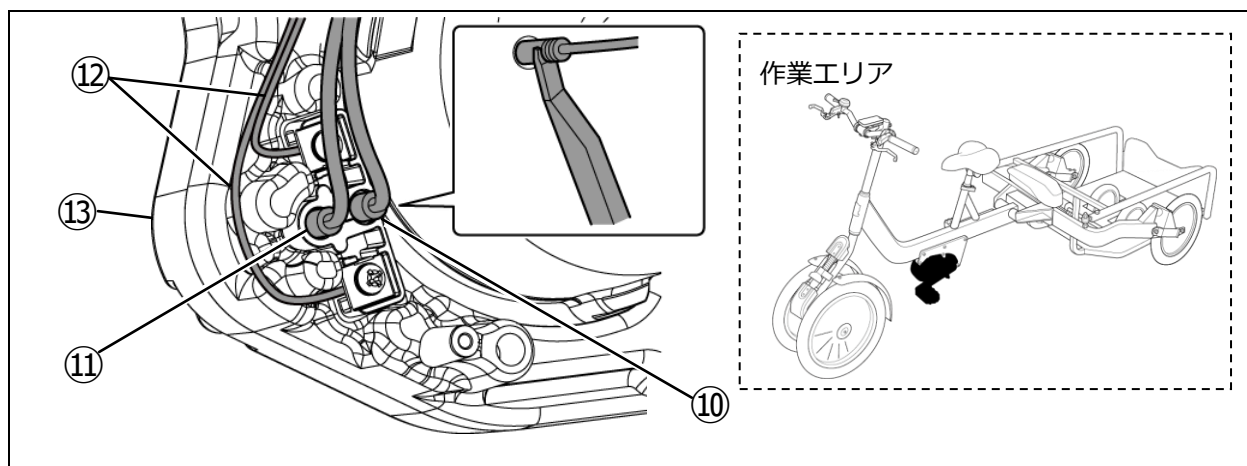
4. 専用工具を使用して、ロックリング④を取り外します。

ロックリングは左ねじです。

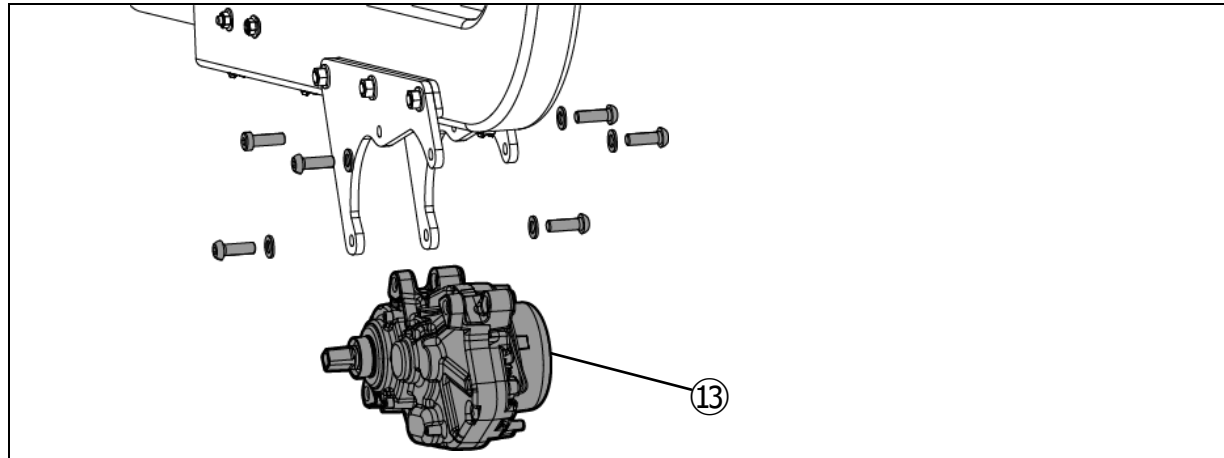


5. チェーンリング⑤とメインチェーン⑥を取り外します。(🔗参照 7.チェーン)
6. チェーンケースステア⑦を取り外します。
7. ドライブユニットカバー⑧を取り外します。
8. ドライブユニット⑬から、バッテリーケーブル⑨を取り外します。
9. ドライブユニット⑬から、エレクトリックワイヤー（スピードセンサー）⑩、エレクトリックワイヤーサイクルコンピューター）⑪と前照灯ケーブル⑫を取り外します。

エレクトリックワイヤーは付属の専用工具を使用してください。



10. モーター固定ボルト（5 mm 六角穴付ボタンボルト 5 本、5 mm 六角穴付低頭ボルト 1 本）を外し、ドライブユニット⑬を取り外します。

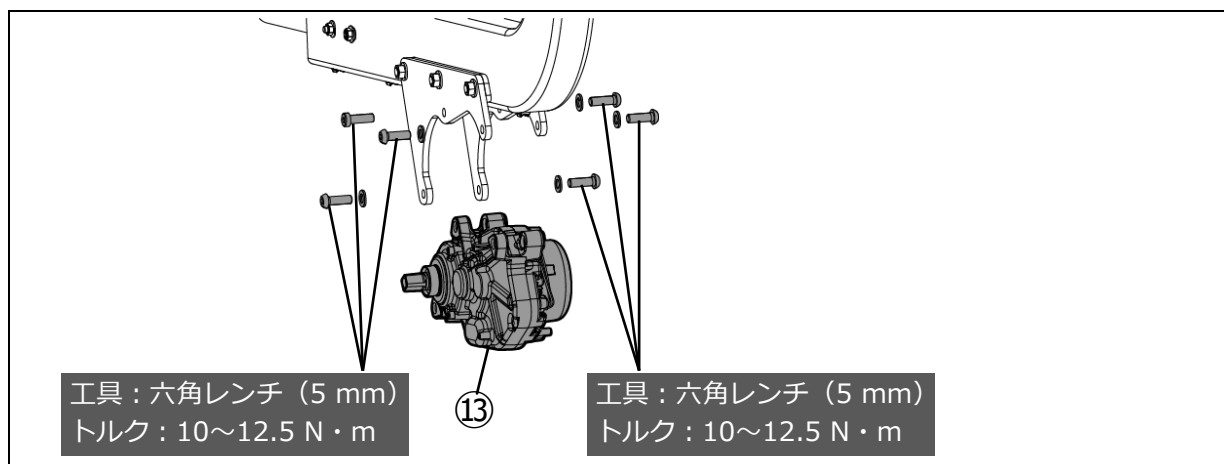


11. 必要に応じて、モーターブラケット⑭を取り外します。

ドライブユニットASSYの取り付け

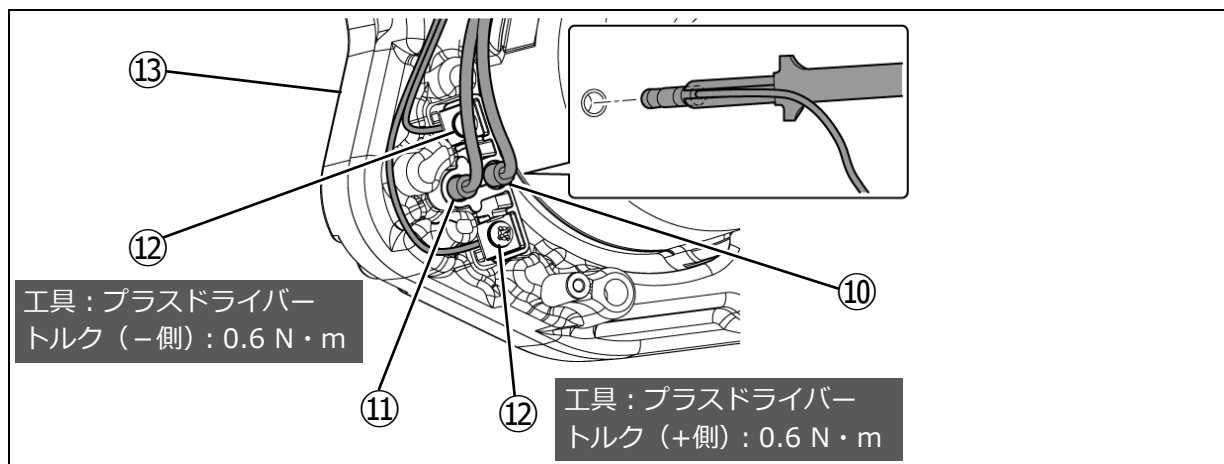
1. モーターブラケット⑭を取り付けます。
2. ドライブユニット⑬を、モーター固定ボルト（5 mm 六角穴付ボタンボルト 5 本、5 mm 六角穴付低頭ボルト 1 本）で取り付けます。

損傷のおそれがあるため、フロントフレームとドライブユニットの間に、ワイヤーやバッテリーケーブルが、挟まれないように注意してください。

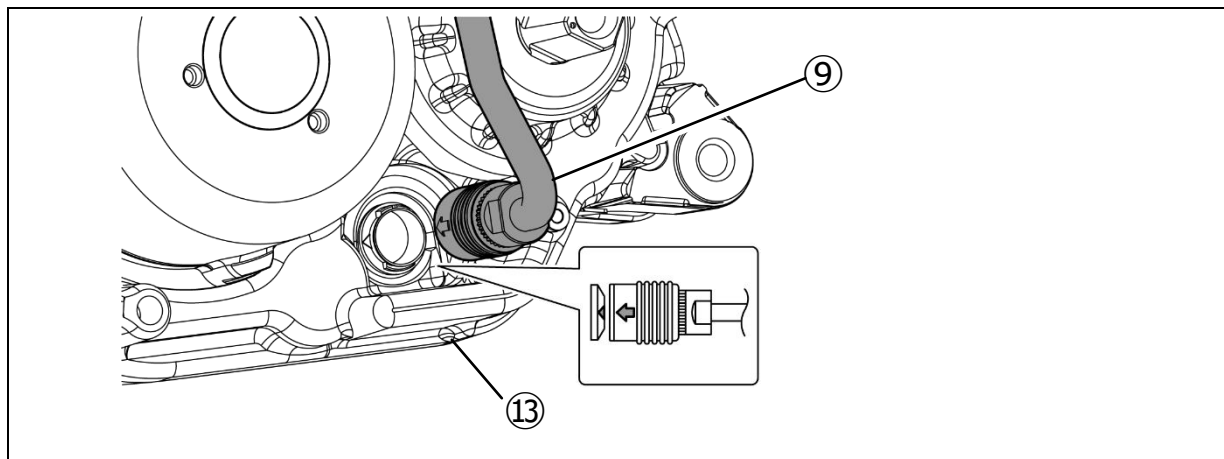


3. ドライブユニット⑬に、エレクトリックワイヤー（スピードセンサー）⑩、エレクトリックワイヤー（サイクルコンピューター）⑪と前照灯ケーブル⑫を取り付けます。

エレクトリックワイヤーは付属の専用工具を使用してください。

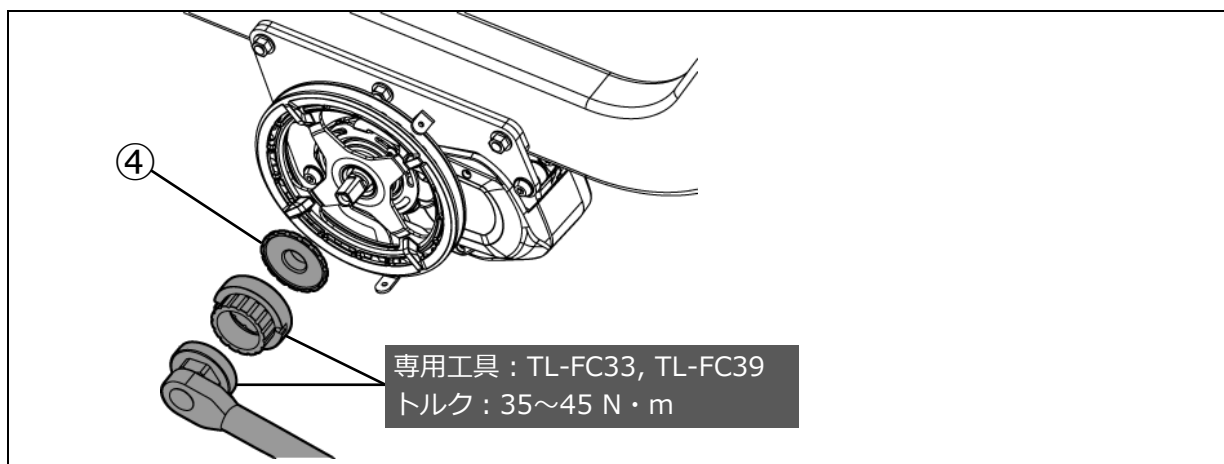


4. ドライブユニット側の「△」刻印と、バッテリーケーブルの「→」刻印の位置を合わせて、バッテリーケーブル⑨をドライブユニット⑬に取り付けます。



5. ドライブユニットカバー⑧を取り付けます。
6. チェーンケースの取り付け穴と角度をあわせて、チェーンケースステー⑦を取り付けます。
7. チェーンリング⑤とメインチェーン⑥を、ドライブユニット⑬に取り付けます。
8. 専用工具を使用して、ロックリング④を取り付けます。

ロックリングは左ねじです。

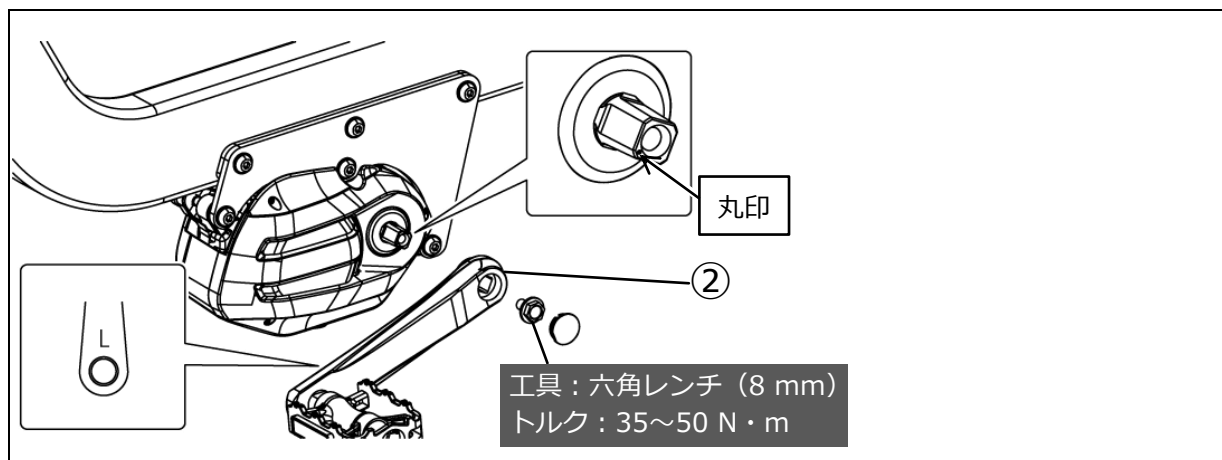


9. クランクアーム②とペダル③の接触部に少量のリチウムグリスを塗布します。
10. クランクアーム②に、ペダル③（左右）を取り付けます。

左側ペダルは左ねじです。

11. 下図のように、クランクアームの「L」または「R」刻印とドライブユニットの軸にある丸印位置を合わせて、ドライブユニットにクランクアーム②を取り付けます。

左側クランクアームには「L」の刻印が、右側クランクアームには「R」の刻印があります。



12. チェーンケース①を取り付けます。

16.リアスイングアーム ASSY



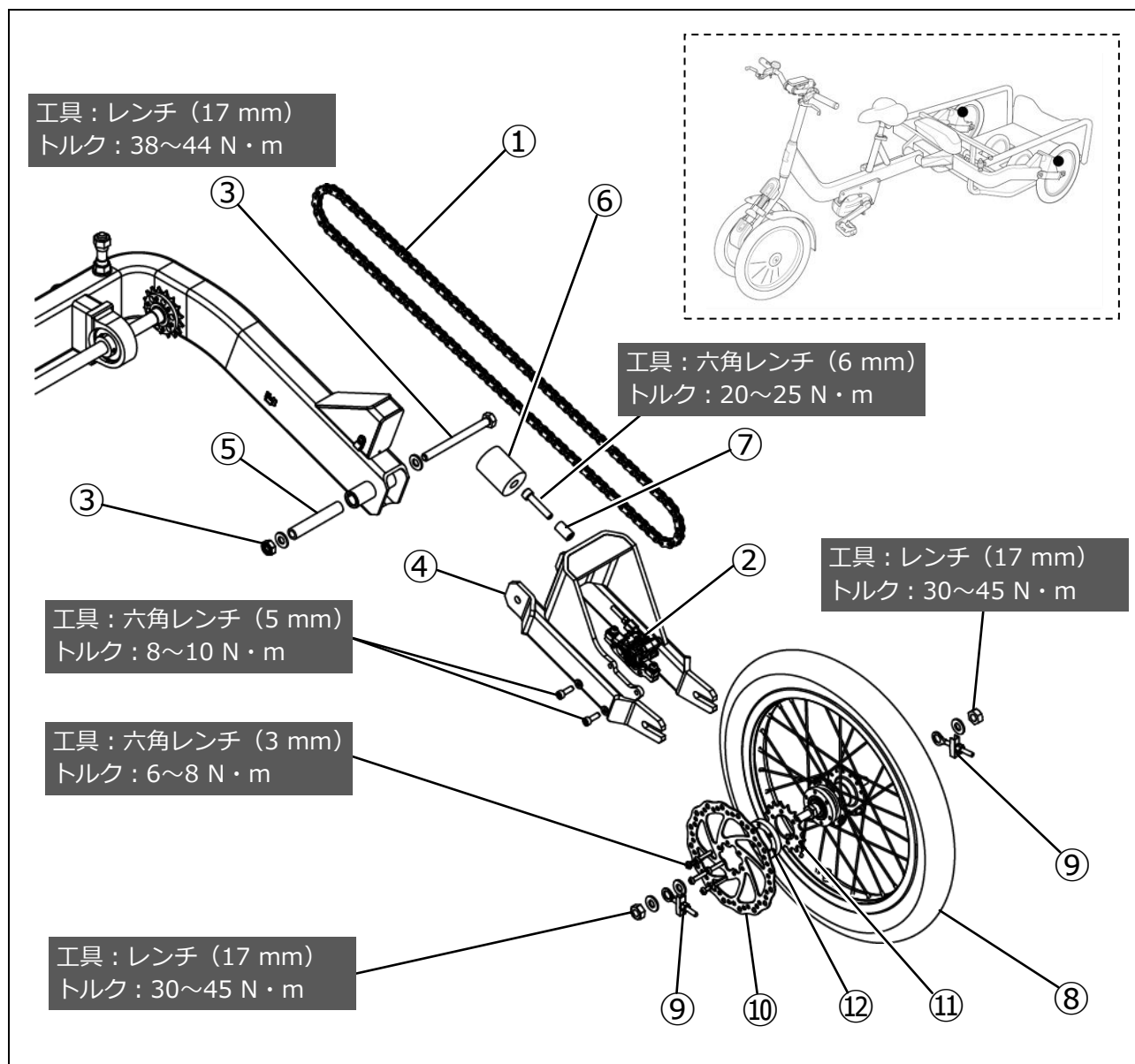
警告

- ・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。
感電のおそれがあります。
- ・本作業の前に、リアフレームをジャッキなどで支えてください。
作業中に本製品が転倒し、事故の原因になります。

必要工具

本作業に必要な工具は以下のとおりです。

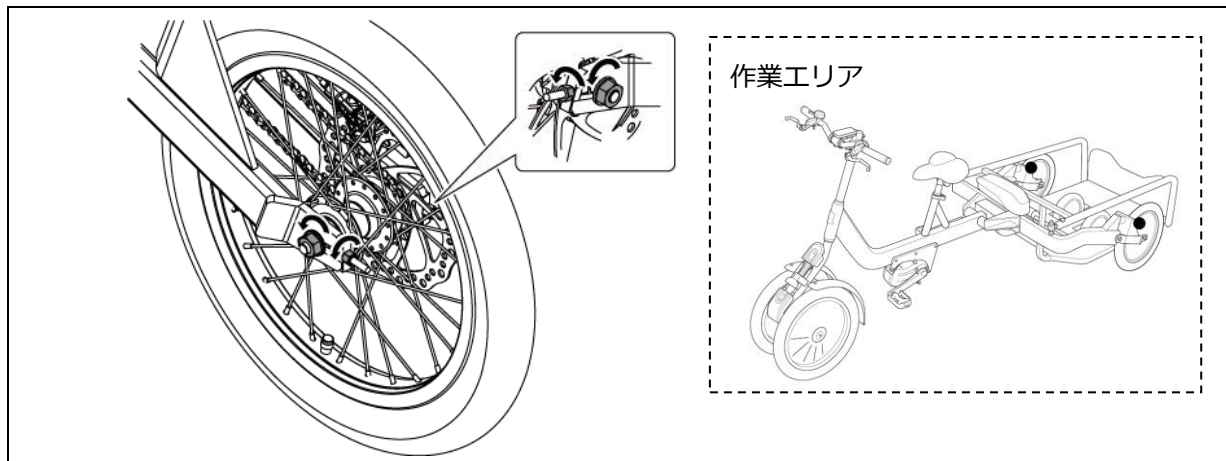
六角レンチ (3 mm)	レンチ (17 mm)
六角レンチ (5 mm)	チェーンブライヤー
六角レンチ (6 mm)	—



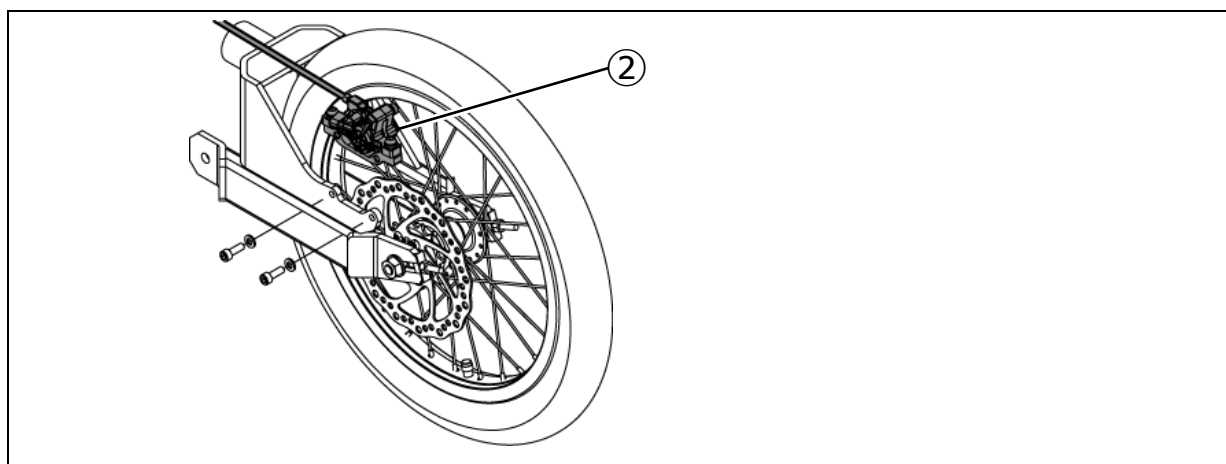
①	リアチェーン	⑦	リアクッションマウント
②	リアブレーキキャリパー	⑧	リアタイヤASSY
③	リアスイングアームボルト&ナット	⑨	チェーン引き
④	リアスイングアーム	⑩	リアブレーキローター
⑤	リアスイングアーム軸	⑪	リアスプロケット
⑥	リアクッション	⑫	スペーサー

リアスイングアームASSYの取り外し

1. リアカーを取り外します。(☞参照 20.リアカーASSY)
2. 下図のように、チェーンの張りを緩めます。(左右)



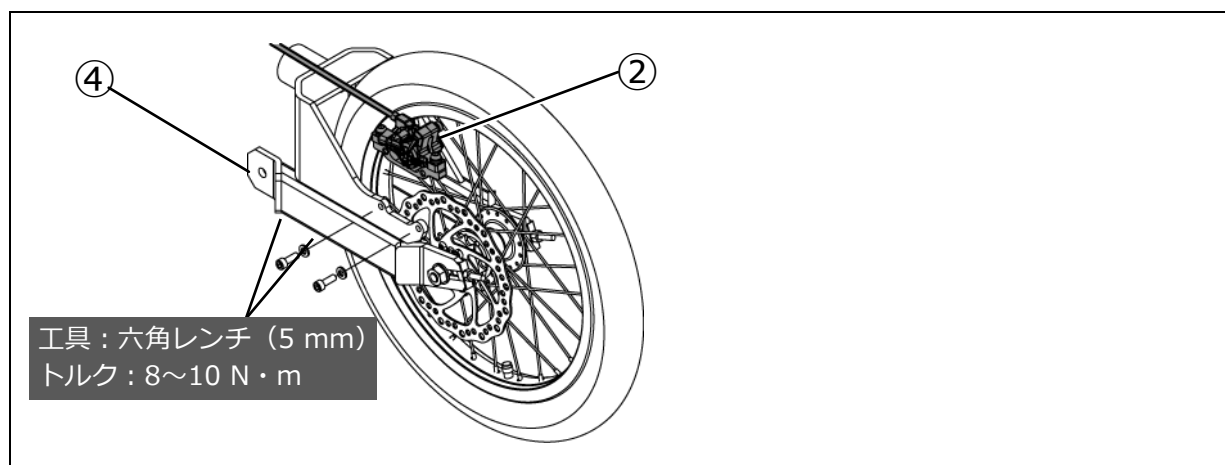
3. リアチェーン①を取り外します。(☞参照 7.チェーン)
4. リアブレーキキャリパー②を取り外します。



5. リアフレームから、リアスイングアームボルト&ナット③を外し、リアスイングアーム④を取り外します。
6. リアフレームから、リアスイングアーム軸⑤を取り外します。
7. リアスイングアーム④から、リアクッション⑥とリアクッションマウント⑦を取り外します。
8. リアスイングアーム④から、リアタイヤ ASSY⑧を取り外します。
9. チェーン引き⑨を取り外します。
10. リアブレーキローター⑩、リアスプロケット⑪、スパーサー⑫を取り外します。
(🔗 参照 17. リアブレーキ ASSY)

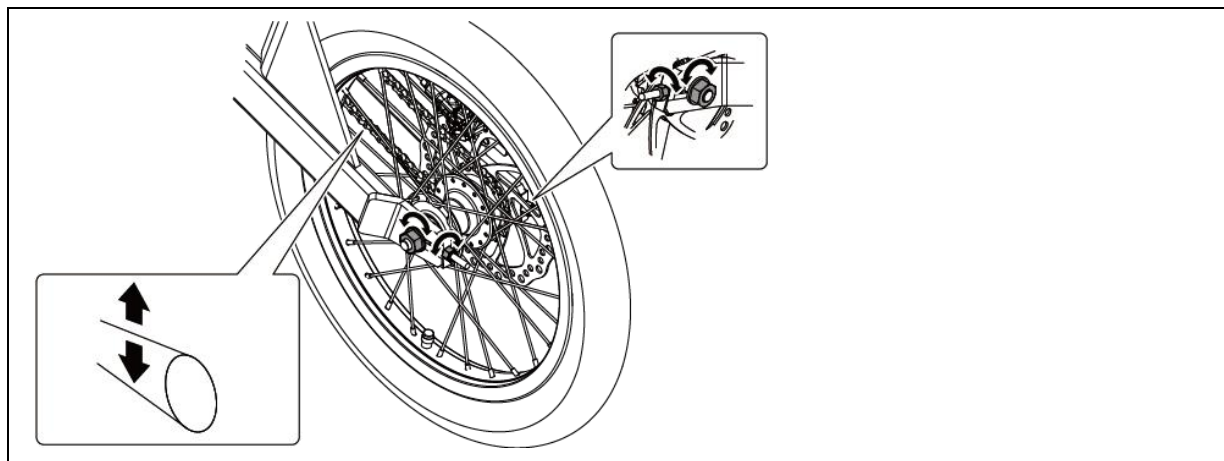
リアスイングアーム ASSY の取り付け

1. スパーサー⑫、リアスプロケット⑪、リアブレーキローター⑩を取り付けます。
(🔗 参照 17. リアブレーキ ASSY)
2. チェーン引き⑨を取り付けます。
3. リアタイヤ ASSY⑧を取り付けます。
4. リアスイングアーム④に、リアクッション⑥とリアクッションマウント⑦を取り付けます。
5. リアフレームに、リアスイングアーム軸⑤を取り付けます。
6. リアフレームに、リアスイングアーム④を、リアスイングアームボルト&ナット③で取り付けます。
7. リアスイングアーム④に、リアブレーキキャリパー②を取り付けます。



8. リアチェーン①を取り付けます。(🔗 参照 7. チェーン)

10. 下図のように、車軸間の中央付近の位置で、チェーンに約 10 N の力で上下に引っ張ります。
チェーンの張りが 15 mm 以上になるように調整します。



11. リアタイヤ取り付けナットを締め付けます。
12. リアカーを取り付けます。( 参照 20. リアカーASSY)

17.リアブレーキ ASSY



警告

- ・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。
感電のおそれがあります。
- ・本作業の前に、リアフレームをジャッキなどで支えてください。
作業中に本製品が転倒し、事故の原因になります。
- ・ブレーキキャリパーやブレーキローターを交換するときは、温度が下がったことを確認してください。
ヤケドのおそれがあります。
- ・ブレーキ操作時に異音が発生した場合は、ブレーキパッドを新品と交換してください。
(ブレーキパッドの厚みが 0.8 mm 以下)
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・ブレーキから油漏れが発生した場合は、適切な修理をしてください。
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・ブレーキローターに油脂が付着した場合は、パーツクリーナーなどで脱脂してください。
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・ブレーキローターにひび割れや変形がある場合は、新品と交換してください。
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・ブレーキローターが磨耗している場合は、新品と交換してください。
(ブレーキローターの厚みが 1.5 mm 以下)
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・リアブレーキは、部品単品で供給されないため ASSY で交換してください。
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。
- ・ブレーキパッドに油脂が付着した場合は、新品と交換してください。
ブレーキが正常に作動せず、事故の原因になります。



注意

- ・ブレーキキャリパーを取り外した後、ブレーキレバーを操作しないでください。
ブレーキが戻らなくなります。

必要工具

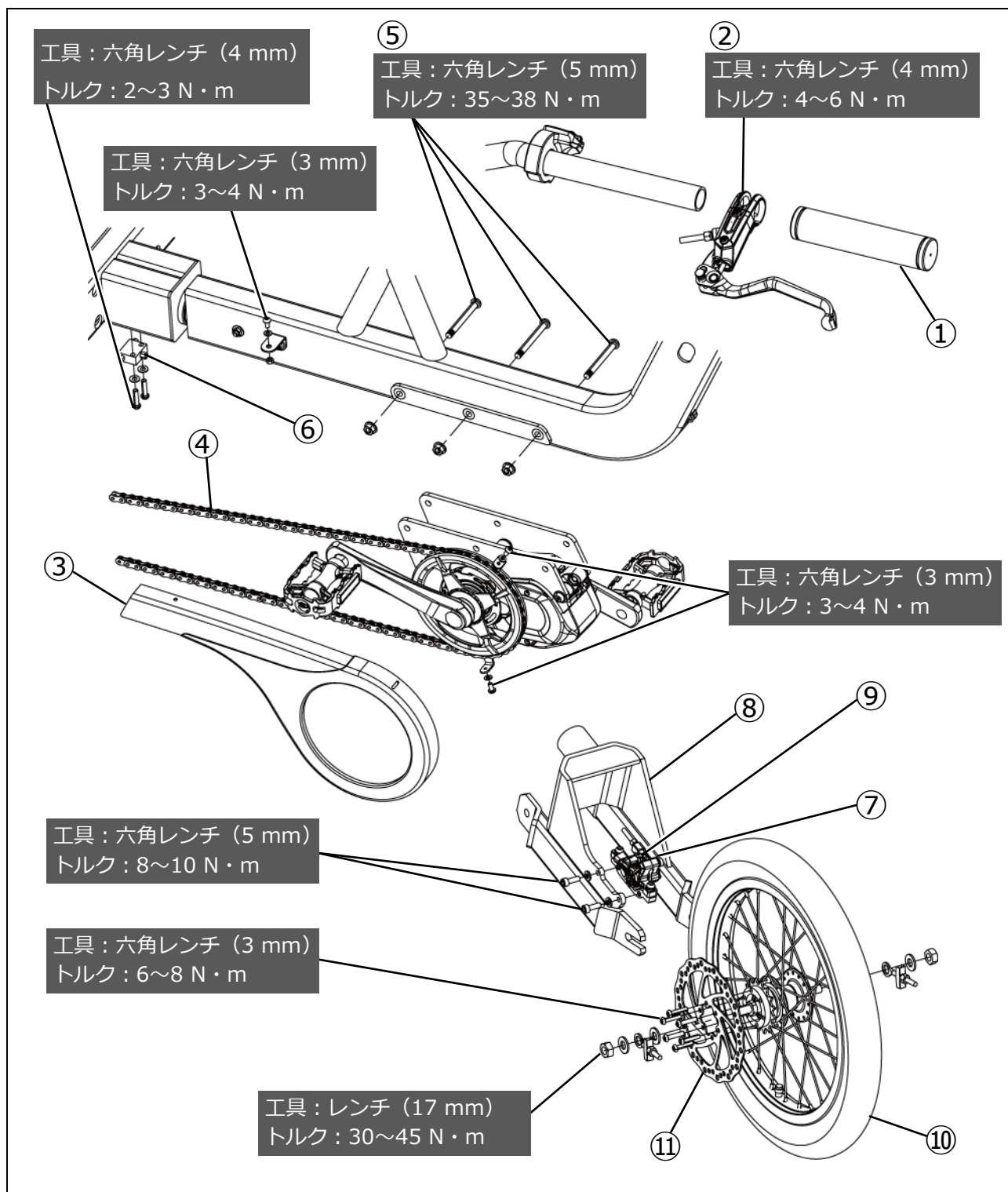
本作業に必要な工具は以下のとおりです。

六角レンチ (3 mm)	レンチ (17 mm)
六角レンチ (4 mm)	チェーンプライヤー
六角レンチ (5 mm)	—

油脂類

本作業に必要な油脂類は以下のとおりです。

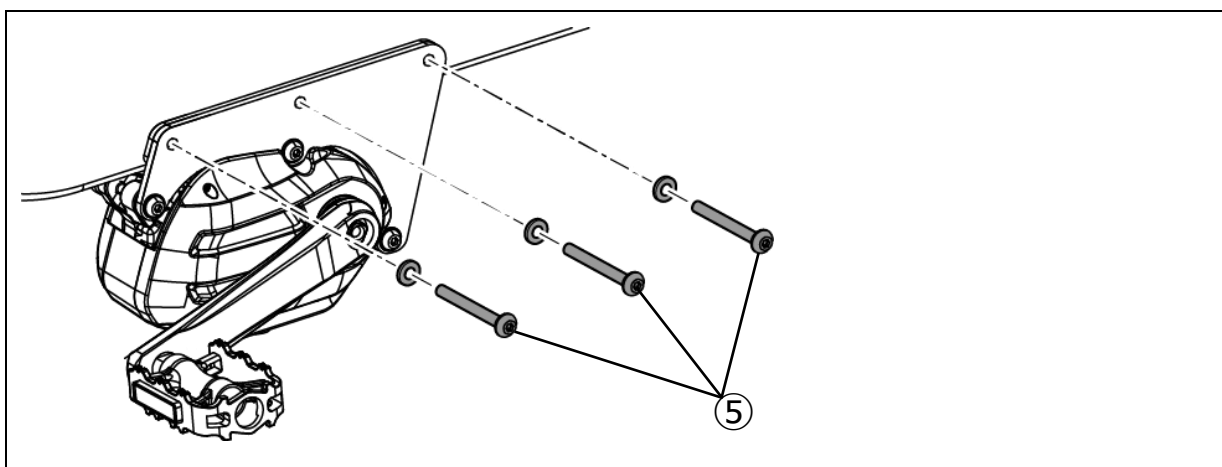
ねじロック剤 (ブレーキローター取り付けボルトを再使用する場合)	—
----------------------------------	---



①	グリップ(左側)	⑦	リアブレーキキャリパー
②	リアブレーキレバー	⑧	リアスイングアーム
③	チェーンケース	⑨	リアブレーキパッド
④	メインチェーン	⑩	リアタイヤASSY
⑤	モーターブラケット固定ボルト	⑪	リアブレーキローター
⑥	リアブレーキ分配器	—	—

リアブレーキASSYの取り外し

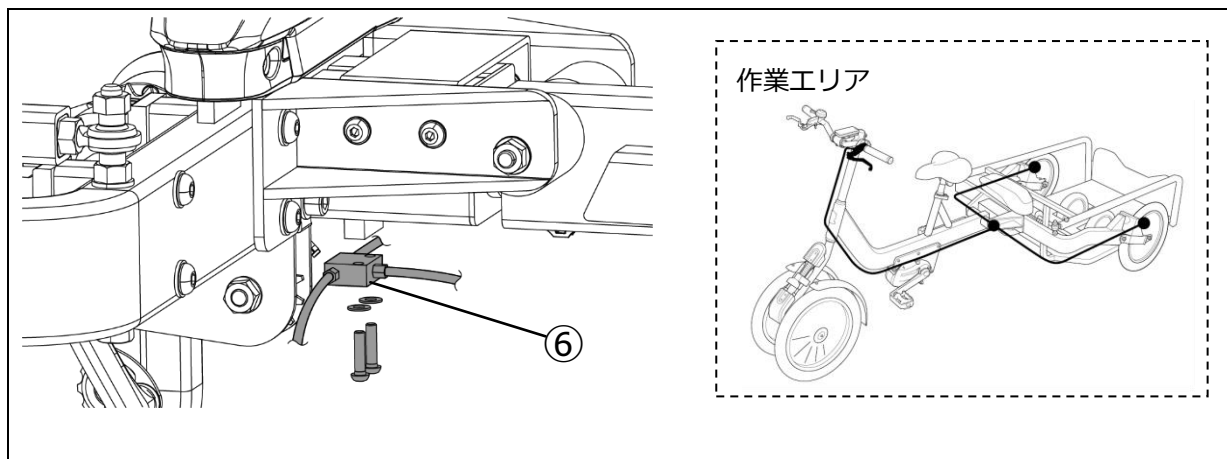
1. グリップ(左側)①を取り外します。
2. リアブレーキレバー②を取り外します。
ブレーキホースは切りはなさないでください。
3. チェーンケース③を取り外します。
4. チェーンテンショナーを手で緩み方向に保持し、チェーンリングからメインチェーン④を取り外します。
5. ドライブユニットをジャッキなどで支えます。
6. モーターブラケット固定ボルト⑤を取り外します。



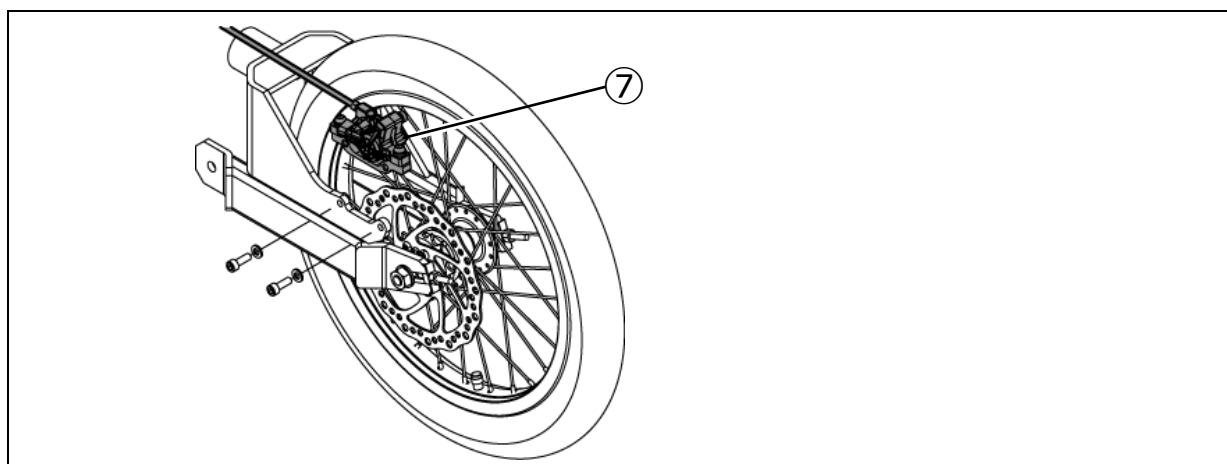
7. フロントフレームから、モーターブラケットとドライブユニットを一体で下ろします。

8. リアブレーキ分配器⑥を取り外します。

ブレーキホースは切りはなさないでください。

**9. リアカーを取り外します。(☞参照 20.リアカーASSY)****10. リアスイングアームから、リアブレーキキャリパー⑦を取り外します。**

ブレーキホースは切りはなさないでください。

**11. リアスイングアーム⑧を取り外します。(☞参照 16.リアスイングアーム ASSY)****12. リアブレーキキャリパー⑦から、リアブレーキパッド⑨を取り外します。**

(☞参照 リアブレーキパッドの交換)

13. リアタイヤ ASSY⑩から、リアブレーキローター⑪を取り外します。

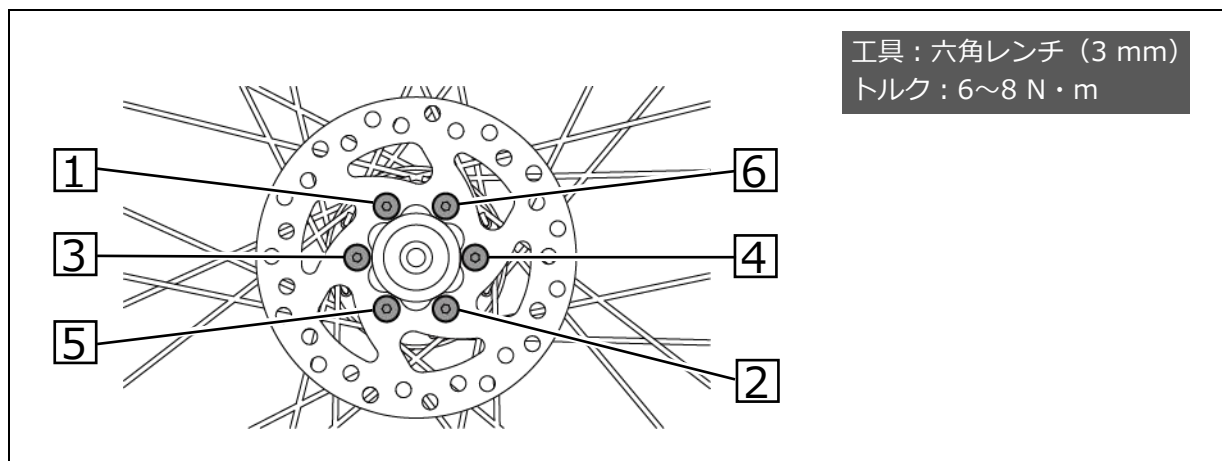
(☞参照 リアブレーキローターの交換)

リアブレーキASSYの取り付け

1. リアタイヤ ASSY⑩に、リアブレーキローター⑪を取り付けます。

ブレーキローター取り付けボルトを図に示す順番で締め付けます。

ボルトを再使用する場合は、ボルトを清掃し、ねじロック剤を塗布して取り付けます。



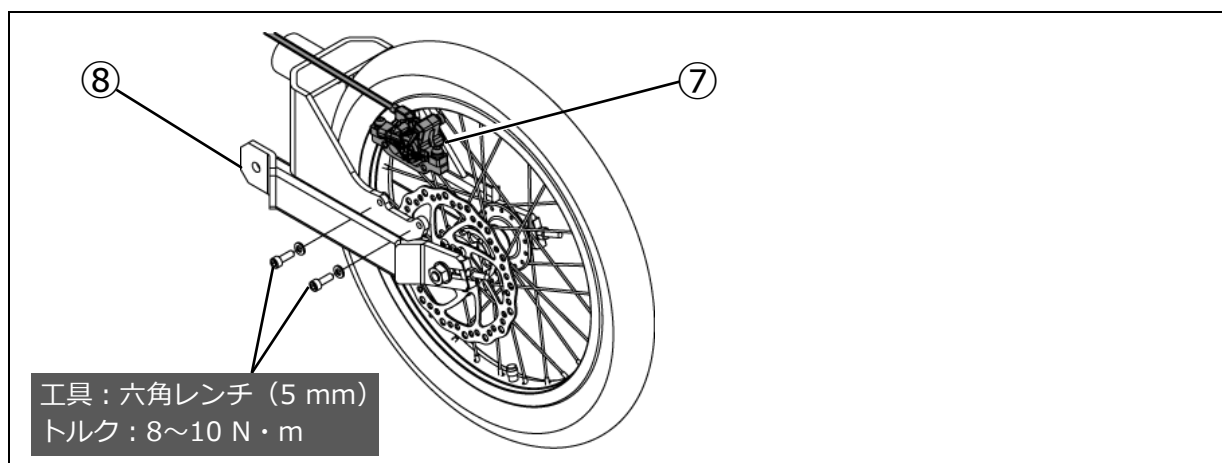
2. リアブレーキキャリパー⑦に、新品のリアブレーキパッド⑨を取り付けます。

(参照 リアブレーキパッドの交換)

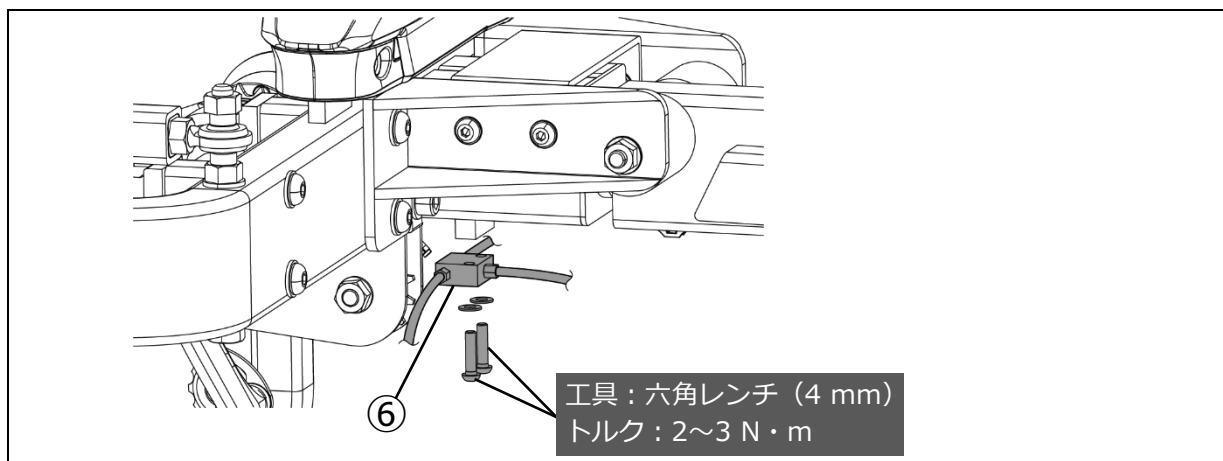
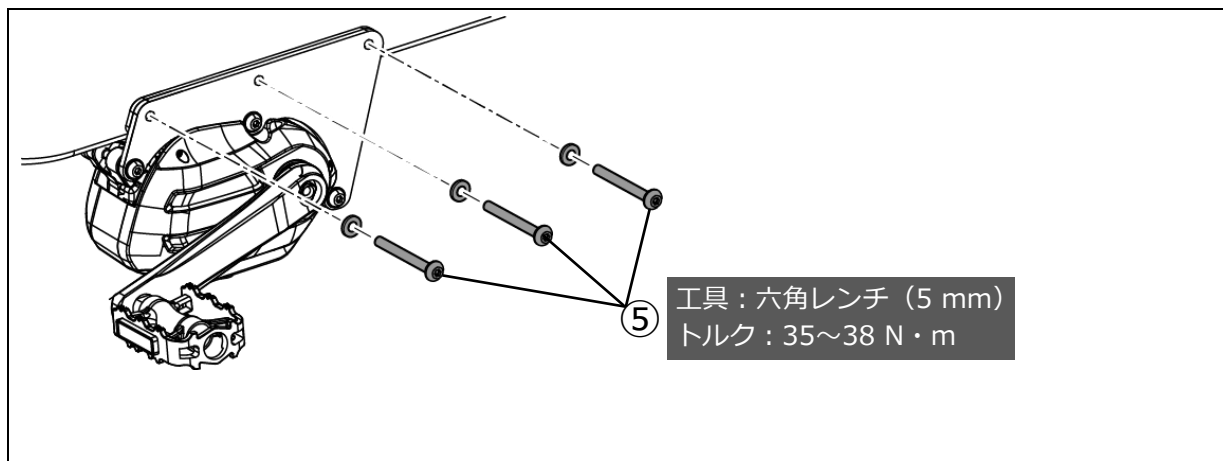
3. リアスイングアーム⑧を取り付けます。(参照 16.リアスイングアーム ASSY)

4. リアスイングアーム⑧に、リアブレーキキャリパー⑦を取り付けます。

ブレーキホースは、リアスイングアームの切りかきの内側をとってください。

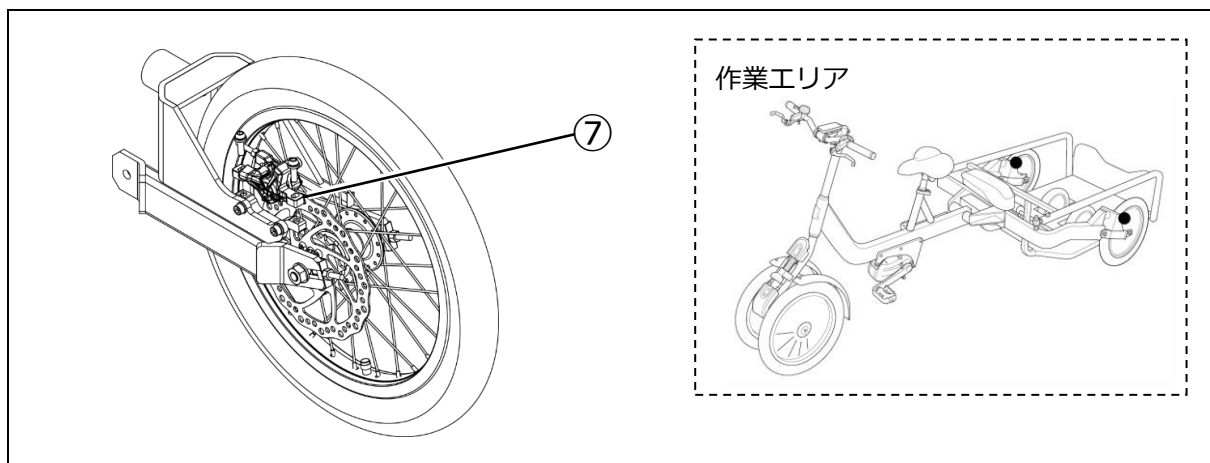


5. リアカーを取り付けます。(参照 20.リアカーASSY)

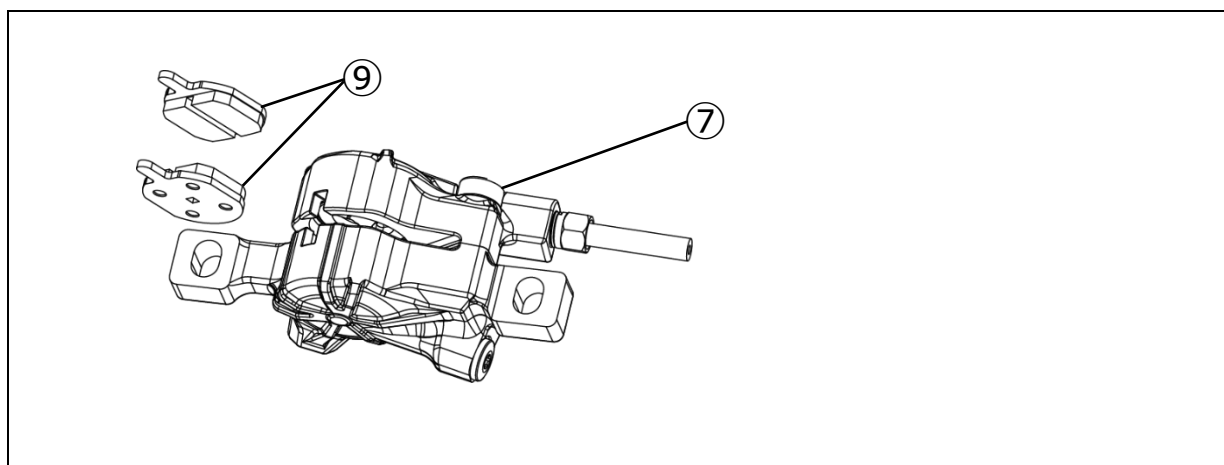
6. リアブレーキ分配器⑥を取り付けます。**7. ドライブユニットをジャッキなどで支えます。****8. モーターブラケットとドライブユニットを一体で持ち上げ、フロントフレームにセットします。****9. モーターブラケット固定ボルト⑤でドライブユニットを取り付けます。****10. チェーンテンショナーを緩み方向に手で保持し、チェーンリングにメインチェーン④を取り付けます。****11. チェーンケース③を取り付けます。****12. リアブレーキレバー②を取り付けます。（ 参照 10.ハンドル ASSY）****13. グリップ（左側）①を取り付けます。（ 参照 10.ハンドル ASSY）**

リアブレーキパッドの交換

1. リアブレーキキャリパー固定ボルトを外し、リアブレーキキャリパー⑦をアダプターから取り外します。



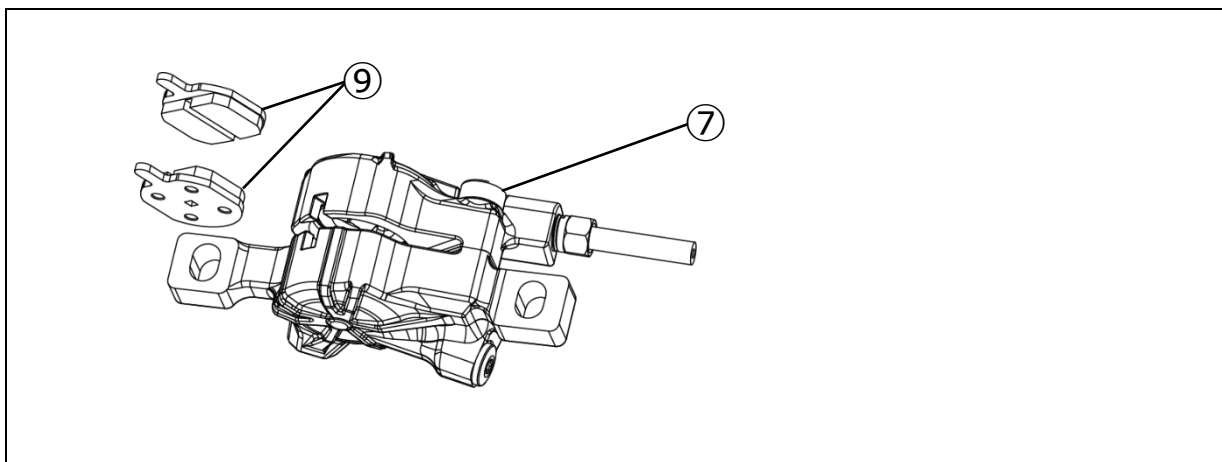
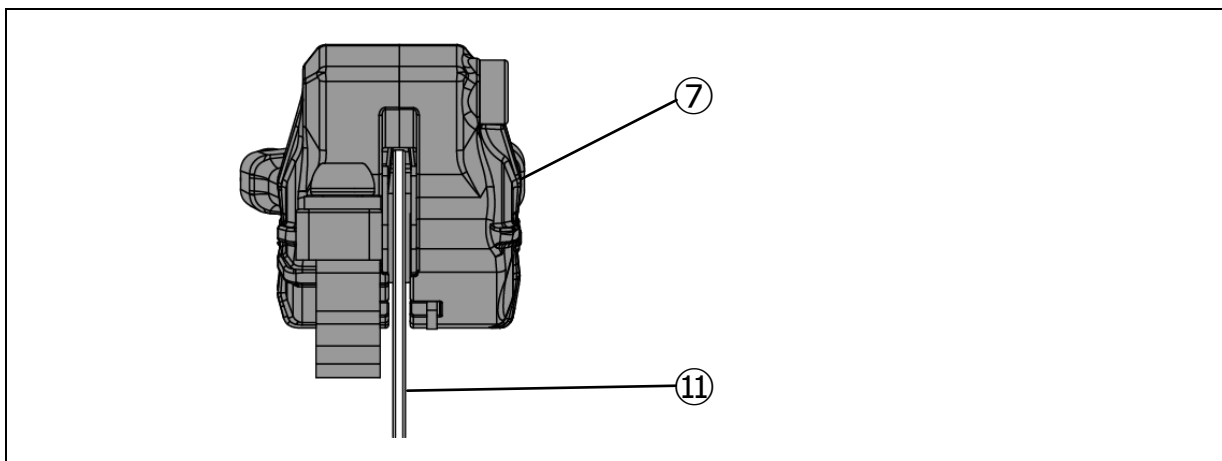
2. リアブレーキキャリパーの奥までピストンを押し戻します。
ピストンが損傷するおそれがあるため、鋭利なものでピストンを押し戻さないでください。
3. ブレーキパッド⑨を 90° 回転させて、リアブレーキキャリパー⑦から取り外します。



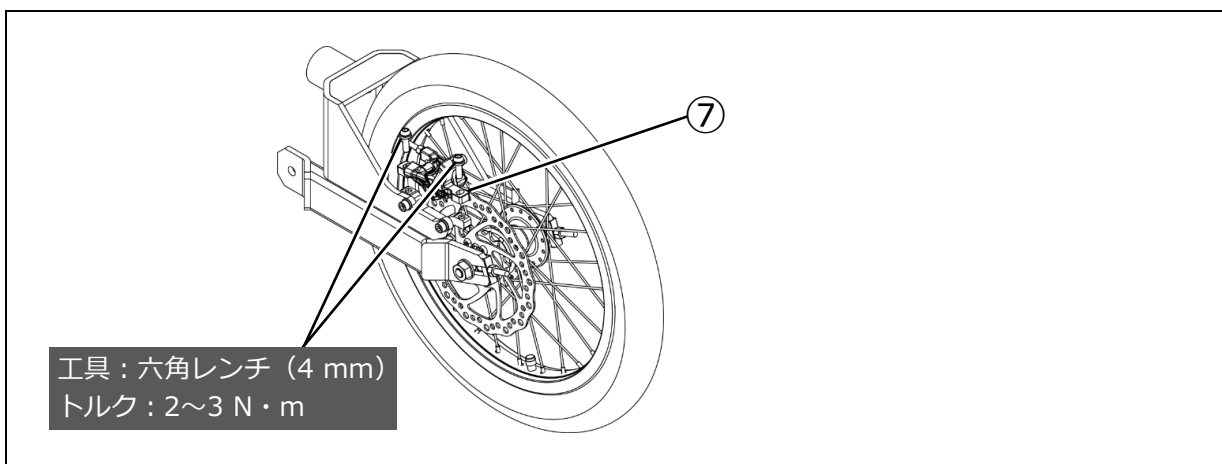
4. リアブレーキキャリパー⑦のピストン周辺をパーツクリーナーなどで清掃します。

5. 新品のブレーキパッド⑨をリアブレーキキャリパー⑦にセットし、90° 回転させて取り付けます。

ブレーキパッドに油分の付着がないように、きれいな状態を保ち、汚れた場合は新品に交換してください。

**6. リアブレーキキャリパー⑦が、ブレーキローター⑪の中心に位置されるようにセットします。****7. リアブレーキキャリパー⑦が左右に動いて調整可能な程度に、リアブレーキキャリパー固定ボルトでアダプターに仮締めします。**

締めすぎると位置の調整ができません。

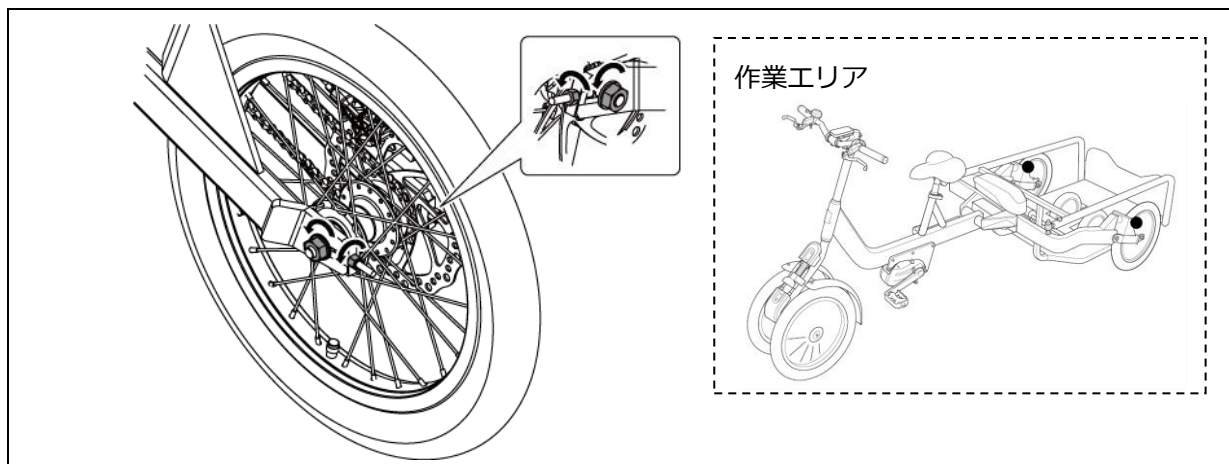


8. リアブレーキキャリパー⑦がリアブレーキローター⑪をしっかり挟むように、リアブレーキレバーを数回握り、ブレーキパッドのあたり位置を確認します。
9. リアブレーキキャリパー固定ボルトを、締付けトルク：2～3 N・m で本締めします。
10. 車輪を回転させて、異音や異常な磨耗がないことを確認します。

異常がある場合、リアブレーキキャリパーの取り付け位置を再調整してください。

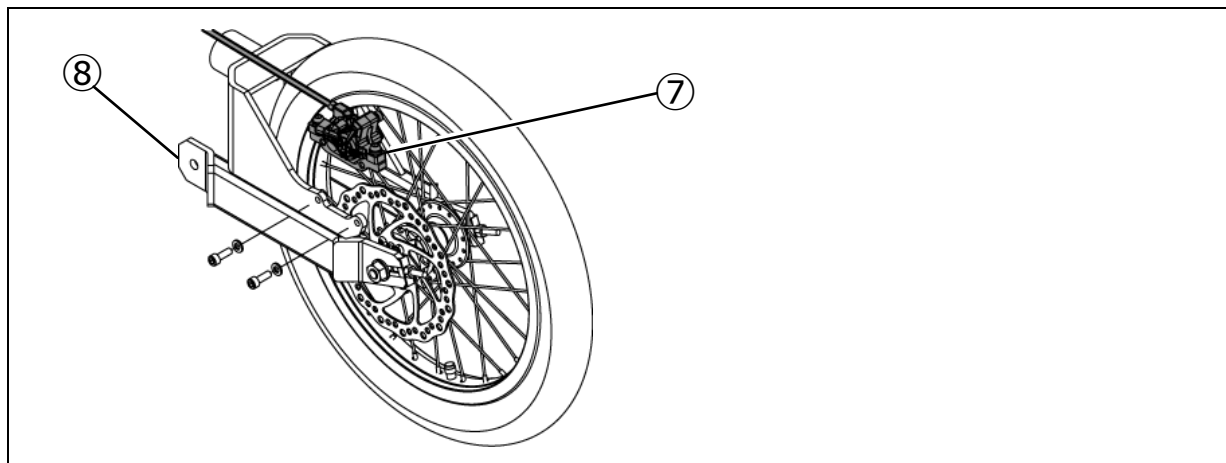
リアブレーキローターの交換

1. 下図のようにチェーンの張りを緩めます。(左右)



2. リアチェーンを取り外します。(☞参照 7.チェーン)
3. リアスイングアーム⑧から、リアブレーキキャリパー⑦を取り外します。

ブレーキホースは切りはなさないでください。

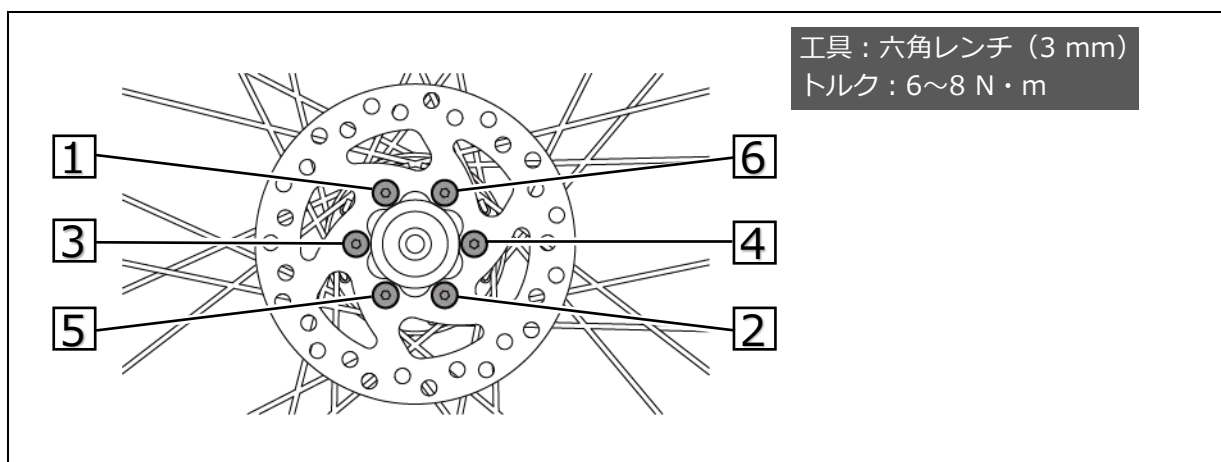


4. リアスイングアーム⑦から、リアタイヤ ASSY⑩を取り外します。
5. リアタイヤ ASSY⑩から、チェーン引きを取り外します。
6. リアタイヤ ASSY⑩から、リアブレーキローター⑪を取り外します。

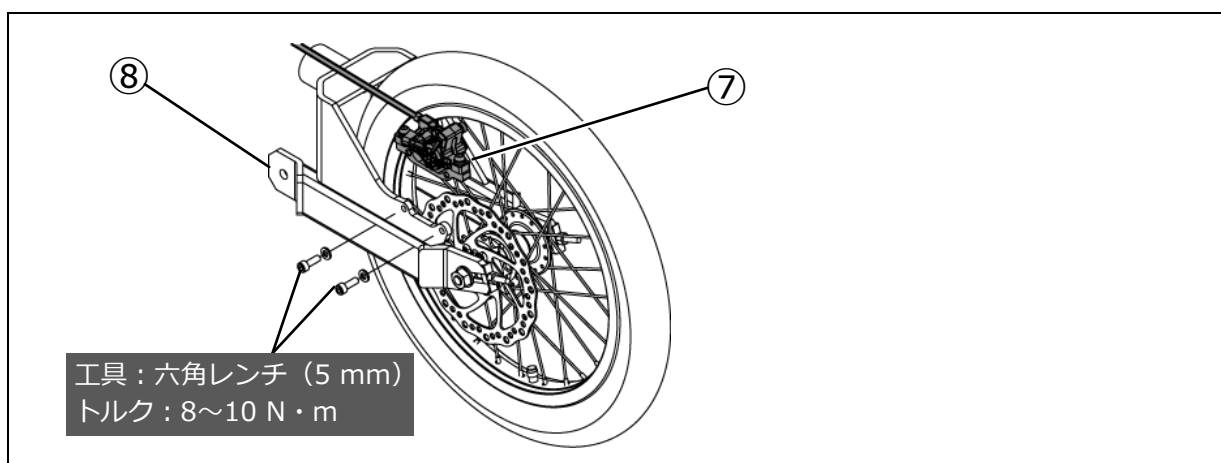
7. リアタイヤ ASSY⑩に、新品のリアブレーキローター⑪を取り付けます。

下図に示す順番で、ブレーキローター取り付けボルトを締め付けます。

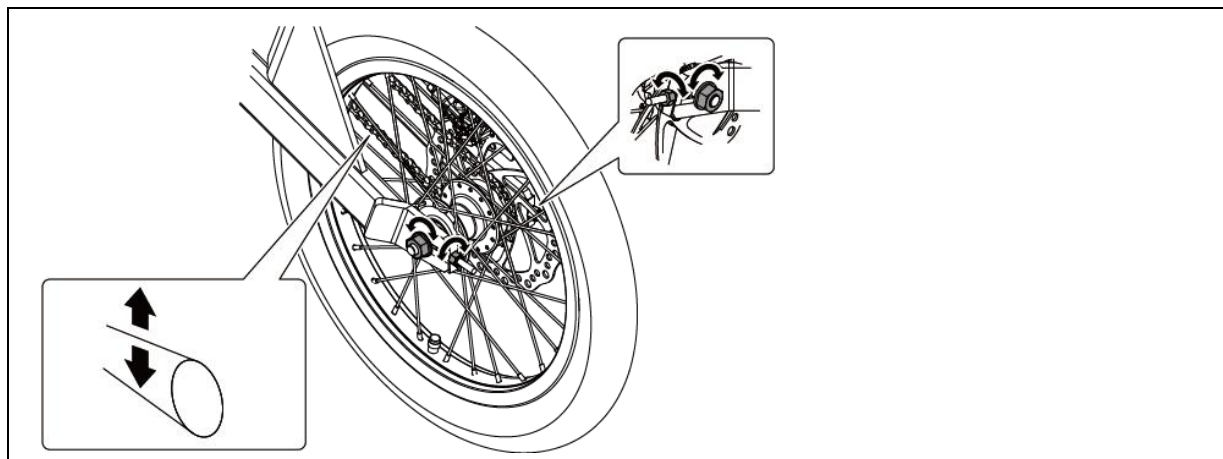
ボルトを再使用する場合は、ボルトを清掃し、ねじロック剤を塗布して取り付けます。

**8. リアタイヤ ASSY⑩に、チェーン引きを取り付けます。****9. リアスイングアーム⑧に、リアタイヤ ASSY⑩を仮締めします。****10. リアスイングアーム⑧に、リアブレーキキャリパー⑦を取り付けます。**

ブレーキホースは、リアスイングアームの切りかきの内側をとってください。

**11. リアチェーンを取り付けます。(🔗参照 7.チェーン)**

12. 下図のように、車軸間の中央付近の位置で、チェーンに約 10 N の力で上下に引っ張ります。
チェーンの張りが 15 mm 以上になるように調整します。



13. リアタイヤ ASSY⑩を本締めします。

18.リアフレーム ASSY



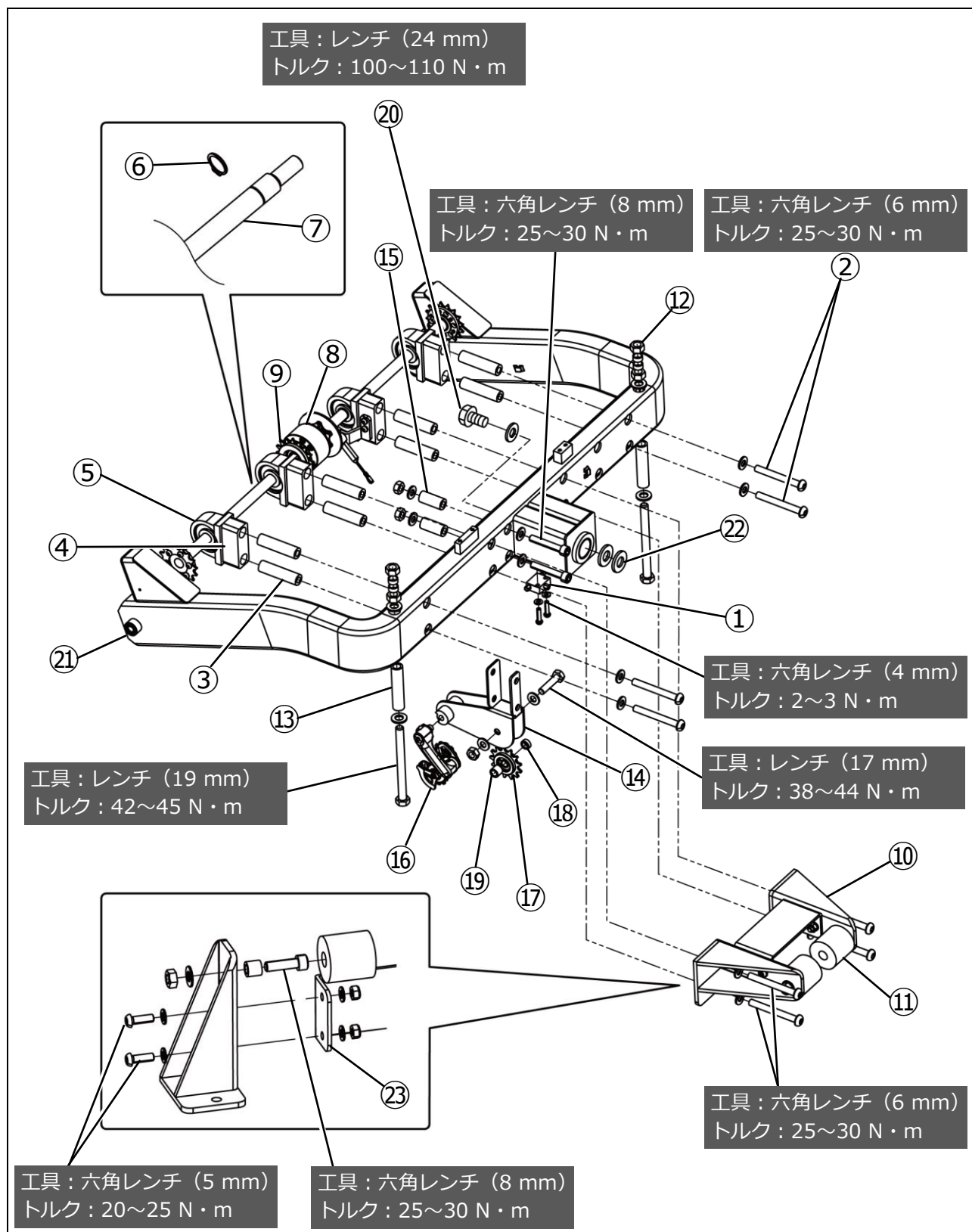
警告

- ・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。
感電のおそれがあります。

必要工具

本作業に必要な工具は以下のとおりです。

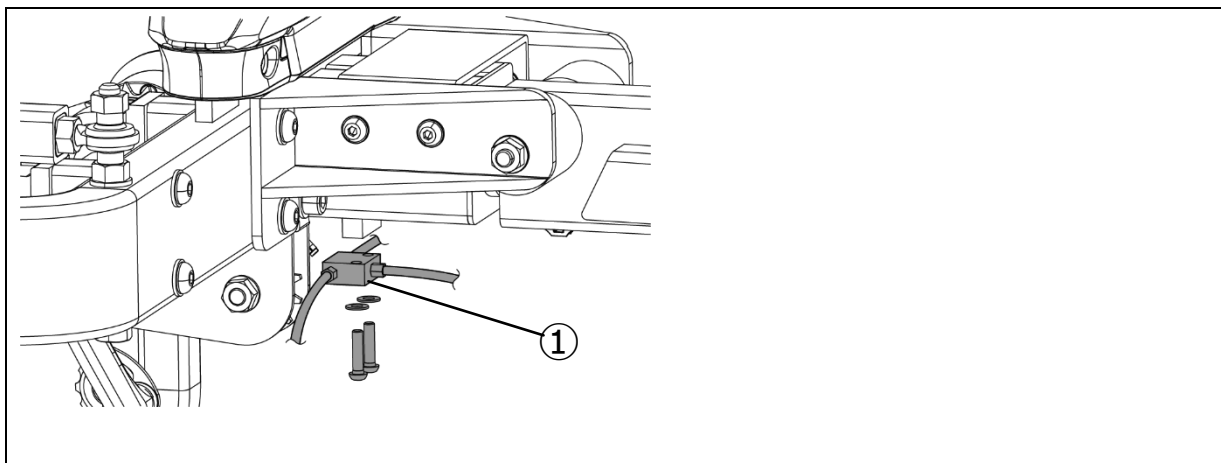
六角レンチ (3 mm)	レンチ (13 mm)
六角レンチ (4 mm)	レンチ (17 mm)
六角レンチ (5 mm)	レンチ (19 mm)
六角レンチ (6 mm)	レンチ (24 mm)
六角レンチ (8 mm)	—



①	リアブレーキ分配器	⑬	リアカージョイントカラー
②	デファレンシャルマウント固定ボルト	⑭	テンショナーハンガー
③	デファレンシャルマウントカラー	⑮	チェーンテンショナーカラー
④	デファレンシャルマウントスペーサー	⑯	チェーンテンショナー
⑤	ベアリングホルダー	⑰	アイドラスプロケット
⑥	スナップリング	⑱	アイドラスペーサーL
⑦	ドライブシャフト	⑲	アイドラスペーサーR
⑧	デファレンシャル	⑳	スイングシャフト固定ボルトセット
⑨	フリーホイール	㉑	リアフレーム
⑩	スイングストッパー	㉒	滑りワッシャー
⑪	スイングクッション	㉓	スイングストッパージョイントプレート
⑫	リアカージョイントセット	-	-

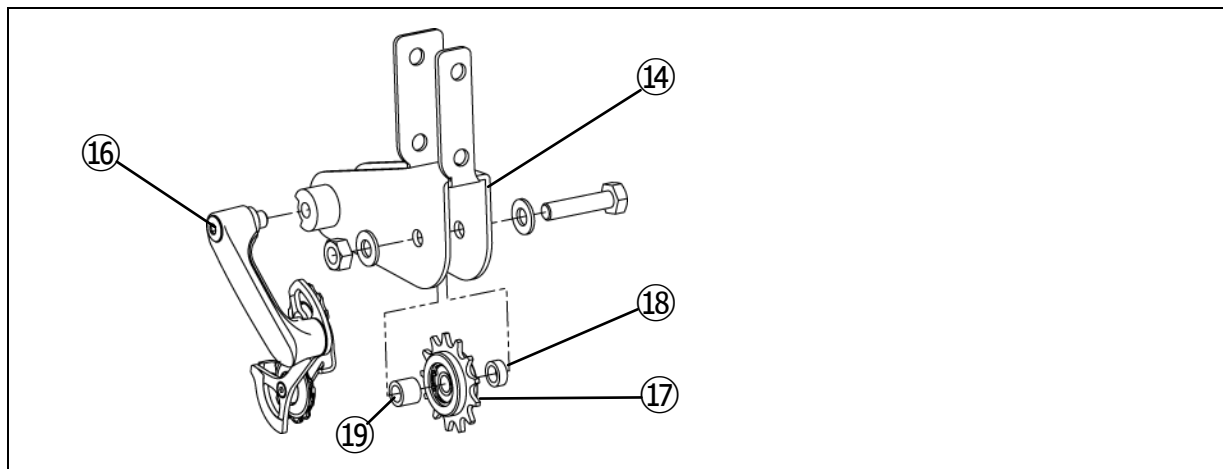
リアフレームASSYの取り外し

1. リアカーを取り外します。(🔗参照 20.リアカーASSY)
2. リアブレーキ分配器①を取り外します。



3. ドライブシャフトとデファレンシャル関連部品(②～⑨)を取り外します。
(🔗参照 19.デファレンシャル ASSY)
4. スイングストッパー⑩とスイングクッション⑪を取り外します。
5. リアフレーム㉑から、リアカージョイントセット⑫とリアカージョイントカラー⑬を取り外します。
6. リアフレーム㉑から、テンショナーハンガー⑭とチェーンテンショナーカラー⑮を取り外します。

7. テンショナーハンガー⑭から、チェーンテンショナー⑯とアイドラスプロケット⑰、アイドラー Spacer-L⑱、アイドラー Spacer-R⑲を取り外します。

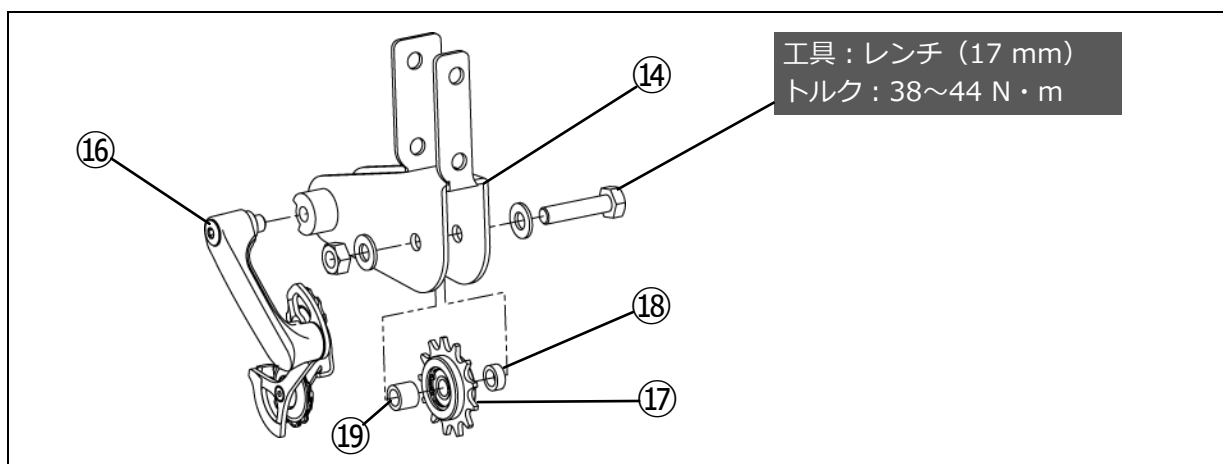


8. スイングシャフト固定ボルトセット⑳を外し、リアフレーム㉑と滑りワッシャー㉒（2枚）を取り外します。
9. スイングストッパーからスイングストッパージョイントプレート㉓を取り外します。

リアフレームASSYの取り付け

1. スイングストッパーにスイングストッパージョイントプレート㉓を取り付けます。
2. 滑りワッシャー㉒（2枚）とリアフレーム㉑を取り付け、スイングシャフト固定ボルトセット㉔を締め付けます。
3. テンショナーハンガー⑭に、チェーンテンショナー⑯とアイドラスプロケット⑰、アイドラー Spacer-L⑱、アイドラー Spacer-R⑲を取り付けます。

アイドラー Spacer は L 側, R 側で長さが異なります (L 側 : 短い, R 側 : 長い)。取り付け時に注意してください。

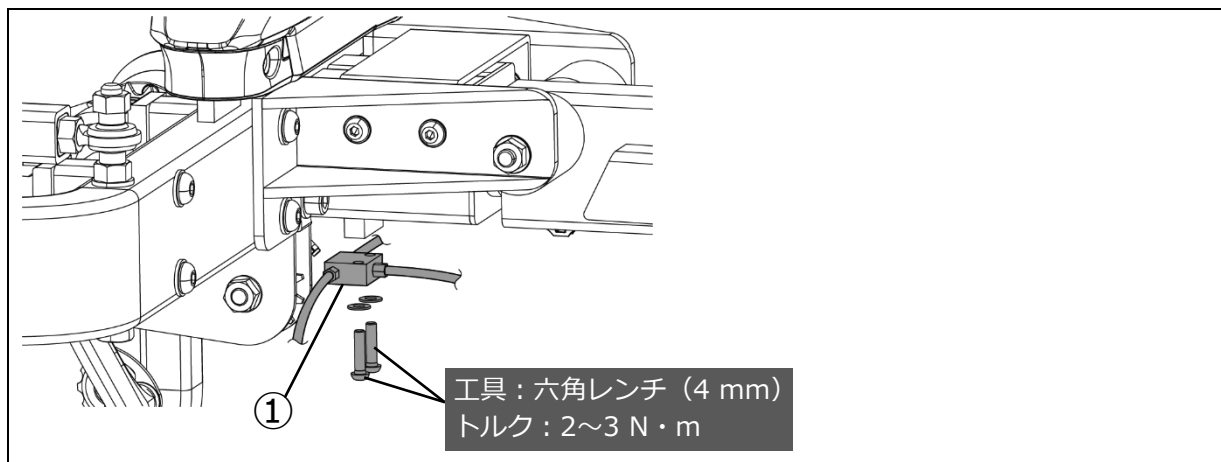


4. リアフレーム㉑に、テンショナーハンガー⑭とチェーンテンショナーカラー⑮を取り付けます。
5. リアフレーム㉑に、リアカージョイントセット⑫とリアカージョイントカラー⑬を取り付けます。
6. スイングストッパー⑩とスイングクッション⑪を取り付けます。

7. ドライブシャフトとデファレンシャル関連部品(②～⑨)を取り付けます。

( 参照 19.デファレンシャル ASSY)

8. リアブレーキ分配器①を取り付けます。



9. リアカーを取り付けます。( 参照 20.リアカーASSY)

19.デファレンシャル ASSY



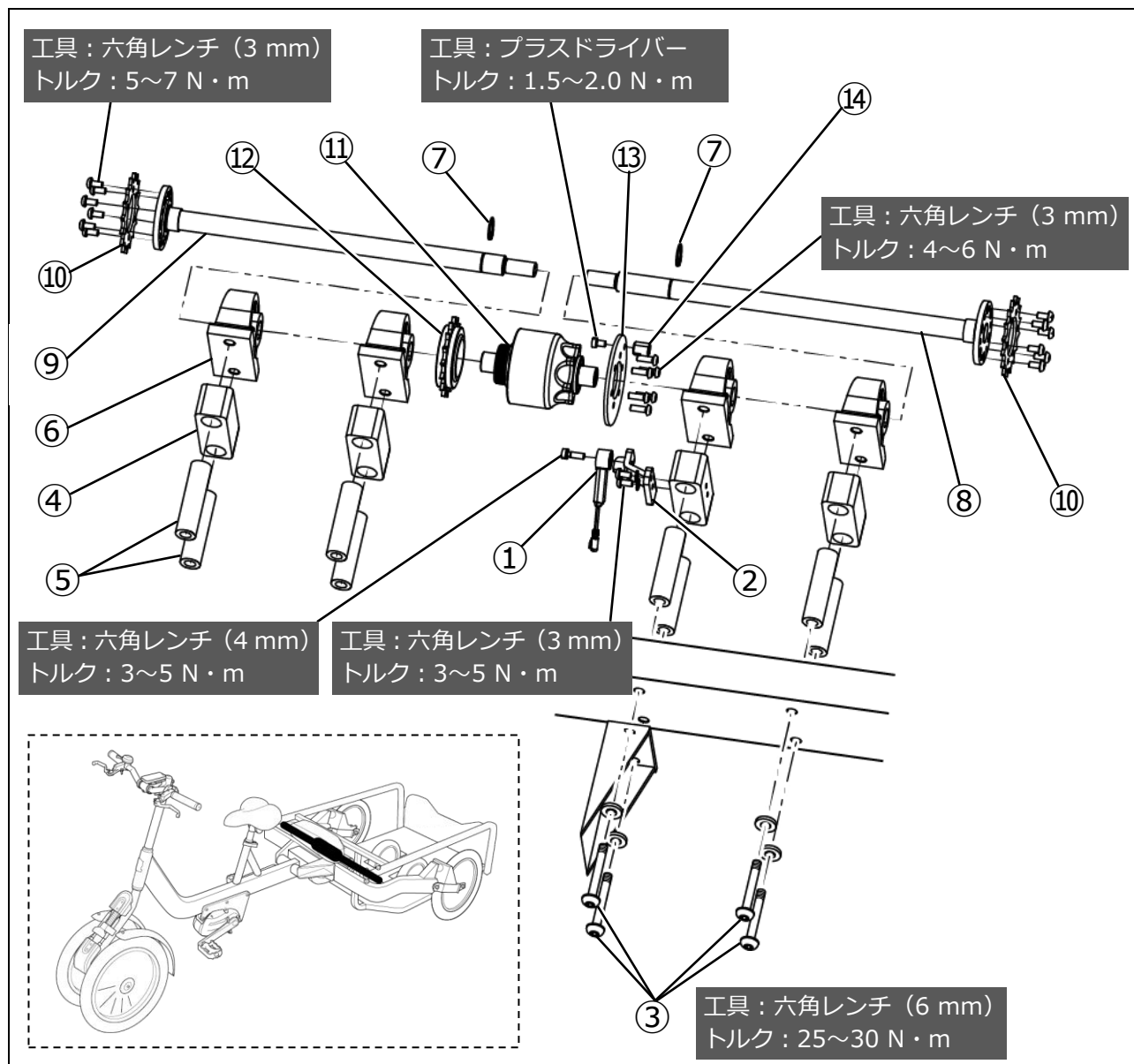
警告

- ・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。
感電のおそれがあります。
- ・本作業の前に、リアフレームをジャッキなどで支えてください。
作業中に本製品が転倒し、事故の原因になります。

必要工具

本作業に必要な工具は以下のとおりです。

六角レンチ (3 mm)	六角レンチ (6 mm)
六角レンチ (4 mm)	プラスドライバー

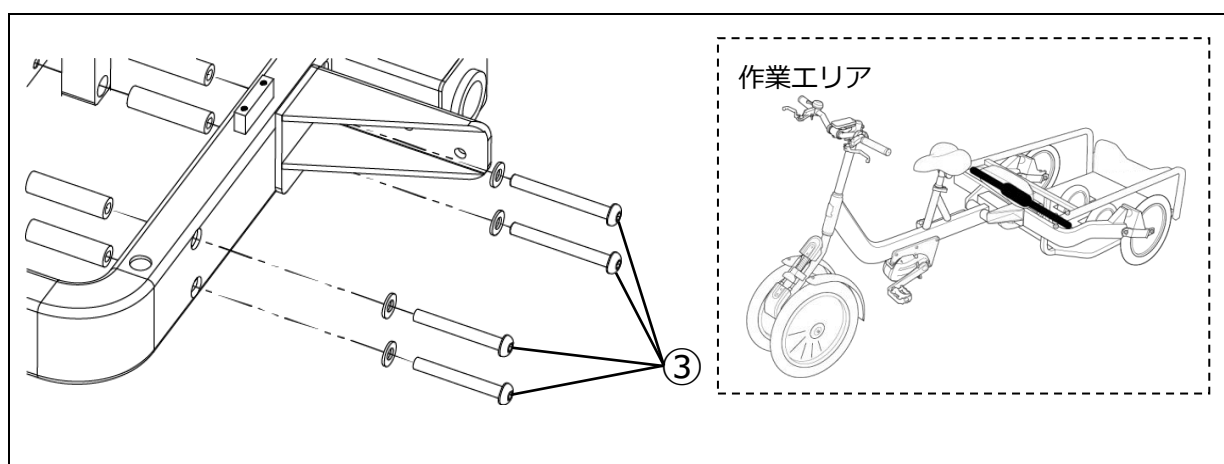


①	スピードセンサー	⑧	ドライブシャフトL
②	スピードセンサーブラケット	⑨	ドライブシャフトR
③	デファレンシャルマウント固定ボルト	⑩	シングルスプロケットセット
④	デファレンシャルマウントスペーサー	⑪	デファレンシャル
⑤	デファレンシャルマウントカラー	⑫	フリーホイール
⑥	ベアリングホルダー	⑬	磁石ユニットプレート
⑦	スナップリング	⑭	磁石ユニット

デファレンシャルASSYの取り外し

1. リアカーを取り外します。(☞参照 20.リアカーASSY)
2. スピードセンサー①を取り外します。
3. スピードセンサーブラケット②を取り外します。
4. デファレンシャルマウント固定ボルト③を取り外します。

固定ボルトは2種類（スイングストッパー共締め：90 mm、共締めなし：85 mm）あります。

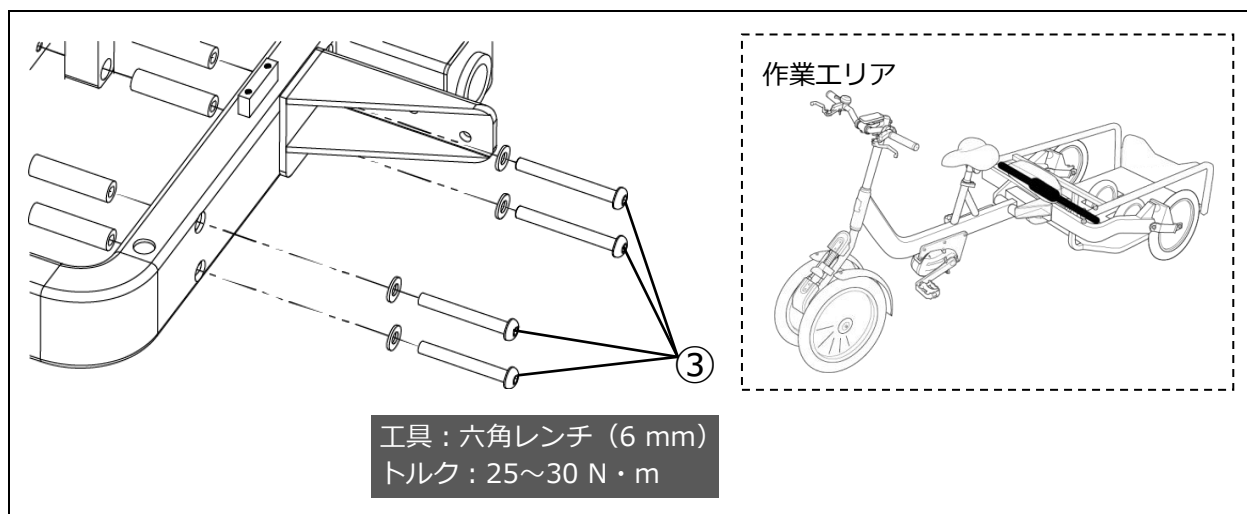


5. デファレンシャルマウントスペーサー④を取り外します。
6. デファレンシャルマウントカラー⑤を取り外します。
7. ベアリングホルダー⑥から、スナップリング⑦、ドライブシャフトL⑧、ドライブシャフトR⑨を取り外します。
8. 左右のドライブシャフトから、シングルスプロケットセット⑩を取り外します。
9. デファレンシャル⑪から、フリーホイール⑫を取り外します。
10. デファレンシャル⑪から、磁石ユニットプレート⑬を取り外します。
11. 磁石ユニットプレート⑬から、磁石ユニット⑭を取り外します。

デファレンシャルASSYの取り付け

1. 磁石ユニットプレート⑬に、磁石ユニット⑭を取り付けます。
2. デファレンシャル⑪に、磁石ユニットプレート⑬を取り付けます。
3. デファレンシャル⑪に、フリーホイール⑫を取り付けます。
4. 左右のドライブシャフトに、シングルスプロケットセット⑩を取り付けます。
5. ベアリングホルダー⑥に、左右のドライブシャフトを挿入し、スナップリング⑦を取り付けます。
6. リアフレームに、デファレンシャルマウントカラー⑤を取り付けます。
7. リアフレームに、デファレンシャルマウントスペーサー④を取り付けます。
8. デファレンシャルマウント固定ボルト③を取り付けます。

固定ボルトは2種類（スイングストッパー共締め：90 mm、共締めなし：85 mm）あります。



9. スピードセンサブラケット②を取り付けます。
10. スピードセンサー①を取り付けます。
11. リアカーを取り付けます。(🔗参照 20.リアカーASSY)

20.リアカーASSY



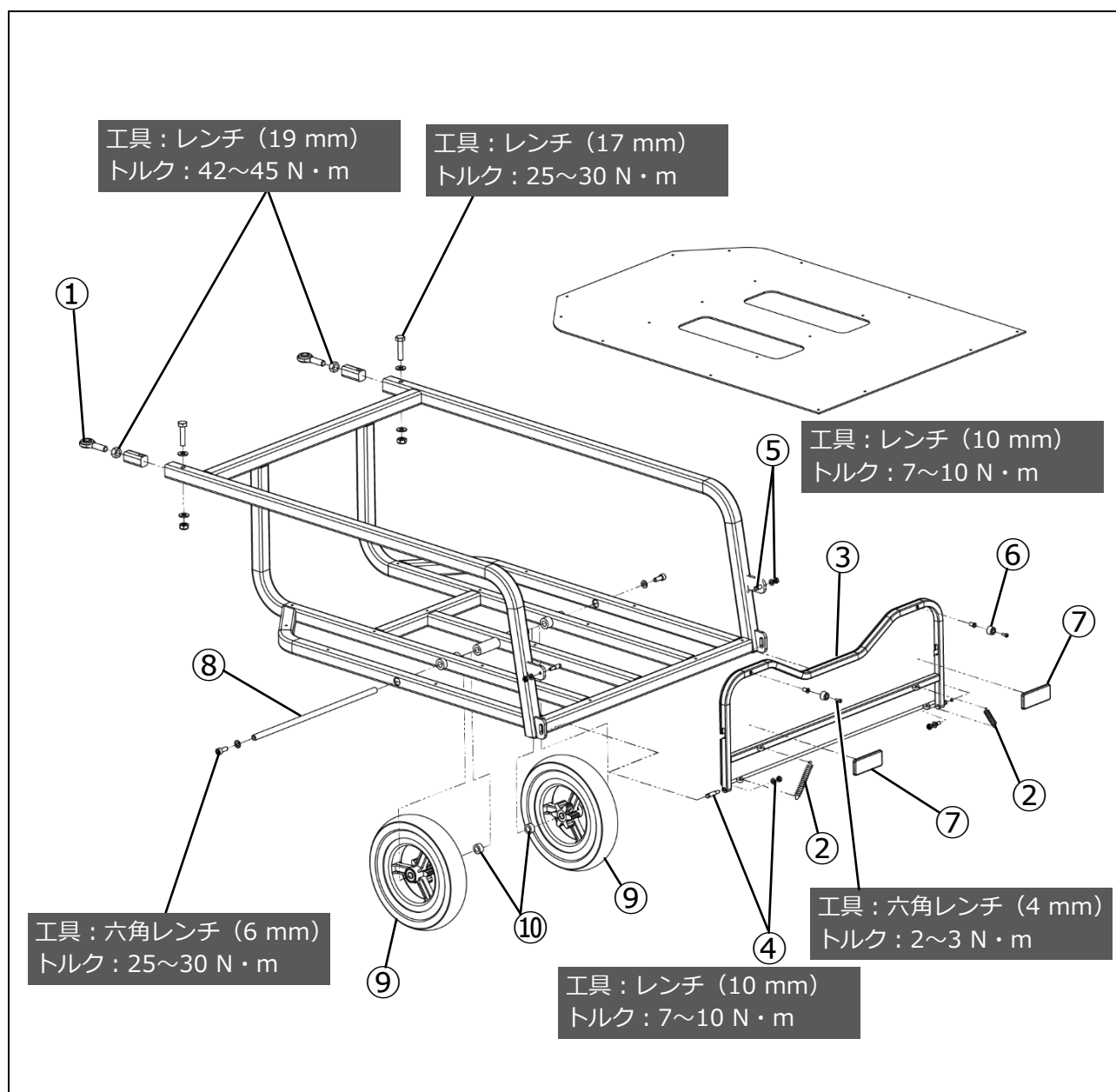
警告

- ・作業前に、必ずバッテリーを取り外してください。
感電のおそれがあります。

必要工具

本作業に必要な工具は以下のとおりです。

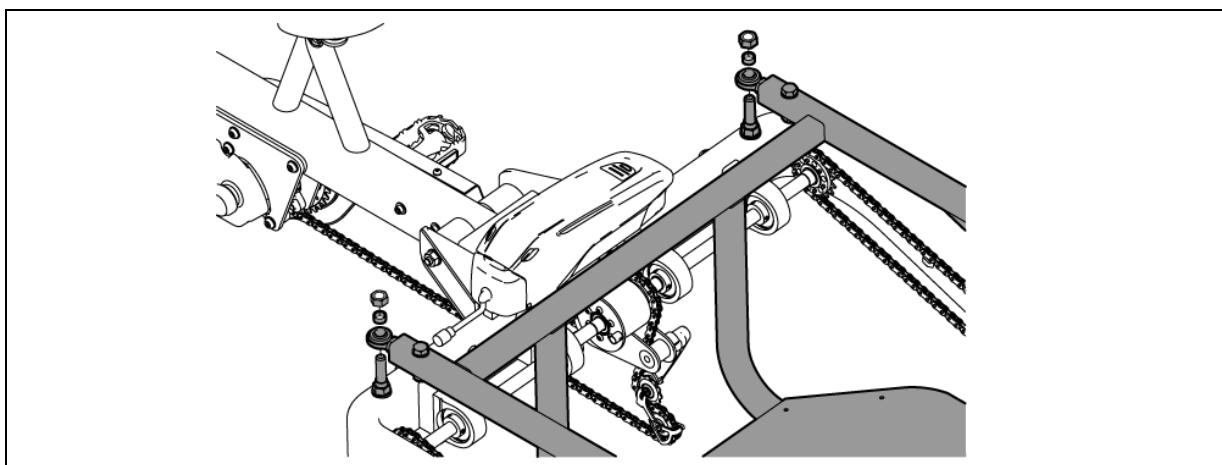
六角レンチ (4 mm)	レンチ (17 mm)
六角レンチ (6 mm)	レンチ (19 mm)
レンチ (10 mm)	—



①	リアカージョイントセット	⑥	ゴム脚
②	ストッパースプリング	⑦	リアリフレクター（2個）
③	リアカーストッパーフレーム	⑧	リアカー車軸セット
④	リアカーストッパーヒンジセット	⑨	リアカータイヤ
⑤	リアカーストッパーキャッチセット	⑩	リアカータイヤアクスルスパースー

リアカーASSYの取り外し

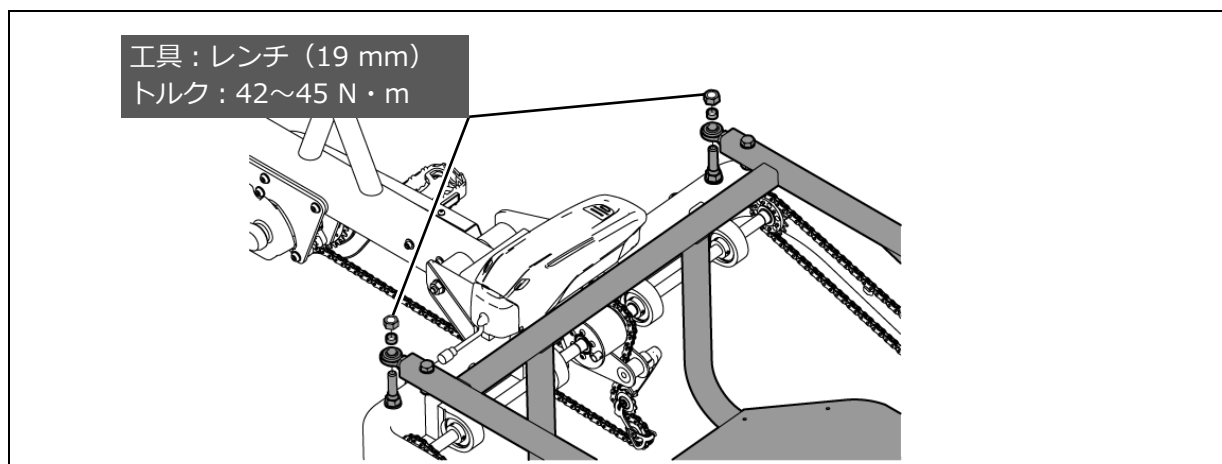
1. 下図のように、リアカージョイントとナットを取り外し、リアフレームからリアカーを取り外します。



2. リアカージョイントセット①を取り外します。
3. ストッパースプリング②を取り外します。
4. リアカーストッパーヒンジセット④を取り外して、リアカーストッパーフレーム③を取り外します。
5. リアカーストッパーキャッチセット⑤を取り外します。
6. ゴム脚⑥を取り外します。
7. リアリフレクター⑦を取り外します。
8. リアカー車軸セット⑧を取り外して、リアカータイヤ⑨、リアカーアクスルスパースー⑩を取り外します。

リアカーASSYの取り付け

1. リアカータイヤ⑨とリアカーアクスルスパーサー⑩をリアカー車軸セット⑧で取り付けます。
2. リアリフレクター⑦をリアカーストップパーフレーム③に取り付けます。
3. ゴム脚⑥を取り付けます。
4. リアカーストップパーキャッチセット⑤を取り付けます。
5. リアカーストップパーフレーム③をリアカーストップパーヒンジセット④でリアカーに取り付けます。
6. ストッパースプリング②を取り付けます。
7. リアカージョイントセット①を取り付けます。
8. 下図のように、リアフレームにリアカーを連結し、リアカージョイントとナットで締め付けます。



Memo

Memo

21.お問い合わせ先

本製品に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。

お客様相談センター

03-6822-3139

受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日・お盆・GW・
年末年始等の長期休暇を除く）

豊田 TRIKE 株式会社

〒111-0024 東京都台東区今戸 2-15-3 チャレンジャービル